
「地域自治の将来に関する意識調査」

結 果 報 告 書

2017年 3月

丸山 真央

(滋賀県立大学人間文化学部)

はしがき

この報告書は、2015年に静岡県浜松市と新潟県上越市で実施した郵送法の質問紙調査の基礎的な集計結果をまとめたものである。

1990年代末から2000年代にかけて全国各地で進められた市町村合併、いわゆる「平成の大合併」は、10年ほどの間に市町村数が4割減少するという、日本の地方自治にとって歴史的な出来事となった。「大合併」の最盛期から10年、「大合併」政策の終了から5年という節目を迎えるにあたって、「大合併」が地域・自治体に何をもたらしたのか・もたらしているのかの検証が必要であろうと考えた。

「大合併」が地域・自治体にもたらした影響を考えるうえで、行政組織の合理化や財政状態の改善状況を測ることだけでなく、住民の視点をとり入れた検証も不可欠であろう。合併自治体において、住民は合併とそれに伴う変化をどのように評価しているのか。その点の解明に、本調査研究は照準を定めた。

調査対象地としたのは、静岡県浜松市と新潟県上越市である。いずれも、多数の市町村が合併して生まれた自治体であり、さまざまな特性をもつ地域が含まれることになった市である。市町村の巨大化・広域化は、「平成の大合併」の特徴のひとつであるが、その意味でこの2市は、「大合併」の検証というテーマにふさわしい事例地域であると考えた。

この報告書は基礎的な集計結果をまとめたものであり、現在さらなる分析を進めているところである。日本の地方自治の制度的基盤を大きく変えた「平成の大合併」が、個々の地域・自治体に何を残したのか。そして、住民生活にどのような影響を与えることになったのか。こうした問いを解明する作業は、まだ緒に就いたばかりである。

* * *

質問紙調査にご協力いただいた浜松市と上越市の皆様に、心から御礼を申し上げたい。

本調査は、科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）「ポスト「平成の大合併」の自治体政策の社会学的評価手法の開発と実証」（基盤研究(C)（一般）、課題番号25518011）の一環として実施したものである。

2017年3月
丸山 真央

◇本報告書についてのお問い合わせは、以下にお願いいたします。

滋賀県立大学 人間文化学部 丸山真央研究室

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500

電話 0749-28-8438 電子メール maruyama.ma@shc.usp.ac.jp

目 次

はしがき	1
目次	3
1 調査のねらいと対象地域	5
2 調査の方法	9
3 浜松市調査の基礎集計	11
4 上越市調査の基礎集計	25
資料（調査依頼状、質問紙、単純集計表、対象者向け報告書）	41

1 調査のねらいと対象地域

1 調査研究の課題

1990年代末から2000年代にかけて全国各地で進められた市町村合併、いわゆる「平成の大合併」は、国・地方双方の深刻な財政状況を背景にして、市町村の行財政の効率化をめざして進められた。国の強力な合併推進方針のもと、合併の正負の誘因が制度的に用意されたこともあって、1999年度から2010年度までの間に、市町村数は4割減少するという、当初予想された以上の結果となった。

この「平成の大合併」政策が終了してから一定期間が経過した現在、市町村に効率的な行財政基盤をつくらせるきっかけとしてこの政策が有効に作用したのかどうかの検証が必要である。同時に、少子高齢化の急激な進行、経済のグローバル化に伴う地方経済の構造変動など、地域・自治体を取りまく新たな社会経済環境に対応できる市町村がこの「大合併」を経て生みだされたのかどうかも検証される必要がある。

「平成の大合併」の最盛期（2005年度）から10年、「大合併」政策の終了（2010年度）から5年という節目の時期を迎えるにあたって、合併の評価を、行政組織や財政状態の検証にとどめず、住民の視点から検証することも同時に必要であろうと考えた。そこで、「平成の大合併」のなかで合併を施行した代表的な地域・自治体を対象として、当該地域・自治体の住民が、合併とそれに伴う変化に対してどのような評価をしているかを、質問紙調査によって明らかにすることにした。

2 調査対象地の選定

調査対象地を選ぶにあたっては、「平成の大合併」を特徴づけるひとつである、合併関係市町村数が多く、市町村の規模の巨大化・広大化が著しい市町村を対象事例とすることとした。選定したのは、静岡県浜松市（2005年7月、12市町村による合併を施行、合併関係市町村数は全国で3番目に多く、合併新市の面積は全国の市町村で第2位となった）と新潟県上越市（2005年1月、14市町村による合併を施行、合併関係市町村数は全国最多）である¹。

¹ この2市を選定した理由として、「平成の大合併」に関する研究蓄積が一定程度あり参照可能であることも挙げられる。丸山自身による浜松市と上越市に関する既発表成果として、次のものがある。

- ・丸山真央，2017，「『平成の大合併』後の自治体内格差とローカル・ガバナンス」佐藤正志・前田洋介編『ローカル・ガバナンスと地域』ナカニシヤ出版（近刊）。
- ・丸山真央，2015，『「平成の大合併」の政治社会学——国家のリスキューと地域社会』御茶の水書房。
- ・丸山真央，2013，「「平成の大合併」と地域住民組織の再編成——新潟県上越市安塚区の事例」岩崎信彦ほか編『増補版 町内会の研究』御茶の水書房，485-500。
- ・丸山真央，2013，「安塚区——NPO型「住民組織」をどう動かすか」山崎仁朗・宗野隆俊編『地域自治の最前線——新潟県上越市の挑戦』ナカニシヤ出版，105-23。
- ・丸山真央，2008，「ポスト『平成の大合併』のローカルガバナンスの条件——ローカルデモクラシーの観点から」『地域社会学会年報』20：103-18。
- ・丸山真央・石田光規・上野淳子，2013-15，「「限界」化する山村における地域生活と住民意識——静岡県旧磐田郡佐久間町での調査を通じて（1）～（4・完）」『人間文化（滋賀

3 調査対象地の概況

(1) 浜松市

浜松市は、2005年7月1日、浜北市、天竜市、舞阪町、雄踏町、細江町、引佐町、三ヶ日町、春野町、佐久間町、水窪町、龍山村の2市8町1村を編入合併して、新しい浜松市となった。前述のように、合併関係市町村数は全国で3番目に多く、合併新市の面積は全国の市町村で第2位となった。

人口をみると、旧浜松市は約60万人であり、次いで多い浜北市でも10万人に満たない。町村は多いところで2万人程度、少ないところでは1千人を切るところもあった。人口規模の圧倒的に大きな旧浜松市が、周辺の中小規模の市町村を編入したという構図である。

旧浜松市の面積は約256平方キロメートルであったが、この合併によって1,558平方キロメートルにまで拡大した。旧浜松市は遠州灘に面しているが、編入合併された北端の水窪町は中部山岳地帯の一角に位置する山間地域にある。水窪町だけでなく、天竜市以北の町村（春野町、佐久間町、水窪町、龍山村は北遠4町村と呼ばれる）はいずれも中山間地域である。旧浜松市やそれに隣接する浜北市、雄踏町、細江町では人口増加がみられ、高齢化率もさほど高くないが、北遠4町村を中心に、高齢化と人口減少が著しく進んでいる。合併で生まれた浜松市は、このように地理的条件や人口状態の面で、非常に大きな違いをもつ多様な地域を含むことになった。

表 浜松市の旧市町村別・行政区別の面積と人口

	面積 (km ²)	人口			人口増減		高齢化率	
		2005年 (人)	2010年 (人)	2015年 (人)	2005→10年 (%)	2010→15年 (%)	2015年 (%)	
旧市町村別	浜松市	256.74	601,571	597,014	596,716	-0.8	0.0	25.3
	浜北市	66.64	86,838	91,108	95,900	4.9	5.3	25.4
	天竜市	181.65	22,122	20,779	19,155	-6.1	-7.8	36.0
	舞阪町	4.63	11,736	12,176	11,625	3.7	-4.5	28.6
	雄踏町	8.15	13,859	15,274	15,036	10.2	-1.6	27.6
	細江町	34.18	22,072	22,187	20,800	0.5	-6.3	29.0
	引佐町	121.32	14,559	13,785	13,236	-5.3	-4.0	32.8
	三ヶ日町	75.65	15,877	15,365	14,375	-3.2	-6.4	33.5
	春野町	252.17	5,866	5,178	4,529	-11.7	-12.5	48.3
	佐久間町	168.53	5,336	4,549	3,805	-14.7	-16.4	55.0
	水窪町	271.28	3,103	2,580	2,164	-16.9	-16.1	56.1
龍山村	70.23	1,093	871	639	-20.3	-26.6	56.5	
行政区別	中区	44.23	244,953	238,477	237,443	-2.6	-0.4	25.0
	東区	46.29	125,743	126,609	128,555	0.7	1.5	24.7
	西区	114.40	109,906	113,654	111,353	3.4	-2.0	26.5
	南区	47.02	103,242	102,381	100,870	-0.8	-1.5	26.3
	北区	295.59	95,830	94,680	93,567	-1.2	-1.2	28.2
	浜北区	66.51	86,838	91,108	95,900	4.9	5.3	25.4
	天竜区	944.00	37,520	33,957	30,292	-9.5	-10.8	42.1
	浜松市全体	1558.04	804,032	800,866	797,980	-0.4	-0.4	26.4

注：国勢調査の結果から作成。

浜松市は、2005年7月の合併に際して、旧12市町村ごとに地域自治区（地方自治法の一般制度）を設置した。その後、2007年4月に指定都市に移行した際、市内に7つの行政

区を設置し、行政区ごとに区協議会を設置した。こうして異なる地理的スケールごとに地域自治制度が設置されたのが、浜松市の大きな特徴であり、こうした「多スケール」型の地域自治によって、拡大化した合併新市において住民の行政参加をはかることがめざされた。しかしこのような構想は、2007年の市長選挙を契機として、廃止されることとなった。ひとつの市のなかに異なる制度が並存することを好ましくない主張する市長候補が当選したことから、旧市町村単位の地域自治区は2011年度末をもって廃止された。

(2) 上越市

上越市は、2005年1月1日、安塚町、浦川原村、大島村、牧村、柿崎町、大潟町、頸城区、吉川区、中郷村、板倉町、清里村、三和村、名立町の6町7村を編入合併して、新しい上越市となった。前述のとおり、合併関係市町村数は全国最多の合併であった。

人口は、旧上越市の約13万人が最も多く、それ以外の町村は1千人台から1万人程度であり、人口規模の面で大きな旧上越市が、周辺の中小町村を編入した合併であった。

表 上越市の地域自治区別の面積と人口

	面積 (km ²)	人口			高齢化率	人口増減	
		2005年	2010年	2015年	2010年	2005→10年	2010→15年
		(人)	(人)	(人)	(%)	(%)	(%)
合併前上越市計	249.30	134,313	134,701	132,952	24.4	0.3	-1.3
合併前 上越市	高田区		30,421	28,940			-5.1
	新道区		9,684	9,990			3.1
	金谷区		14,332	14,186			-1.0
	春日区		21,187	21,652			2.1
	諏訪区		1,223	1,176			-4.0
	津有区		5,038	4,875			-3.3
	三郷区		1,374	1,340			-2.5
	和田区		5,840	5,808			-0.6
	高士区		1,561	1,438			-8.6
	直江津区		19,673	19,253			-2.2
	有田区		14,329	14,961			4.2
	八千浦区		4,281	3,975			-7.7
	保倉区		2,303	2,179			-5.7
	北諏訪区 谷浜・桑取区		1,632 1,823	1,539 1,640			-6.0 -11.2
一安塚区	70.23	3,340	2,878	2,492	39.5	-13.8	-15.5
三浦川原区	50.64	4,032	3,769	3,444	33.0	-6.5	-9.4
区大島区	71.64	2,249	1,927	1,613	44.1	-14.3	-19.5
(牧区	61.35	2,614	2,322	1,996	43.0	-11.2	-16.3
編柿崎区	85.39	11,484	10,660	9,838	31.4	-7.2	-8.4
入大潟区	16.32	10,401	9,950	9,474	26.4	-4.3	-5.0
さ頸城区	38.30	9,746	9,499	9,273	23.2	-2.5	-2.4
た吉川区	76.61	5,142	4,764	4,231	33.9	-7.4	-12.6
旧中郷区	43.56	4,733	4,303	3,868	31.5	-9.1	-11.2
町村板倉区	66.51	7,517	7,327	6,830	30.4	-2.5	-7.3
清里区	37.54	3,152	3,015	2,780	30.5	-4.3	-8.5
三和区	39.30	6,190	5,918	5,624	28.0	-4.4	-5.2
名立区	65.94	3,169	2,866	2,611	36.1	-9.6	-9.8
上越市全体	973.61	208,082	203,899	197,026	26.5	-2.0	-3.5

注：国勢調査の結果から作成。2015年のデータは平成27年国勢調査の上越市独自集計（概数値）による。

この合併によって生まれた上越市の面積は973平方キロメートルであり、平野部から中山間地域までを含んでいる。人口は、旧上越市はほとんど横ばいに近く、高齢化率も2割台であるが、編入合併された町村は、いずれも人口減少が進んでおり、高齢化率の高いところでは4割を超えている。前項で述べた浜松市と同様、合併で生まれた上越市も、地理的条件や人口状態の面で非常に多様な地域を含む市である。

上越市では、2005年1月の合併に際して、旧14市町村ごとに地域自治区（地方自治法の一般制度）が設置された。上越市の地域自治区の特徴として、地域協議会の委員の選任にあたって、全国で唯一の公募公選（準公選）制が導入されていることが挙げられる。区域内の住民から立候補を募り、選任投票をおこなって、その結果に基づいて市長が選任するというものである。ただ、立候補者は少なく、定数を超えて選任投票がおこなわれることは、これまでそれほど多くない。

2 調査の方法

質問紙調査は標本調査とし、自記式の質問紙を郵送して実施した。調査の具体的な方法は、以下のとおりである。

1 標本抽出

まず、浜松市、上越市のそれぞれについて、市内を「中心地域」と「周辺地域」の2つに分けた。浜松市は、「中心地域」を2005年の12市町村合併前の旧浜松市、「周辺地域」を旧浜松市以外とした。上越市は、「中心地域」を2005年の14市町村合併前の旧上越市(いわゆる「合併前上越市」)、「周辺地域」を旧上越市以外(いわゆる「13区」)とした。標本抽出数は、人口(2015年9月1日時点の住民基本台帳人口)に比例することとし、「中心地域」と「周辺地域」の各割当標本数を、次のように決定した。

表 浜松市と上越市における地域別の標本数

	浜松市			上越市		
	該当する地域	人口	割当標本数	該当する地域	人口	割当標本数
中心地域	旧浜松市	603,641	485	合併前上越市	106,995	427
周辺地域	旧浜松市以外	205,217	165	13区	55,826	223
	現浜松市計	808,858	650	現上越市計	162,821	650

次に、各市の「中心地域」と「周辺地域」の中から、ひとつないし複数の行政区・地域自治体を調査対象地域として選定した。浜松市の「中心地域」は中区、「周辺地域」は天竜区とした。上越市の「中心地域」は高田区と直江津区、「周辺地域」は安塚区、浦川原区、大島区とした。各区(地点)別の選挙人名簿登録者数(2015年9月定時登録時点)、抽出標本数は以下のとおりである。

表 浜松市と上越市における選挙人名簿登録者数と抽出標本数

	浜松市			上越市		
	該当する地域	選挙人名簿登録者数	抽出標本数	該当する地域	選挙人名簿登録者数	抽出標本数
中心地域	中区	190,835	485	高田・直江津区	42,823	427
				(内訳) 高田区	26,033	259
				直江津区	16,790	168
周辺地域	天竜区	27,423	165	安塚・浦川原・大島区	6,798	223
	(内訳) 旧天竜市	16,655	100	(内訳) 安塚区	2,331	76
	旧春野町	4,291	26	浦川原区	2,944	97
	旧佐久間町	3,688	22	大島区	1,523	50
	旧水窪町	2,125	13			
	旧龍山村	664	4			
計		218,258	650		49,621	650

標本抽出は、公職選挙法に基づいて各市区の選挙管理委員会で選挙人名簿抄本を閲覧し、20歳から79歳までの男女を無作為・等間隔で抽出した。

2 質問紙の配布と回収

質問紙は自記式の A4 版 8 ページで、郵送で発送・回収した。発送にあたっては、質問紙とともに、調査回答の協力依頼状、返信用封筒（料金受取人払）、回答用ボールペンを同封した。質問紙の発送は 2015 年 12 月 2～4 日におこない、回収締め切りは 12 月 17 日とした。実際の回収は、最終が 2016 年 3 月 7 日であった。督促状は、調査協力の礼状を兼ねて、2015 年 12 月 17 日に、調査対象者全員に 1 回発送した。

調査地点別の質問紙の配布数（抽出標本数）、回収数、回収率は、次のとおりである。

表 浜松市と上越市における質問紙の配布・回収状況

	浜松市				上越市				
	配布数	不達数	回収数	有効回収率	配布数	不達数	回収数	有効回収率	
中区	485	8	201	42.1%	高田・直江津区	427	3	181	42.7%
					(内訳) 高田区	259	2	115	44.7%
					直江津区	168	1	66	39.5%
天竜区	165	0	88	53.3%	安塚・浦川原・大島区	223	0	120	53.8%
(内訳) 旧天竜市	100	0	49	49.0%	(内訳) 安塚区	76	0	42	55.3%
旧春野町	26	0	14	53.8%	浦川原区	97	0	56	57.7%
旧佐久間町	22	0	13	59.1%	大島区	50	0	22	44.0%
旧水窪町	13	0	9	69.2%					
旧龍山村	4	0	3	75.0%					
その他			1		不明			1	
計	650	8	290	45.2%	計	650	3	302	46.7%

3 追加標本について

前述のように、浜松市と上越市の標本数は各 650 であるが、このほかに、浜松市天竜区佐久間町と上越市安塚区のみ各 150 の標本を追加抽出した。この 2 つの地区について独自に分析することが可能となる標本数・回収数を確保するためである。

追加標本を含めると、天竜区佐久間町で 98 票、安塚区で 126 票が回収できた。それぞれの詳しい回収結果は、次のとおりである。

表 追加標本分（浜松市天竜区佐久間町、上越市安塚区）の質問紙の配布・回収状況

	浜松市天竜区佐久間町				上越市安塚区			
	配布数	不達数	回収数	有効回収率	配布数	不達数	回収数	有効回収率
追加標本以外	22	0	13		76	0	42	
追加標本	150	0	85		150	0	84	
計	172	0	98	57.0%	226	0	126	55.8%

4 集計の方法

本報告書では、浜松市における調査（2 で述べた方法で回収された 290 票）を「浜松市調査」、上越市における調査（2 で述べた方法で回収された 302 票）を「上越市調査」と呼ぶ。追加標本を含む浜松市天竜区佐久間町での調査分（3 で述べた方法で回収された 98 票）を「佐久間町調査」、追加標本を含む上越市安塚区での調査分（3 で述べた方法で回収された 126 票）を「安塚区調査」と呼ぶことにする。

以下では、浜松市調査と上越市調査のそれぞれについて、回答者の基本的な属性に関する質問項目、および市町村合併とその後の地域自治・コミュニティ政策に関する質問項目を中心に集計結果を示す。

3 浜松市調査の基礎集計

2で述べた方法によって回収された290票のうち、中区・天竜区でない区に居住すると回答した1票を除く289票について、以下で基礎的な集計結果を示す。

1 回答者の属性

(1) 居住地別

回答者を居住地別にみると、中区201人、天竜区88人の計289人である。天竜区の回答者の構成は、本調査の直前に実施された平成27年国勢調査(2015年10月1日)の結果と比べると、実際の人口構成より、旧天竜市は少なく、旧春野町、旧佐久間町、旧水窪町、旧龍山村はやや多い。

表 回答者の居住地別の構成

	中区				天竜区				
	本調査		2015国調		本調査		2015国調		
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	
中区	201	100.0	237,443	100.0	旧天竜市	49	55.7	19,155	63.2
					春野町(旧春野町)	14	15.9	4,529	15.0
					佐久間町(旧佐久間町)	13	14.8	3,805	12.6
					水窪町(旧水窪町)	9	10.2	2,164	7.1
					龍山町(旧龍山村)	3	3.4	639	2.1
計	201	100.0	237,443	100.0	計	88	100.0	30,292	100.0

(2) 性別

回答者の男女別構成は、中区では半々、天竜区では男4、女6程度で女性が若干多い。

表 回答者の男女別の構成

	中区		天竜区	
	(人)	(%)	(人)	(%)
男性	99	49.3%	32	36.4%
女性	99	49.3%	53	60.2%
NA/DK	3	1.5%	3	3.4%
計	201	100.0%	88	100.0%

(3) 年齢別

回答者の年齢別構成をみると、30歳代以下は、中区では19.9%、天竜区では9.1%である。60歳代以上は、中区では42.3%、天竜区では61.4%を占めている。

表 回答者の年齢別の構成

	中区		天竜区	
	(人)	(%)	(人)	(%)
20歳代以下	12	6.0%	2	2.3%
30歳代	28	13.9%	6	6.8%
40歳代	39	19.4%	4	4.5%
50歳代	26	12.9%	17	19.3%
60歳代	36	17.9%	25	28.4%
70歳代以上	51	25.4%	29	33.0%
NA/DK	9	4.5%	5	5.7%
計	201	100.0%	88	100.0%

(4) 職業別

回答者の職業は、就業状態と職業大分類を尋ねたが、ここでは就業状態の結果を示す。「無職」と「家事」を除く就労状態にある人は、中区では62.7%、天竜区では42.0%である。

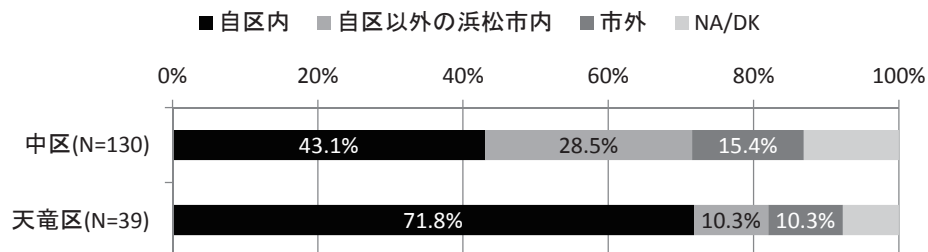
表 回答者の職業（就業形態）別の構成

	中区		天竜区	
	(人)	(%)	(人)	(%)
無職	55	27.4	33	37.5
家事	16	8.0	16	18.2
会社経営・役員	20	10.0	4	4.5
常雇・フルタイムの雇用者	56	27.9	13	14.8
非常勤・臨時・派遣・パート・アルバイト・内職など	38	18.9	10	11.4
農林漁業	1	0.5	6	6.8
農林漁業以外の自営業・家族従業員・自由業	11	5.5	4	4.5
NA/DK	4	2.0	2	2.3
計	201	100.0	88	100.0

2 生活圏

(1) 就業先

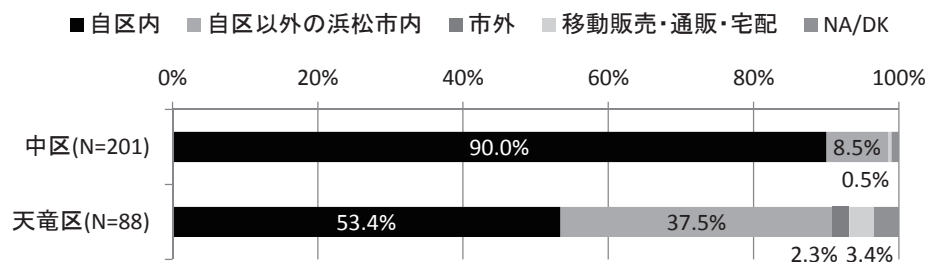
就業状態が「無職」と「家事」の人を除いて就業先を尋ねたところ、中区では、区内が43.1%、中区を除く市内が28.5%で、あわせた市内就業率は71.6%である。天竜区では、区内が71.8%、天竜区以外の市内は10.3%であり、あわせた市内就業率は82.1%で、中区より高い。



(2) 日用品購買先

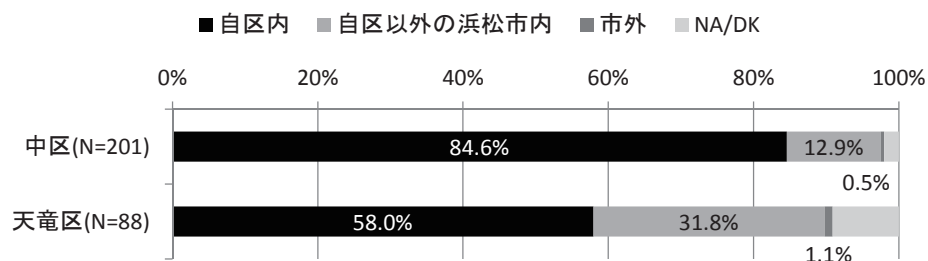
「あなたは、次のことを、おもにどこでしていますか」という質問項目の中で「日用雑貨・食料品の購入」を尋ね、選択肢から選んでもらった。中区は、区内と中区以外の市内

をあわせた市内購買率が 98.5%である。天竜区では、区内購買率が 53.4%であり、中区より低い。また区内と天竜区以外の市内をあわせた市内購買率は 90.9%で、中区より低い。



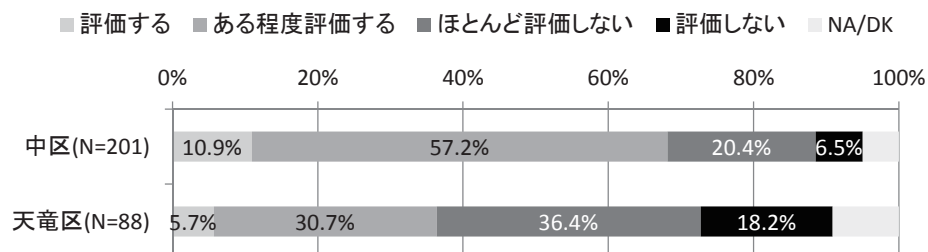
(3) 通院先

「あなたは、次のことを、おもにどこでしていますか」という質問項目の中で「病院・診療所の利用」を尋ね、選択肢から選んでもらった。中区では、区内と中区以外の市内をあわせた市内通院率は 97.3%である。天竜区は、区内と天竜区以外の市内をあわせた市内通院率は 89.8%で、中区より低い。



3 市町村合併の総合評価

「10 年前 (2005(平成 17)年におこなわれた、旧浜松市などによる 12 市町村合併について、ご意見をうかがいます」という文章に続いて、「あなたは、この市町村合併をどのように評価しますか」との質問項目を設け、「評価する」、「ある程度評価する」、「ほとんど評価しない」、「評価しない」という 4 件法で回答を求めた。中区では、「評価する」と「ある程度評価する」をあわせた肯定的評価の割合が、「ほとんど評価しない」と「評価しない」をあわせた否定的評価の割合を上回っている。それに対して天竜区では、否定的評価が肯定的評価を上回っている。



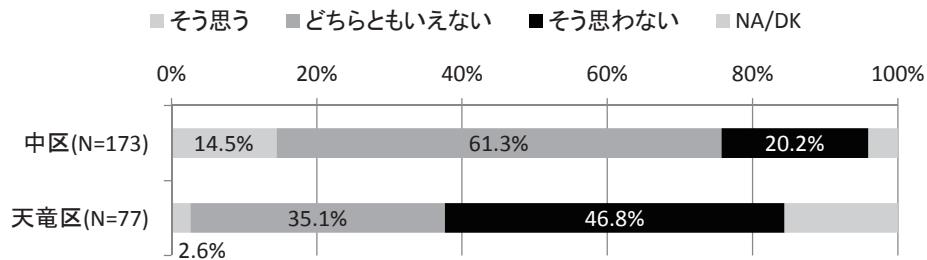
4 市町村合併で変わったこと、変わらなかったこと

2005 年の 12 市町村合併当時、現市内に住んでいなかったと答えた人を除いて、「合併前

と比べて、次のことについて、あなたのお考えに近いのはどれですか」と尋ねた。6項目を挙げて、それぞれ「そう思う」、「どちらともいえない」、「そう思わない」の3件法で回答を求めた。

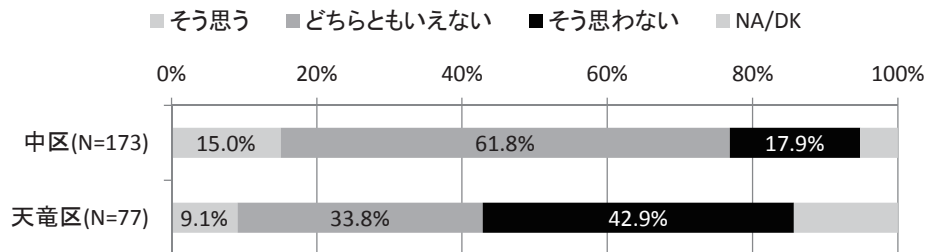
(1) 「行政サービスが充実した」

中区では、「どちらともいえない」という回答が大きな割合を占めている。「そう思う」と答えた割合は「そう思わない」と答えた割合より大きい。天竜区では、「そう思わない」と答えた割合が、「そう思う」と答えた割合より大きい。中区に比べて天竜区は、「そう思う」と答えた割合が小さく、「そう思わない」と答えた割合が大きい。



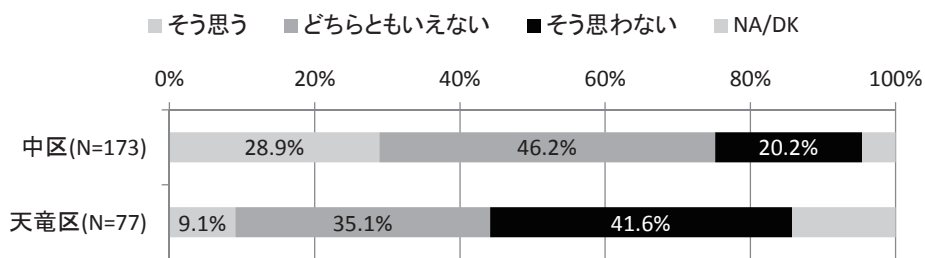
(2) 「公共施設が利用しやすくなった」

中区では、「どちらともいえない」という回答が大きな割合を占めている。「そう思う」と答えた割合は「そう思わない」と答えた割合とそれほど大きく変わらない。天竜区では、「そう思わない」と答えた割合が、「そう思う」と答えた割合より大きい。中区に比べて天竜区は、「そう思う」と答えた割合が小さく、「そう思わない」と答えた割合が大きい。



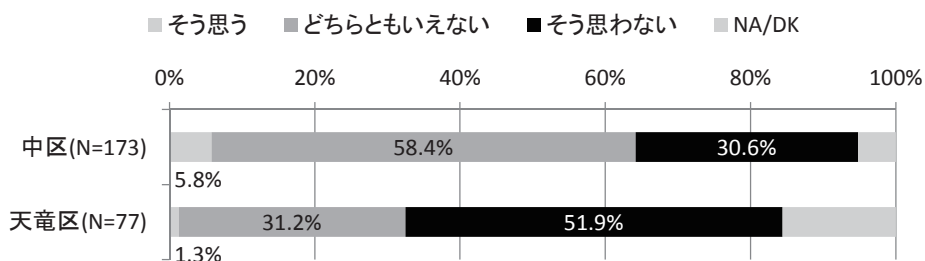
(3) 「地域のイメージアップが図られた」

中区では、「どちらともいえない」という回答が大きな割合を占めている。「そう思う」と答えた割合は「そう思わない」と答えた割合より大きい。天竜区では、「そう思わない」と答えた割合が、「そう思わない」と答えた割合より大きい。中区に比べて天竜区は、「そう思う」と答えた割合が小さく、「そう思わない」と答えた割合が大きい。



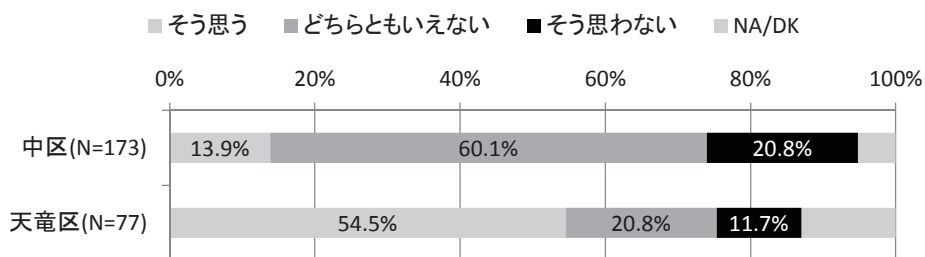
(4) 「自治体への住民参加が広がった」

中区では、「どちらともいえない」という回答が大きな割合を占めている。「そう思わない」と答えた割合は、「そう思う」と答えた割合より大きい。天竜区では、「そう思わない」と答えた割合が、「そう思う」と答えた割合を上回っている。中区に比べて天竜区は、「そう思う」と答えた割合が小さく、「そう思わない」と答えた割合が大きい。



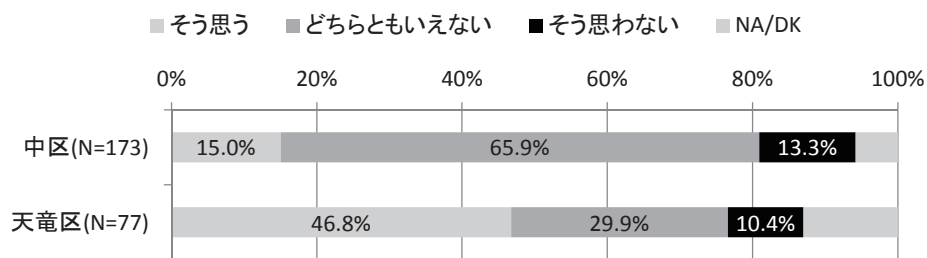
(5) 「首長や議員が身近でなくなった」

中区では、「どちらともいえない」という回答が大きな割合を占めており、「そう思わない」と答えた割合は、「そう思う」と答えた割合を上回っている。天竜区では、「そう思う」と答えた割合が、「そう思わない」と答えた割合より大きい。中区に比べて天竜区は、「そう思う」と答えた割合が大きく、「そう思わない」と答えた割合は小さい。



(6) 「知らない行政職員ばかりになった」

中区では、「どちらともいえない」という回答が大きな割合を占めており、「そう思う」と答えた割合は「そう思わない」と答えた割合と大して変わらない。天竜区では、「そう思う」と答えた割合は、「そう思わない」と答えた割合より大きい。中区に比べて天竜区は、「そう思わない」と答えた割合はそれほど変わらないが、「そう思う」と答えた割合は大きい。



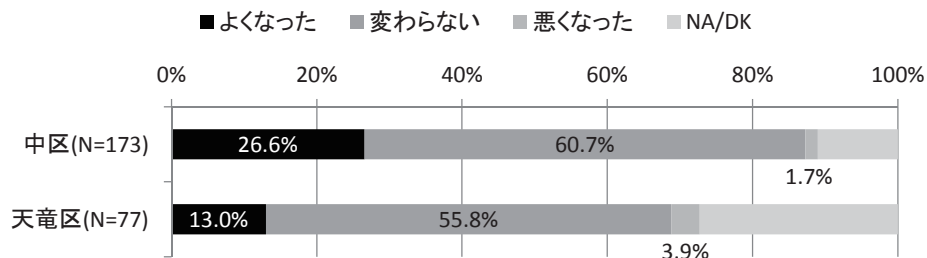
5 行政サービスの変化について

2005年の12市町村合併当時、現市内に住んでいたと答えた人（中区173人、天竜区77人、計250人）に対して、「合併前と比べて行政の仕事はどう変わりましたか」と尋ね、9項目について、それぞれ「よくなった」、「変わらない」、「悪くなった」の3件法で回答を求めた。

以下では、項目ごとに行政区別にみてゆく。ここまでと同様に、2005年の合併当時、現市内に住んでいなかった人は除いて集計する。

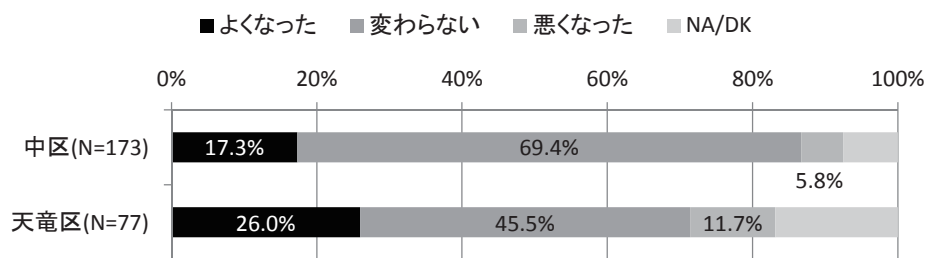
(1) 住民票・戸籍などの窓口サービス

中区でも天竜区でも、「どちらともいえない」という回答が大きな割合を占めている。いずれでも、「よくなった」と答えた割合は、「悪くなった」と答えた割合を上回っている。天竜区では、無回答・「わからない」が3割近くある。中区に比べて天竜区は、「よくなった」と答えた割合が小さい。



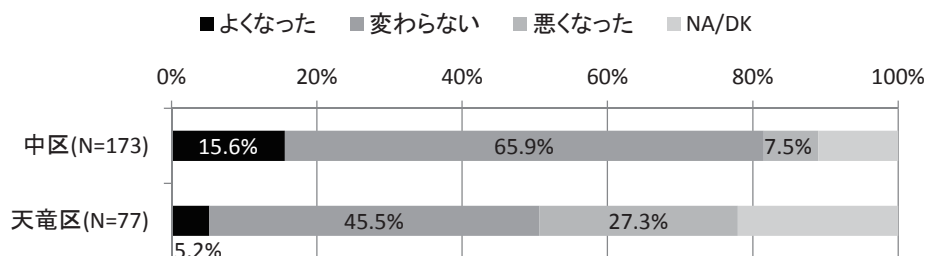
(2) ごみの収集・処理

中区でも天竜区でも、「どちらともいえない」という回答が大きな割合を占めている。いずれでも、「よくなった」と答えた割合は、「悪くなった」と答えた割合を上回っている。中区に比べて天竜区は、「よくなった」と答えた割合が大きいですが、「悪くなった」と答えた割合も大きい。



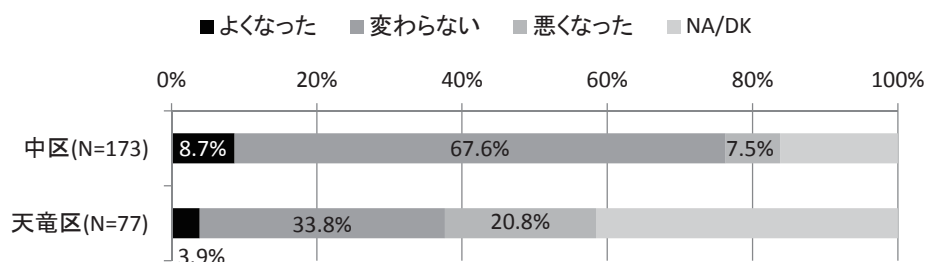
(3) 生活道路の整備

中区でも天竜区でも、「どちらともいえない」という回答が大きな割合を占めている。中区では、「よくなった」と答えた割合が、「悪くなった」と答えた割合を上回っている。それに対して天竜区では、「悪くなった」という回答が、「よくなった」という回答を上回っている。中区に比べて天竜区は、「よくなった」と答えた割合が小さく、「悪くなった」と答えた割合が大きい。



(4) 都市基盤の整備

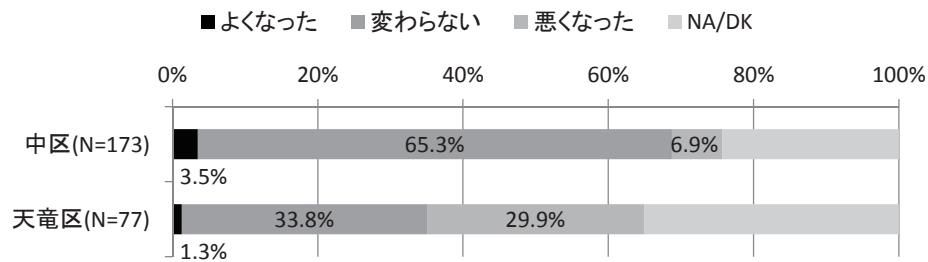
中区では、「どちらともいえない」という回答が大きな割合を占めている。「よくなった」と答えた割合と「悪くなった」と答えた割合は同程度である。それに対して天竜区では、「悪くなった」という回答が、「よくなった」という回答を上回っている。ただ無回答・「わからない」の割合が4割強ある。中区に比べて天竜区は、「よくなった」と答えた割合が小さく、「悪くなった」と答えた割合が大きい。



(5) 小中学校

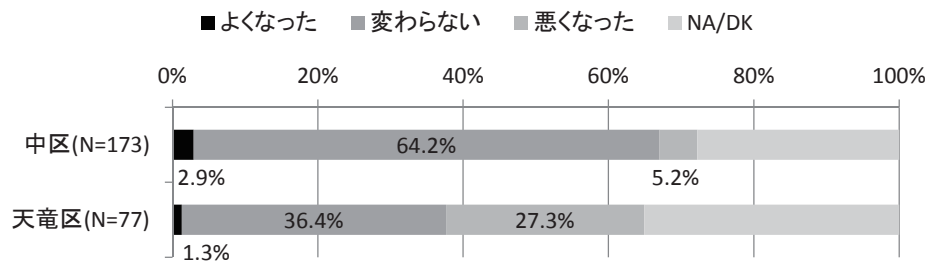
中区では、「どちらともいえない」という回答が大きな割合を占めている。「よくなった」と答えた割合は、「悪くなった」と答えた割合より小さい。天竜区でも、「悪くなった」という回答が、「よくなった」という回答を上回っている。ただし中区でも天竜区でも、無回答・「わからない」の割合が3割前後ある。中区に比べて天竜区は、「よくなった」と答えた

た割合が小さく、「悪くなった」と答えた割合が大きい。



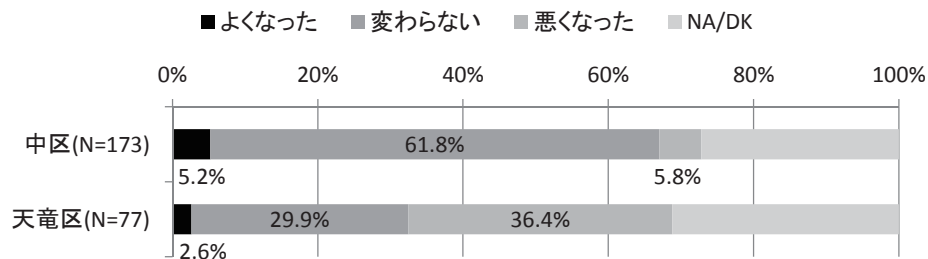
(6) 幼稚園・保育所

中区では、「どちらともいえない」という回答が大きな割合を占めている。「よくなった」と答えた割合は、「悪くなった」と答えた割合より小さい。天竜区でも、「悪くなった」という回答が、「よくなった」という回答を上回っている。ただし中区でも天竜区でも、無回答・「わからない」の割合が3割前後ある。中区に比べて天竜区は、「悪くなった」と答えた割合が大きい。



(7) 町内会・自治会への支援

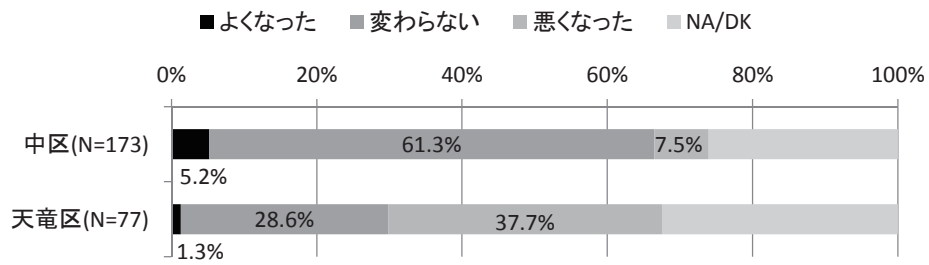
中区では、「どちらともいえない」という回答が大きな割合を占めている。「よくなった」と答えた割合と「悪くなった」と答えた割合は同程度である。それに対して天竜区では、「悪くなった」という回答が、「よくなった」という回答を上回っている。ただし中区でも天竜区でも、無回答・「わからない」の割合が3割前後ある。中区に比べて天竜区は、「よくなった」と答えた割合が小さく、「悪くなった」と答えた割合が大きい。



(8) 産業の振興

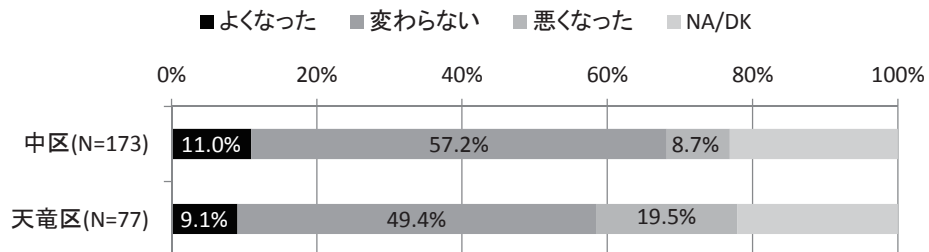
中区では、「どちらともいえない」という回答が大きな割合を占めている。天竜区では、「悪くなった」という回答が、「よくなった」という回答を上回っている。ただし中区でも天竜区でも、無回答・「わからない」の割合が3割前後ある。中区に比べて天竜区は、「よ

くなった」と答えた割合が小さく、「悪くなった」と答えた割合が大きい。



(9) 健康・福祉施策

中区でも天竜区でも、「どちらともいえない」という回答が大きな割合を占めている。中区では、「よくなった」と答えた割合が「悪くなった」と答えた割合より大きい。それに対して天竜区では、「悪くなった」という回答が、「よくなった」という回答を上回っている。中区に比べて天竜区は、「悪くなった」と答えた割合が大きい。

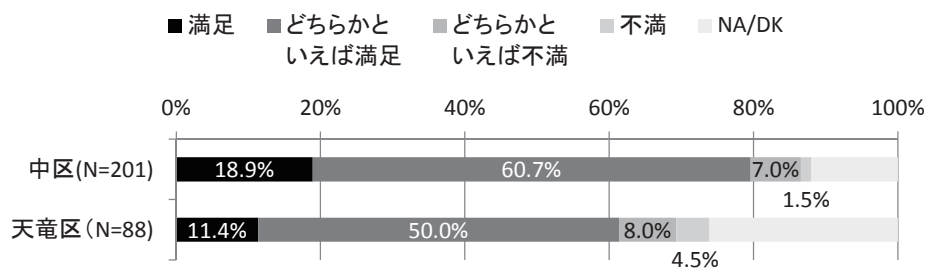


6 行政サービスの満足度

調査回答者全員を対象に、「現在の市の行政に、あなたは満足ですか、不満ですか」という設問文で、5で挙げたものと同様の行政サービス9項目について、それぞれ「満足」、「どちらかといえば満足」、「どちらかといえば不満」、「不満」の4件法で回答を求めた。以下では、「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた割合を「満足度」、「どちらかといえば不満」と「不満」を合わせた割合を「不満足度」と呼ぶ。

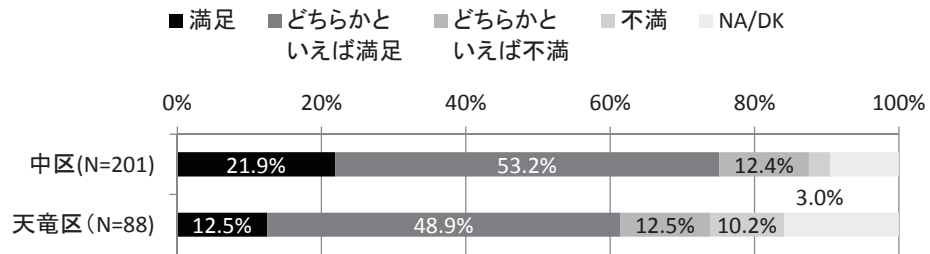
(1) 住民票・戸籍などの窓口サービス

中区でも天竜区でも、満足度が不満足度を上回っている。中区のほうが天竜区より満足度が高い。



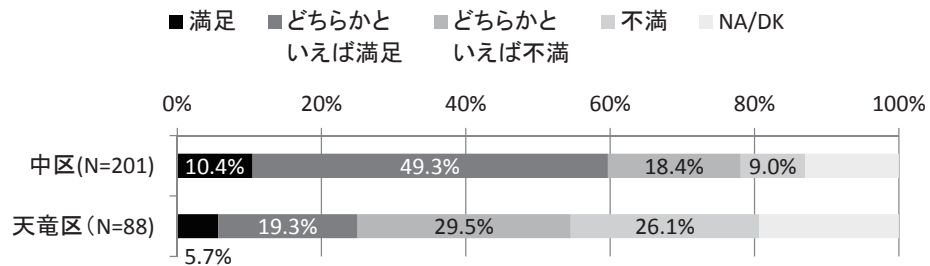
(2) ごみの収集・処理

中区でも天竜区でも、満足度が不満足度を上回っている。中区のほうが天竜区より満足度が高い。



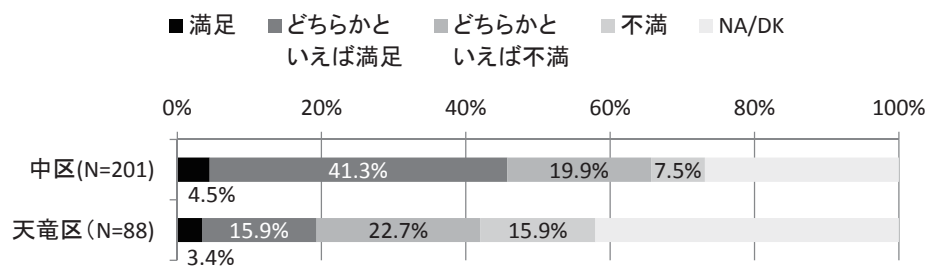
(3) 生活道路の整備

中区では、満足度が不満足度を上回っている。それに対して天竜区では、不満足度が満足度を上回っている。天竜区のほうが、中区より満足度が低く、不満足度が高い。



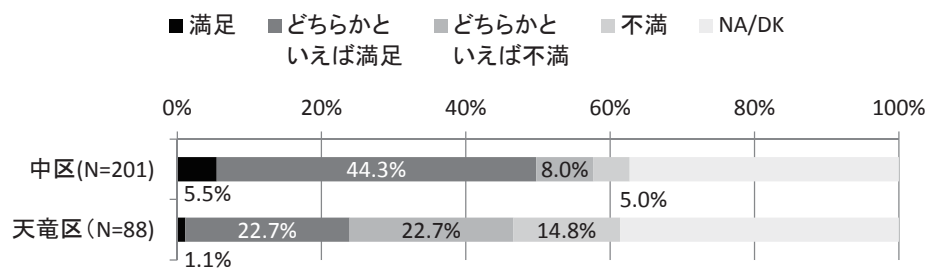
(4) 都市基盤の整備

中区では、満足度が不満足度を上回っている。それに対して天竜区では、不満足度が満足度を大きく上回っている。中区のほうが天竜区より満足度が高い。ただし、いずれでも、無回答・「わからない」の割合が3~4割を占めている。



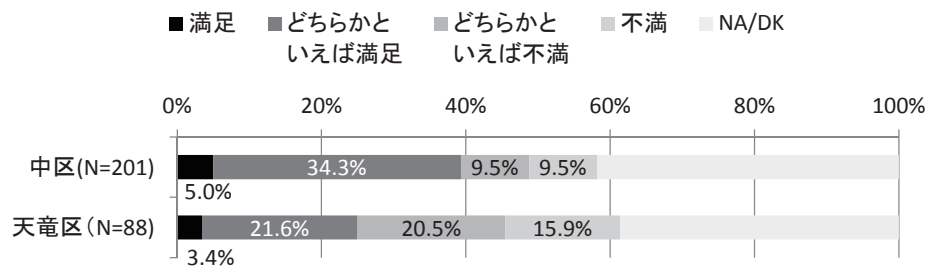
(5) 小中学校

中区では、満足度が不満足度を上回っている。それに対して天竜区では、不満足度のほうが満足度より高い。中区のほうが天竜区より満足度が低く、不満足度が高い。ただし、いずれでも、無回答・「わからない」の割合が4割近くを占めている。



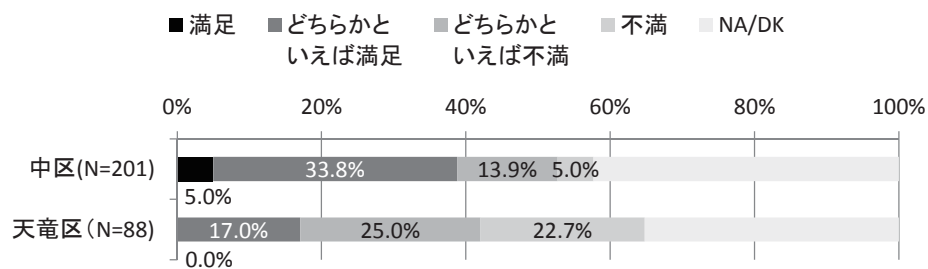
(6) 幼稚園・保育所

中区では、満足度が不満足度を上回っている。それに対して天竜区では、不満足度が満足度を上回っている。中区のほうが天竜区より満足度が低く、不満足度が高い。ただし、いずれでも、無回答・「わからない」の割合が4割近くを占めている。



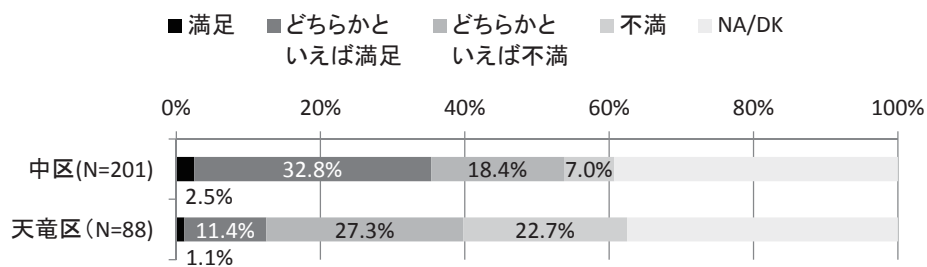
(7) 町内会・自治会への支援

中区では、満足度が不満足度を上回っている。それに対して天竜区では、不満足度が満足度をかなり大きく上回っており、「満足」と答えた人はいない。天竜区は、中区より満足度が低く、不満足度が高い。ただし、いずれでも、無回答・「わからない」の割合が4割前後にのぼっている。



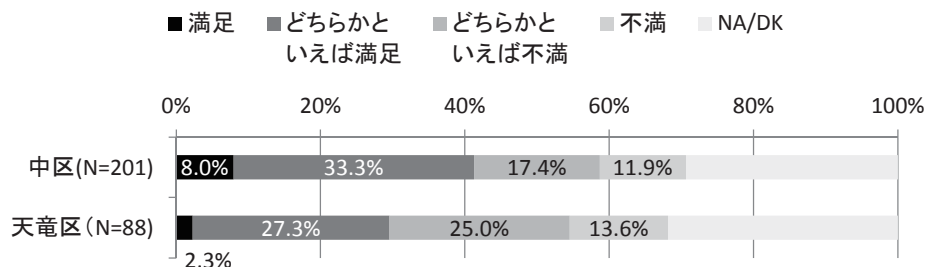
(8) 産業の振興

中区では、満足度が不満足度より高い。それに対して天竜区では、不満足度が満足度を上回っている。天竜区は、中区よりはるかに満足度が低く、不満足度が高い。ただし、いずれでも、無回答・「わからない」が4割ある。



(9) 健康・福祉施策

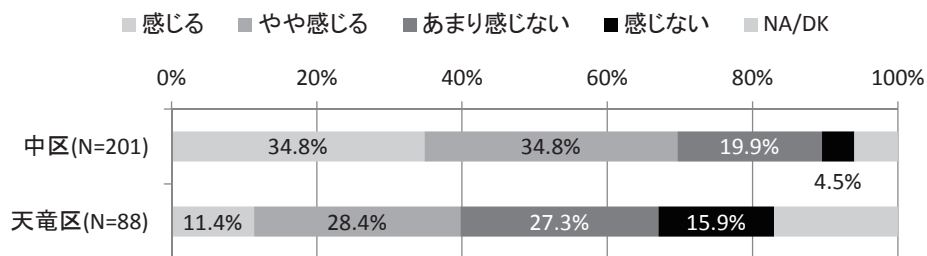
中区では、満足度が不満足度より高い。それに対して天竜区では、不満足度が満足度を上回っている。天竜区は、中区より満足度が低い。ただし、いずれでも、無回答・「わからない」が3割程度ある。



7 現在の市への愛着と一体感

(1) 愛着

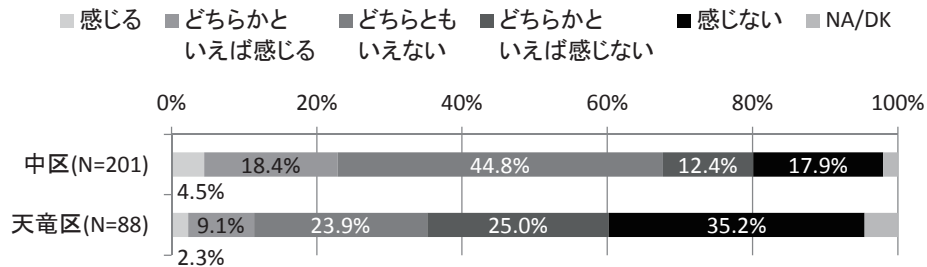
「次の地域に、愛着を感じますか」という設問群の中で「今の浜松市」への愛着の有無を尋ねた。回答は「感じる」、「やや感じる」、「あまり感じない」、「感じない」の4件法で求めた。中区では、愛着を「感じる」と「やや感じる」をあわせた割合は、「あまり感じない」と「感じない」をあわせた割合を上回っている。一方、天竜区では、愛着を「感じる」と「やや感じる」をあわせた割合は、「あまり感じない」と「感じない」をあわせた割合と拮抗している。中区と比べると、天竜区のほうが、愛着をもつ人の割合は小さい。



(2) 一体感

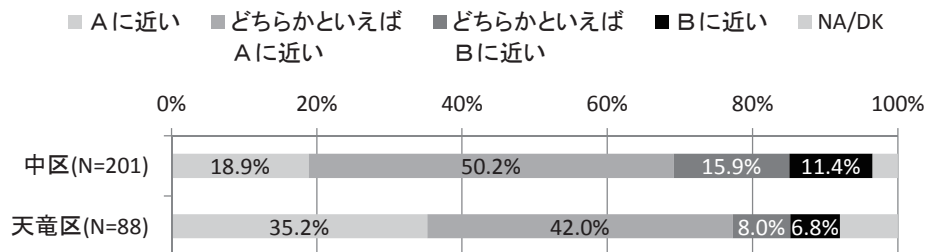
12市町村合併によってできた市に対して、住民はどの程度、一体感をもっているのか。「現在、市としての一体感を感じますか」という設問で、「感じる」、「やや感じる」、「どちらともいえない」、「あまり感じない」、「感じない」の5件法で回答を求めた。中区では「どちらともいえない」という回答が最も多い。一体だと「感じる」と「どちらかといえば感

じる」をあわせた割合は、「どちらかといえば感じない」と「感じない」をあわせた割合より小さい。天竜区ではその傾向はより強く、一体感をもつ人の割合は、もたない人の割合より小さい。



8 合併後の行政運営

合併後の新市の行政運営に関して、次のような質問を設けた。「あなたは、次の見方について、AとBのどちらの意見に近いですか」という質問文のもと、「【Aの意見】合併しても旧市町村の特色を残す行政をするべきだ」と「【Bの意見】合併したら新市で一体の行政をすべきだ」を並べて、「Aに近い」、「どちらかといえばAに近い」、「どちらかといえばBに近い」、「Bに近い」の4件法で回答を求めた。「Aに近い」と「どちらかといえばAに近い」をあわせて「特色重視派」、「どちらかといえばBに近い」と「Bに近い」を「一体化重視派」を呼んでおくと、中区でも天竜区でも、特色重視派が一体化重視派を上回っている。中区より天竜区のほうが、特色重視派の割合が大きく、一体化重視派の割合が小さい。



4 上越市調査の基礎集計

1 回答者の属性

(1) 居住地別

上越市調査の回答者を居住地別にみると、高田区・直江津区 181 人、安塚・浦川原区・大島区 120 人の計 301 人である。

合併前上越市の高田・直江津区の回答者の構成は、本調査の直前に実施された平成 27 年国勢調査（2015 年 10 月 1 日）の結果（上越市独自集計、概数値）と比べると、実際の人口構成より、高田区はやや少なく、直江津区はやや多い。合併前上越市以外（「13 区」）の安塚・浦川原・大島区の回答者の構成についても、同じようにみても、安塚区の回答者割合は、実際の人口よりやや多く、浦川原区はやや少なく、大島区は多い。

表 回答者の居住地別の構成

	高田・直江津区				安塚・浦川原・大島区				
	本調査		平成27年国勢調査		本調査		平成27年国勢調査		
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	
高田区	115	63.5	28,940	60.1	安塚区	42	35.0	2,492	33.0
直江津区	66	36.5	19,253	39.9	浦川原区	56	46.7	3,444	45.6
					大島区	22	18.3	1,613	21.4
計	181	100.0	48,193	100.0	計	120	100.0	7,549	100.0

(2) 性別

回答者の男女別の構成は、高田・直江津区、安塚・浦川原・大島区のいずれも、男性が多く女性が少ない。

表 回答者の男女別の構成

	高田・直江津区		安塚・浦川原・大島区	
	(人)	(%)	(人)	(%)
男性	102	56.4%	64	53.3%
女性	76	42.0%	55	45.8%
NA/DK	3	1.7%	1	0.8%
計	181	100.0%	120	100.0%

(3) 年齢別

回答者の年齢別構成をみると、20～30 歳代は、高田・直江津区では 16.0%、安塚・浦川原・大島区では 9.1%である。60 歳代以上は、高田・直江津区では 49.2%、安塚・浦川原・大島区では 54.2%を占めている。

表 回答者の年齢別の構成

	高田・直江津区		安塚・浦川原・大島区	
	(人)	(%)	(人)	(%)
20歳代以下	17	9.4%	4	3.3%
30歳代	12	6.6%	7	5.8%
40歳代	25	13.8%	6	5.0%
50歳代	31	17.1%	20	16.7%
60歳代	38	21.0%	30	25.0%
70歳代以上	51	28.2%	47	39.2%
NA/DK	7	3.9%	6	5.0%
計	181	100.0%	120	100.0%

(4) 職業別

回答者の職業は、就業状態と職業大分類を尋ねたが、ここでは就業状態の結果を示す。「無職」と「家事」を除く就労状態にある人は、高田・直江津区では 50.8%、安塚・浦川原・大島区では 65.0%である。

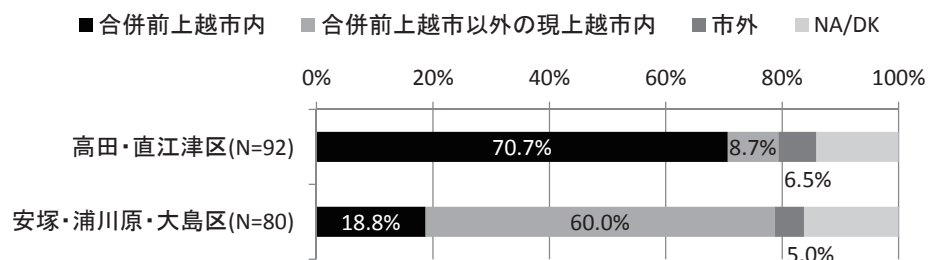
表 回答者の職業（就業形態）別の構成

	高田・直江津区		安塚・浦川原・大島区	
	(人)	(%)	(人)	(%)
無職	57	31.5	30	25.0
家事	32	17.7	10	8.3
会社経営・役員	12	6.6	3	2.5
常雇・フルタイムの雇用者	41	22.7	31	25.8
非常勤・臨時・派遣・パート・アルバイト・内職など	28	15.5	17	14.2
農林漁業	1	0.6	19	15.8
農林漁業以外の自営業・家族従業員・自由業	7	3.9	8	6.7
NA/DK	3	1.7	2	1.7
計	181	100.0	120	100.0

2 生活圏

(1) 就業先

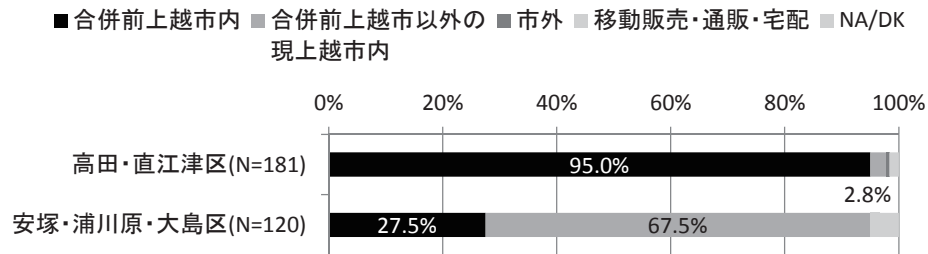
就業状態が「無職」と「家事」の人を除いて就業先を尋ねたところ、高田・直江津区は、合併前上越市内が約 7 割を占めている。安塚・浦川原・大島区は、合併前上越市以外の現上越市内が約 6 割を占めている。市内就業率は、高田・直江津区は 90.2%、安塚・浦川原・大島区は 78.8%である。



(2) 日用品購買先

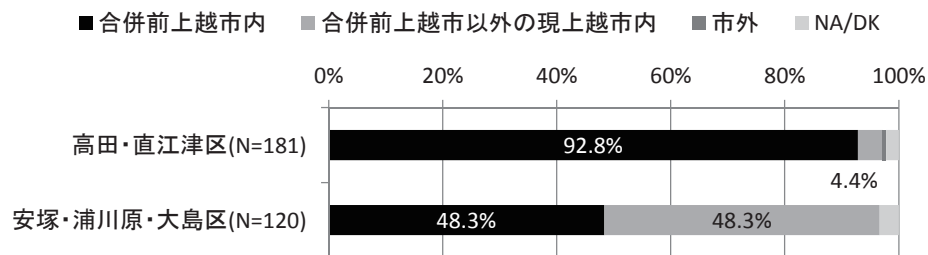
「あなたは、次のことを、おもにどこでしていますか」という質問項目の中で「日用雑貨・食料品の購入」を尋ね、選択肢から選んでもらった。高田・直江津区は、合併前上越

市内が圧倒的多数である。安塚・浦川原・大島区は、合併前上越市以外の現上越市内が 3分の2 を占めている。市内購買率は、高田・直江津区は 97.8%、安塚・浦川原・大島区は 94.0%である。



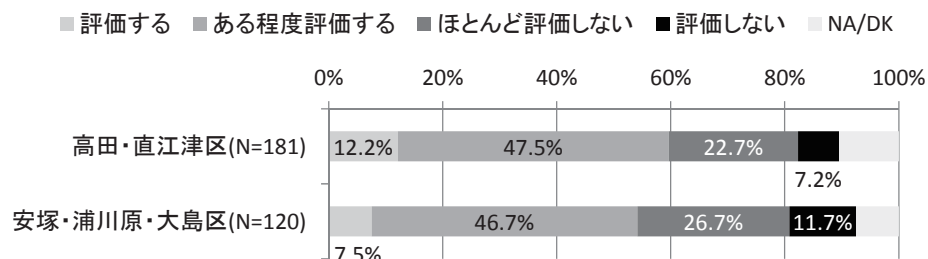
(3) 通院先

「あなたは、次のことを、おもにどこでしていますか」という質問項目の中で「病院・診療所の利用」を尋ね、選択肢から選んでもらった。高田・直江津区は、合併前上越市内が 9割強を占めている。安塚・浦川原・大島区は、合併前上越市以外の現上越市内が半数弱である。市内通院率は、高田・直江津区は 97.2%、安塚・浦川原・大島区は 96.3%である。



3 市町村合併の総合評価

「10年前(2005(平成17)年)におこなわれた、旧上越市などによる14市町村合併について、ご意見をうかがいます」という文章に続いて、「あなたは、この市町村合併をどのように評価しますか」との質問項目を設け、「評価する」、「ある程度評価する」、「ほとんど評価しない」、「評価しない」という4件法で回答を求めた。「評価する」と「ある程度評価する」をあわせた肯定的評価の割合は、高田・直江津区では 59.7%であるが、安塚・浦川原・大島区では 54.2%である。「ほとんど評価しない」と「評価しない」をあわせた否定的評価の割合は、高田・直江津区では 29.9%であるが、安塚・浦川原・大島区では 38.4%である。

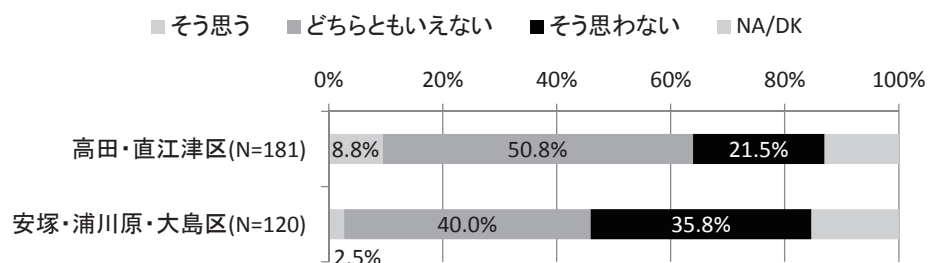


4 市町村合併で変わったこと、変わらなかったこと

2005年の14市町村合併当時、現市内に住んでいなかったと答えた人を除いて、「合併前と比べて、次のことについて、あなたのお考えに近いのはどれですか」と尋ねた。6項目を挙げて、それぞれ、「そう思う」、「どちらともいえない」、「そう思わない」の3件法で回答を求めた。

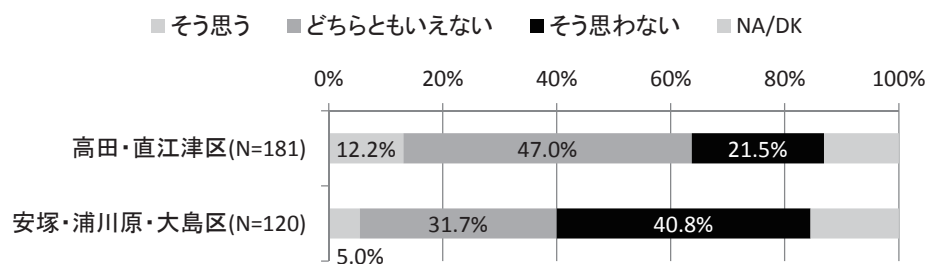
(1) 「行政サービスが充実した」

高田・直江津区では、「どちらともいえない」という回答が大きな割合を占めている。「そう思わない」と答えた割合は、「そう思う」と答えた割合より大きい。安塚・浦川原・大島区では、「そう思わない」と答えた割合が、「そう思う」と答えた割合を上回っている。高田・直江津区に比べて、安塚・浦川原・大島区は、「そう思う」と答えた割合が小さく、「そう思わない」と答えた割合が大きい。



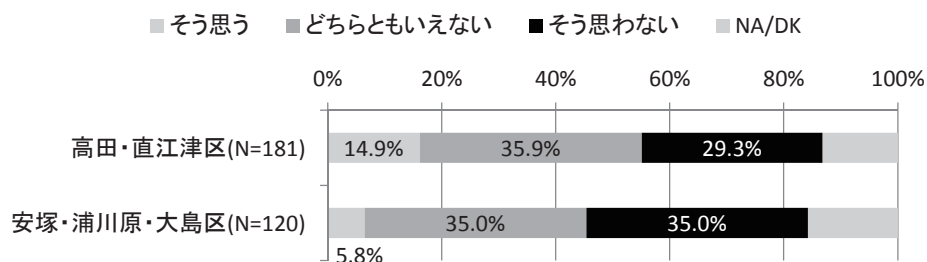
(2) 「公共施設が利用しやすくなった」

高田・直江津区では、「どちらともいえない」という回答が大きな割合を占めている。「そう思わない」と答えた割合は、「そう思う」と答えた割合より大きい。安塚・浦川原・大島区では、「そう思わない」と答えた割合が大きく、「そう思う」と答えた割合を大きく上回っている。高田・直江津区に比べて、安塚・浦川原・大島区は、「そう思う」と答えた割合が小さく、「そう思わない」と答えた割合が大きい。



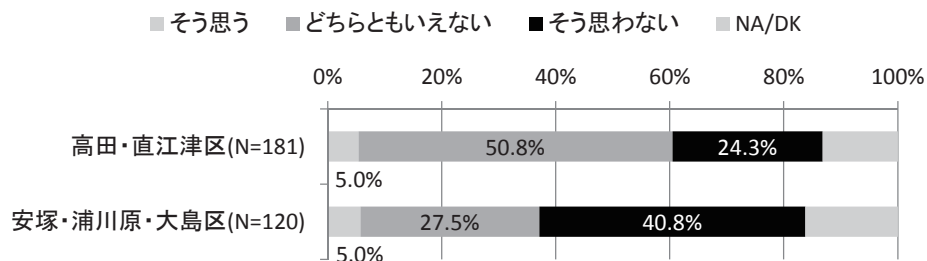
(3) 「地域のイメージアップが図られた」

高田・直江津区でも安塚・浦川原・大島区でも、「そう思わない」と答えた割合は、「そう思う」と答えた割合より大きい。とくに安塚・浦川原・大島区でその差は大きい。高田・直江津区に比べて、安塚・浦川原・大島区は、「そう思う」と答えた割合が小さく、「そう思わない」と答えた割合が大きい。



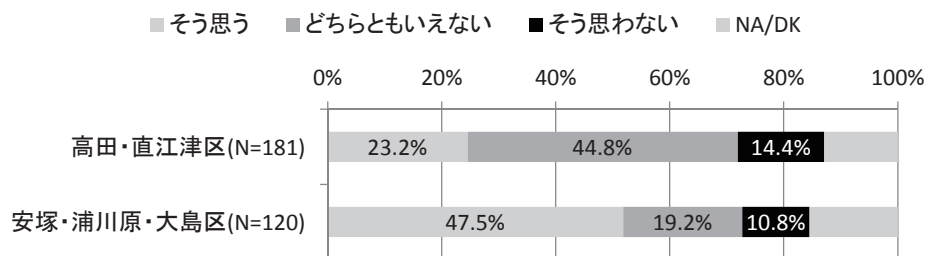
(4) 「自治体への住民参加が広がった」

高田・直江津区では、「どちらともいえない」という回答が大きな割合を占めている。「そう思わない」と答えた割合は、「そう思う」と答えた割合より大きい。安塚・浦川原・大島区では、「そう思わない」と答えた割合が大きく、「そう思う」と答えた割合を大きく上回っている。高田・直江津区に比べて、安塚・浦川原・大島区は、「そう思う」と答えた割合は変わらないが、「そう思わない」と答えた割合が大きい。



(5) 「首長や議員が身近でなくなった」

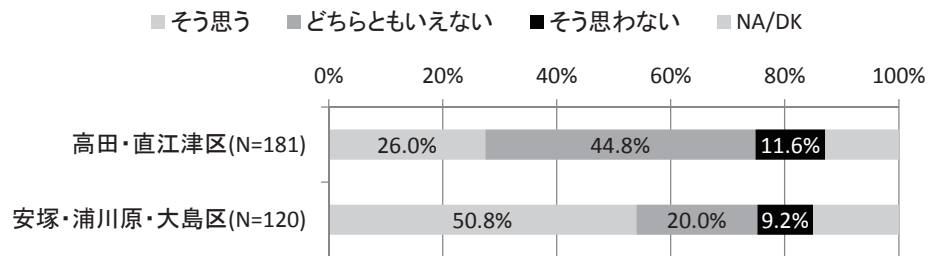
高田・直江津区では、「どちらともいえない」という回答が大きな割合を占めている。「そう思う」と答えた割合は、「そう思わない」と答えた割合より大きい。安塚・浦川原・大島区では、「そう思う」と答えた割合が大きく、「そう思わない」と答えた割合を凌いでいる。高田・直江津区に比べて、安塚・浦川原・大島区は、「そう思わない」と答えた割合はそれほど変わらないが、「そう思う」と答えた割合は大きい。



(6) 「知らない行政職員ばかりになった」

高田・直江津区では、「どちらともいえない」という回答が大きな割合を占めている。「そう思う」と答えた割合は、「そう思わない」と答えた割合より大きい。安塚・浦川原・大島区では、「そう思う」と答えた割合が大きく、「そう思う」と答えた割合を上回っている。高田・直江津区に比べて、安塚・浦川原・大島区は、「そう思わない」と答えた割合はそれ

ほど変わらないが、「そう思う」と答えた割合は大きい。

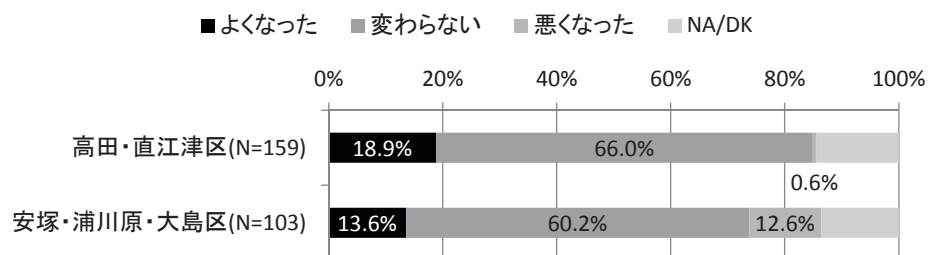


5 行政サービスの変化について

2005年の14市町村合併当時、現市内に住んでいなかったと答えた人を除いて、「合併前と比べて行政の仕事はどう変わりましたか」と尋ね、9項目について、それぞれ「よくなった」、「変わらない」、「悪くなった」の3件法で回答を求めた。

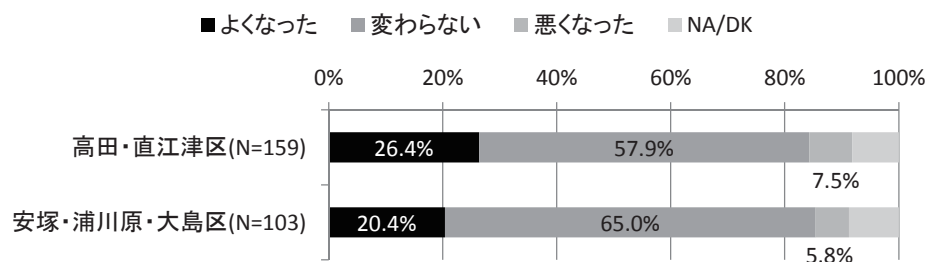
(1) 住民票・戸籍などの窓口サービス

高田・直江津区でも安塚・浦川原・大島区でも、「どちらともいえない」という回答が大きな割合を占めている。いずれでも、「よくなった」と答えた割合は、「悪くなった」と答えた割合を上回っている。高田・直江津区に比べて、安塚・浦川原・大島区は、「よくなった」と答えた割合が小さく、「悪くなった」と答えた割合が大きい。



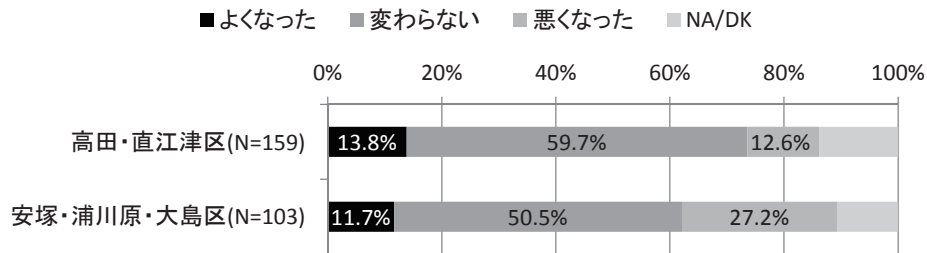
(2) ごみの収集・処理

高田・直江津区でも安塚・浦川原・大島区でも、「どちらともいえない」という回答が大きな割合を占めている。いずれでも、「よくなった」と答えた割合は、「悪くなった」と答えた割合を上回っている。高田・直江津区は、安塚・浦川原・大島区に比べて「よくなった」と答えた割合が大きい。



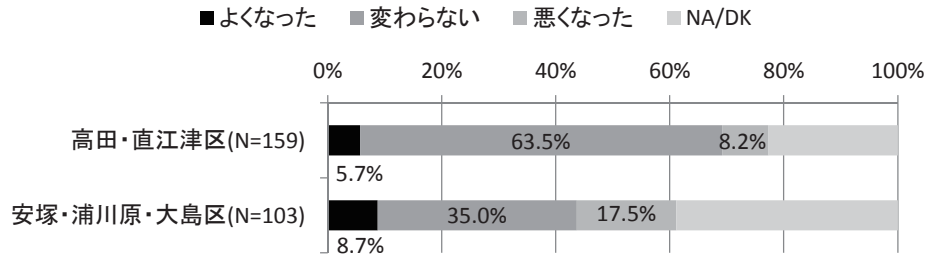
(3) 生活道路の整備

高田・直江津区でも安塚・浦川原・大島区でも、「どちらともいえない」という回答が大きな割合を占めている。高田・直江津区では、「よくなった」と「悪くなった」の回答割合が同程度である。安塚・浦川原・大島区では、「悪くなった」と答えた割合が、「よくなった」と答えた割合より大きい。高田・直江津区に比べて、安塚・浦川原・大島区は、「悪くなった」と答えた割合が大きい。



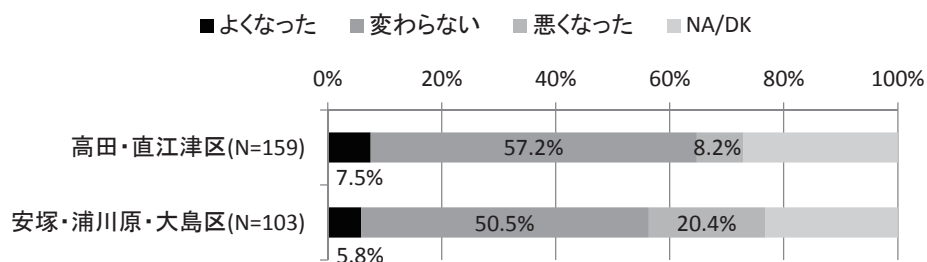
(4) 都市基盤の整備

高田・直江津区では、「どちらともいえない」という回答が大きな割合を占めている。「よくなった」と答えた割合は、「悪くなった」と答えた割合より大きい。安塚・浦川原・大島区では、無回答・「わからない」がかなり多い。「悪くなった」と答えた割合は、「よくなった」と答えた割合より大きい。高田・直江津区に比べて、安塚・浦川原・大島区は、「よくなった」と答えた割合が大きい、「悪くなった」と答えた割合も大きい。



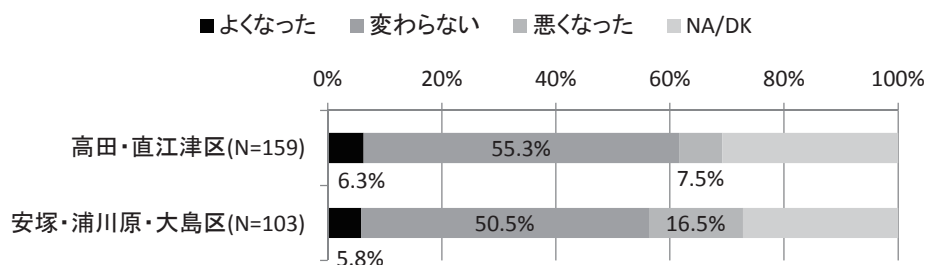
(5) 小中学校

高田・直江津区でも安塚・浦川原・大島区でも、無回答・「わからない」が2~3割程度ある。また「どちらともいえない」という回答が大きな割合を占めている。高田・直江津区では、「よくなった」と「悪くなった」の回答割合が同程度である。安塚・浦川原・大島区では、「悪くなった」と答えた割合が、「よくなった」と答えた割合より大きい。高田・直江津区に比べて、安塚・浦川原・大島区は、「悪くなった」と答えた割合が大きい。



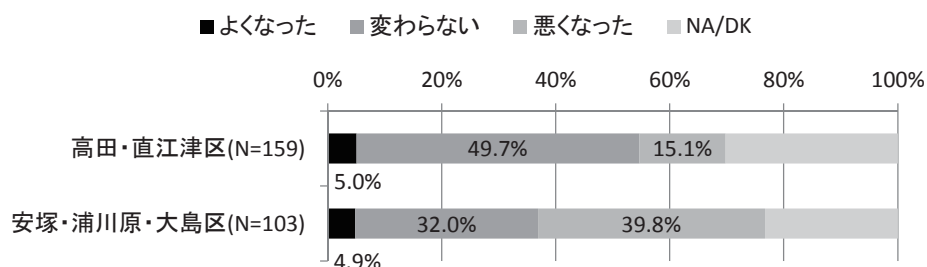
(6) 幼稚園・保育所

高田・直江津区でも安塚・浦川原・大島区でも、無回答・「わからない」が3割前後ある。また「どちらともいえない」という回答が大きな割合を占めている。高田・直江津区では、「よくなった」と「悪くなった」の回答割合が同程度である。安塚・浦川原・大島区では、「悪くなった」と答えた割合が、「よくなった」と答えた割合より大きい。高田・直江津区に比べて、安塚・浦川原・大島区は、「悪くなった」と答えた割合が大きい。



(7) 町内会・自治会への支援

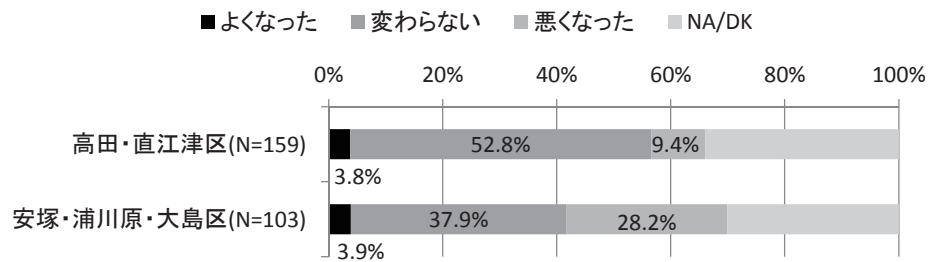
高田・直江津区では、「どちらともいえない」という回答が大きな割合を占めている。「よくなった」と答えた割合は、「悪くなった」と答えた割合より小さい。安塚・浦川原・大島区でも、「悪くなった」と答えた割合が、「よくなった」と答えた割合より大きい。高田・直江津区でも安塚・浦川原・大島区でも、無回答・「わからない」が2~3割ある。高田・直江津区に比べて、安塚・浦川原・大島区は、「悪くなった」と答えた割合が大きい。



(8) 産業の振興

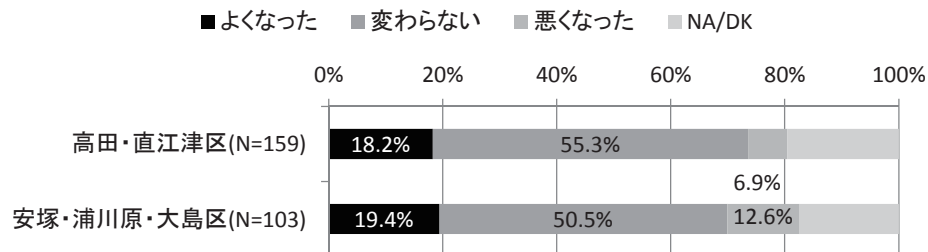
高田・直江津区では、「どちらともいえない」という回答が大きな割合を占めている。「よくなった」と答えた割合は、「悪くなった」と答えた割合より小さい。安塚・浦川原・大島区でも、「悪くなった」と答えた割合が、「よくなった」と答えた割合より大きい。高田・直江津区でも安塚・浦川原・大島区でも、無回答・「わからない」が3割前後ある。高田・

直江津区に比べて、安塚・浦川原・大島区は、「悪くなった」と答えた割合が大きい。



(9) 健康・福祉施策

高田・直江津区でも安塚・浦川原・大島区でも、「どちらともいえない」という回答が大きな割合を占めている。また、いずれでも、「よくなった」と答えた割合が、「悪くなった」と答えた割合を上回っている。高田・直江津区に比べて、安塚・浦川原・大島区は、「悪くなった」と答えた割合が大きい。

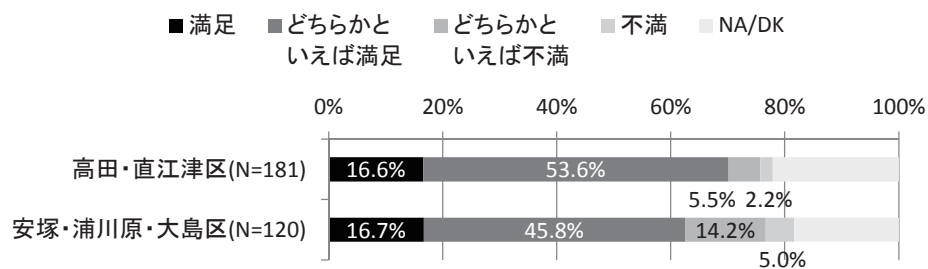


6 行政サービスの満足度

調査回答者全員を対象に、「現在の市の行政に、あなたは満足ですか、不満ですか」という設問文で、5で挙げたものと同様の行政サービス9項目について、それぞれ「満足」、「どちらかといえば満足」、「どちらかといえば不満」、「不満」の4件法で回答を求めた。以下では、「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた割合を「満足度」、「どちらかといえば不満」と「不満」を合わせた割合を「不満足度」と呼ぶ。

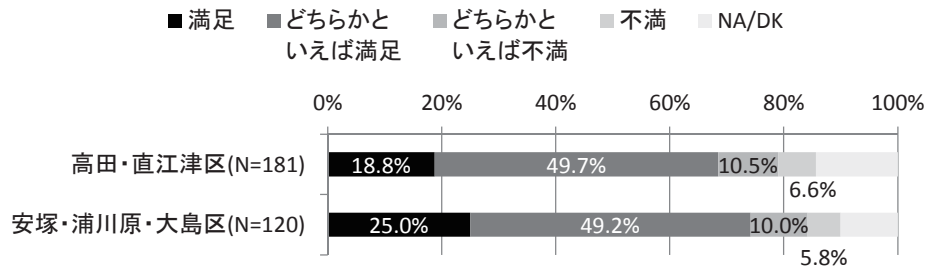
(1) 住民票・戸籍などの窓口サービス

高田・直江津区でも安塚・浦川原・大島区でも、満足度は不満足度を上回っている。満足度は、高田・直江津区のほうが、安塚・浦川原・大島区より高い。



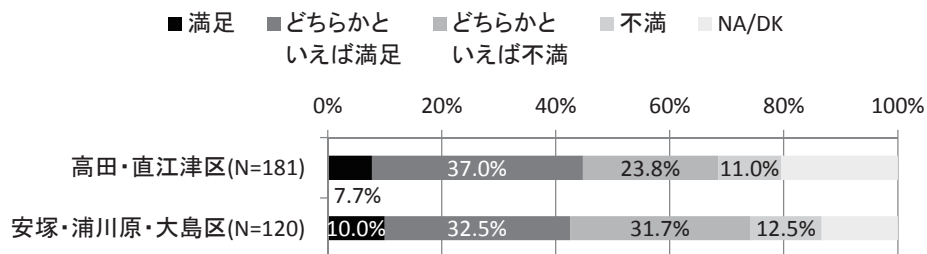
(2) ごみの収集・処理

高田・直江津区でも安塚・浦川原・大島区でも、満足度は不満足度を上回っている。満足度は、安塚・浦川原・大島区のほうが、高田・直江津区より高い。



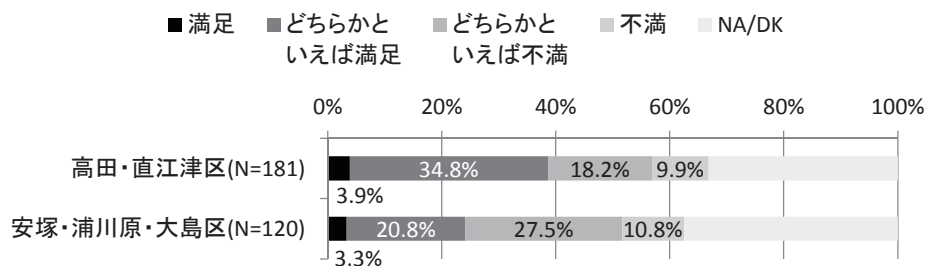
(3) 生活道路の整備

高田・直江津区でも安塚・浦川原・大島区でも、満足度と不満足度はほぼ拮抗している。安塚・浦川原・大島区のほうが、高田・直江津区より不満足度が高い。



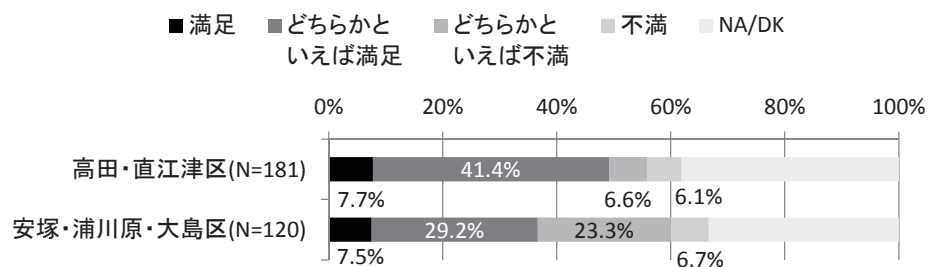
(4) 都市基盤の整備

高田・直江津区では、満足度と不満足度は拮抗している。安塚・浦川原・大島区では、不満足度が満足度を上回っている。安塚・浦川原・大島区のほうが、高田・直江津区より満足度が低く、不満足度が高い。ただし、高田・直江津区でも安塚・浦川原・大島区でも、無回答・「わからない」が4割強を占めている。



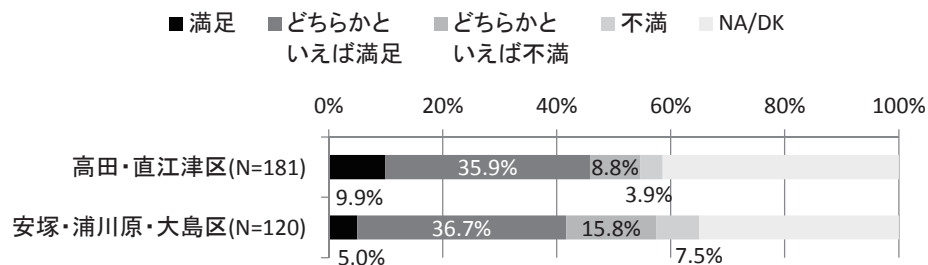
(5) 小中学校

高田・直江津区では、満足度が不満足度を上回っている。それに対して安塚・浦川原・大島区では、満足度と不満足度はそれほど変わらない。安塚・浦川原・大島区のほうが、高田・直江津区より満足度が低く、不満足度が高い。ただし、高田・直江津区でも安塚・浦川原・大島区でも、無回答・「わからない」が4割強を占めている。



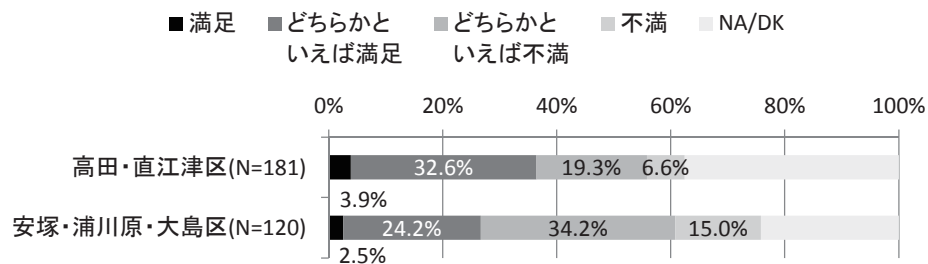
(6) 幼稚園・保育所

高田・直江津区でも安塚・浦川原・大島区でも、満足度は不満足度を上回っている。ただし、いずれでも、無回答・「わからない」が4割前後を占めている。安塚・浦川原・大島区のほうが、高田・直江津区より不満足度が高い。



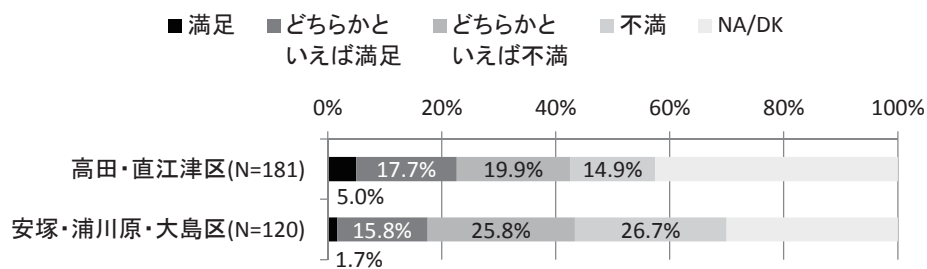
(7) 町内会・自治会への支援

高田・直江津区では、満足度が不満足度より高い。ただし無回答・「わからない」が4割近くを占めている。安塚・浦川原・大島区では、満足度より不満足度が高い。高田・直江津区と比べて、安塚・浦川原・大島区のほうが満足度が低く、不満足度が高い。



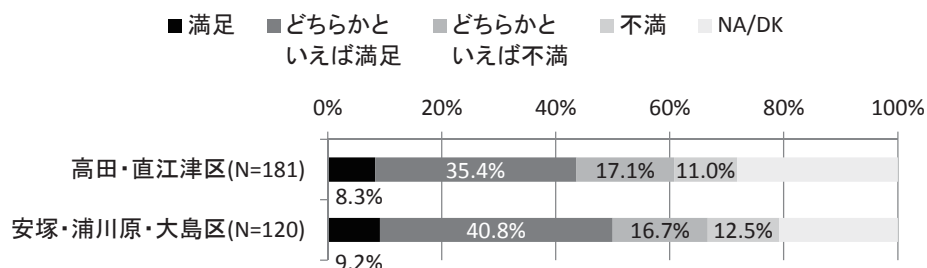
(8) 産業の振興

高田・直江津区でも安塚・浦川原・大島区でも、不満足度が満足度を上回っている。ただし、いずれでも、無回答・「わからない」が4割前後を占めている。高田・直江津区と比べて、安塚・浦川原・大島区のほうが不満足度が高い。



(9) 健康・福祉施策

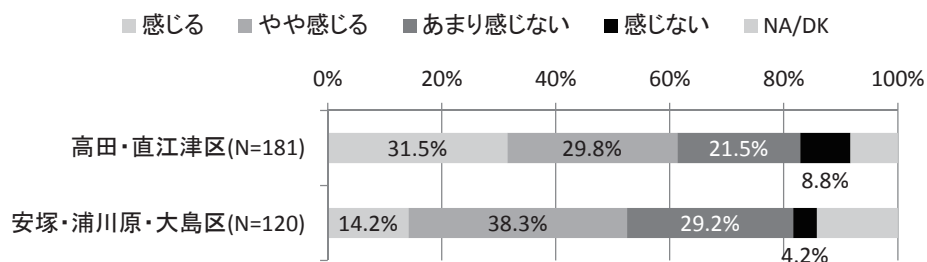
高田・直江津区でも安塚・浦川原・大島区でも、満足度が不満足度より高い。高田・直江津区と比べて、安塚・浦川原・大島区のほうが満足度が高い。



7 現在の市への愛着と一体感

(1) 愛着

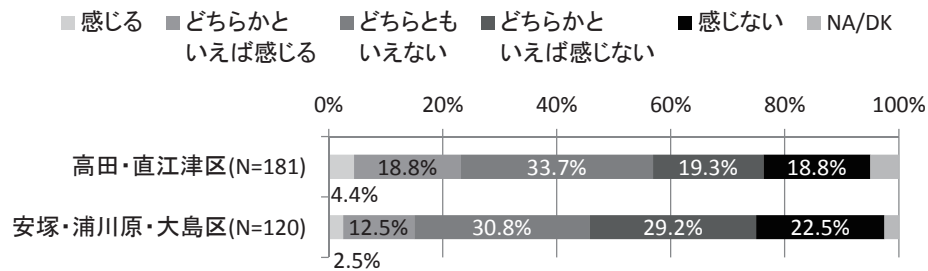
「次の地域に、愛着を感じますか」という設問群の中で「今の上越市」への愛着の有無を尋ねた。回答は「感じる」、「やや感じる」、「あまり感じない」、「感じない」の4件法で求めた。高田・直江津区でも安塚・浦川原・大島区でも、愛着を「感じる」と「やや感じる」をあわせた割合は、「あまり感じない」と「感じない」をあわせた割合を上回っている。高田・直江津区と比べて、安塚・浦川原・大島区のほうが、愛着をもつ人の割合は小さい。



(2) 一体感

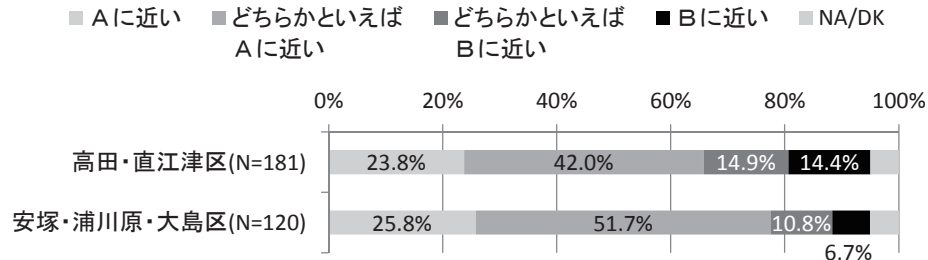
14市町村という関係市町村の多い合併によってできた市に対して、住民はどの程度、一体感をもっているのか。「現在、市としての一体感を感じますか」という設問で、「感じる」、「やや感じる」、「どちらともいえない」、「あまり感じない」、「感じない」の5件法で回答を求めた。高田・直江津区でも安塚・浦川原・大島区でも、「どちらともいえない」という回答が最も多い。また、いずれでも、一体だと「感じる」と「どちらかといえば感じる」をあわせた割合は、「どちらかといえば感じない」と「感じない」をあわせた割合より小さい。

い。高田・直江津区のほうが、安塚・浦川原・大島区よりも、一体感をもつ人の割合が小さい。



8 合併後のまちづくり

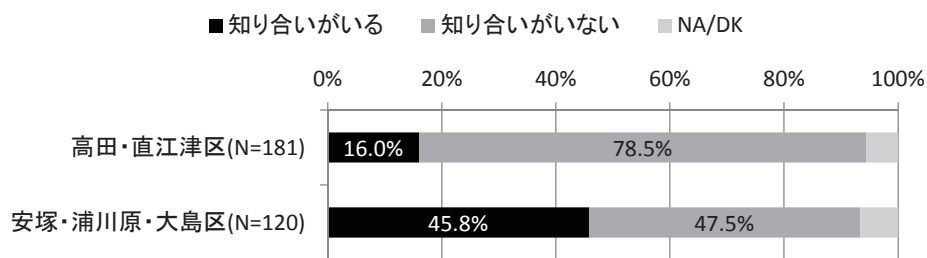
合併後の新市の行政運営に関して、次のような質問を設けた。「あなたは、次の見方について、AとBのどちらの意見に近いですか」という質問文のもと、「【Aの意見】合併しても旧市町村の特色を残す行政をするべきだ」と「【Bの意見】合併したら新市で一体の行政をすべきだ」を並べて、「Aに近い」、「どちらかといえばAに近い」、「どちらかといえばBに近い」、「Bに近い」の4件法で回答を求めた。「Aに近い」と「どちらかといえばAに近い」をあわせて「特色重視派」、「どちらかといえばBに近い」と「Bに近い」を「一体化重視派」を呼んでおくと、高田・直江津区でも安塚・浦川原・大島区でも、特色重視派が一体化重視派を上回っている。高田・直江津区より安塚・浦川原・大島区のほうが、特色重視派の割合が大きく、一体化重視派の割合が小さい。



9 地域自治区制度をめぐって

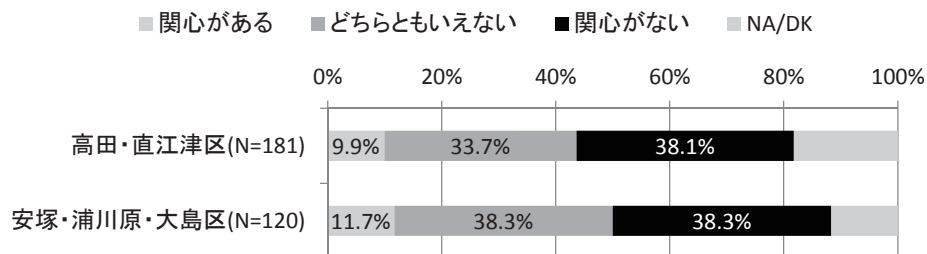
(1) 地域協議会委員の知りあいの有無

「次にあげるようなお知り合い（話をすることがあるぐらい、よく知っている人）はいますか」という設問のなかで「お住いの区の地域協議会委員」を挙げて、「いる」、「いない」の2件法で答えてもらった。高田・直江津区では、知り合いが「いる」と答えた割合は、「いない」と答えた割合より小さい。それに対して安塚・浦川原・大島区では、知り合いが「いる」という割合と「いない」という割合は拮抗している。高田・直江津区に比べて、安塚・浦川原・大島区のほうが「いる」と答えた割合が大きい。



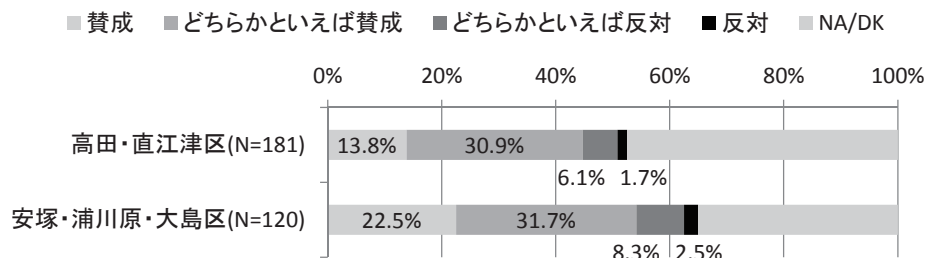
(2) 地域協議会への関心

「お住まいの地域自治区の「地域協議会」の活動に関心がありますか」という質問文で、「関心がある」、「どちらともいえない」、「関心がない」の3件法で回答してもらった。高田・直江津区では、「関心がない」という回答が最も多く、次いで「どちらともいえない」であり、「関心がある」は最も少ない。安塚・浦川原・大島区では、「関心がある」と「どちらともいえない」が同数で、「関心がない」は最も少ない。



(3) 公募公選制への意見

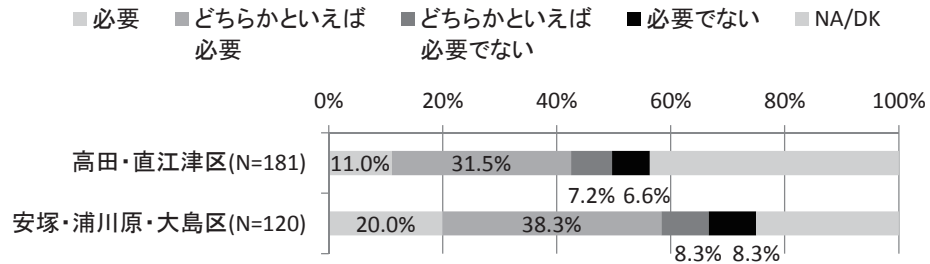
「上越市では、地域協議会の委員を「公募・公選」で選んでいます。このことについて、あなたはどうお考えですか」という質問に対して、「賛成」、「どちらかといえば賛成」、「どちらかといえば反対」、「反対」の4件法で回答してもらった。高田・直江津区でも安塚・浦川原・大島区でも、「賛成」と「どちらかといえば賛成」をあわせた割合は、「どちらかといえば反対」と「反対」をあわせた割合を上回っている。高田・直江津区と比べて、安塚・浦川原・大島区のほうが、「賛成」と「どちらかといえば賛成」をあわせた割合が大きく、公募公選制への支持は強い。



(4) 地域自治区は必要か

「上越市には、地域自治区制度が必要だと思いますか」という質問に対して、「必要」、「どちらかといえば必要」、「どちらかといえば必要でない」、「必要でない」の4件法で答

えてもらった。高田・直江津区でも安塚・浦川原・大島区でも、「必要」と「どちらかとい
えば必要」をあわせた割合は、「どちらかといえは必要でない」と「必要でない」をあわせ
た割合を上回っている。高田・直江津区と比べて、安塚・浦川原・大島区のほうが、「必要」
と「どちらかといえは必要」をあわせた割合が大きく、地域自治区制度が必要なものとし
て支持されている。



資 料

- ① 調査依頼状（共通）
- ② 質問紙（浜松市調査・佐久間町調査）
- ③ 質問紙（上越市調査・安塚区調査）
- ④ 単純集計表（浜松市調査・上越市調査）
- ⑤ 単純集計表（佐久間町調査・安塚区調査）
- ⑥ 対象者向け報告書
（浜松市調査・佐久間町調査）
- ⑦ 対象者向け報告書
（上越市調査・安塚区調査）

「地域自治の将来に関する意識調査」へのご協力をお願い

突然ご自宅にアンケートをお送りする非礼を、どうかお許しください。

私どもは、地域自治について社会学の立場から研究をおこなっています。今年は、市町村合併がおこなわれてから10年を迎える地域が、全国各地に多数あります。大規模になった自治体で、住民の声を反映させた行政をどのようにおこなうかは、全国的な課題です。大型合併をした皆さまの地域では、さまざまな取り組みが積み重ねられてきており、学ばせていただくべきものが多数あると、私どもは考えております。

このたび、独立行政法人日本学術振興会科学研究費助成事業の一環で、**地域自治に関するご意見を住民の皆さまにお尋ねするアンケート**を、全国の代表的な市で実施することとなりました。地域自治の将来を考えるための基礎資料を得る目的で、**学術研究に活用させていただくものです。行政や企業とは関係ありません。**

貴市区の選挙管理委員会の許可を得て選挙人名簿を閲覧し、市民の皆さまの中から800名の方をくじ引きに似た方法で選ばせていただき、ご協力をお願いしています。

アンケートにご回答いただきまして、同封の**返信用封筒(切手は不要です)**に入れて、**12月17日(木)までに、郵便ポストに投函**していただけますよう、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

ご回答は**無記名**でお願いしています。ご回答いただいた内容は、コンピューターで処理し、**個人が特定できない形で、統計的な解析**をおこないます。**ご回答の内容が外部に知られることは絶対にありません。**郵送で使用したお名前とご住所は、本研究が終了次第、速やかに適切な方法で廃棄いたします。

ご多忙中、誠に恐縮ですが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

独立行政法人日本学術振興会 科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）

基盤研究(C)「ポスト「平成の大合併」の自治体政策の社会的評価手法の開発と実証」

研究代表者 滋賀県立大学人間文化学部准教授 丸山真央

◇お問い合わせ先◇ 滋賀県立大学人間文化学部 丸山真央（まるやま・まさお）研究室
〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町2500
電話 0749-28-8438 電子メール maruyama.ma@shc.usp.ac.jp

☞裏面もごらんください

【よくあるご質問】

Q. どうして私の名前や住所を知ったのか？

A. 貴市区の選挙管理委員会の許可をいただいて、選挙人名簿抄本でお名前とご住所を閲覧させていただきました。法律で、公益性が高い「政治又は選挙に関する」調査研究などの目的に限って、選挙人名簿抄本を閲覧することが認められています（公職選挙法第28条の3）。今回の調査はそれに該当するものです。

Q. なぜ私が選ばれたのか？

A. 貴市にお住まいの皆さまの中から、「等間隔無作為抽出法」という、くじ引きに似た方法で、800名の方を選ばせていただきました。統計学の理論に基づく方法で、「男女」や「年齢」などの基準を一切設けることなくランダムで選ぶことにより、地域全体のご意見の傾向を、できる限り正確に捉えられます。

Q. 個人情報やプライバシーに関する質問が含まれているのでは？

A. 皆さまのご意見の傾向を分析するうえで、個人や世帯に関する情報が必要です。アンケートでは、特に必要なものに限定してお尋ねしています。ご回答は無記名でお願いしており、集計結果から個人や世帯が特定されることは絶対にありません。どうかご理解いただけますよう、よろしくお願いいたします。

Q. 回答した内容が誰かに知られることはないのか？

A. ご回答いただいた内容は、コンピューターで統計的に解析いたします。集計結果から個人や世帯が特定されることが絶対にありません。ご返送いただいたアンケート用紙や電子データは、関連法令等にのっとり、セキュリティ対策を多重に施して、厳重に管理いたします。研究終了後、アンケート用紙は裁断または溶解し、電子データは外部流出が絶対にならないような方法で適切に処分いたします。

Q. 答えたくない質問が含まれているが？

A. すべての質問にご回答いただきたいところですが、どうしてもお答えいただけない質問に関しては、無回答のまま、次の質問に進んでください。すべてお答えいただけない場合でも、ご回答の内容は、貴重な学術資料となります。無回答の質問があっても、調査票をご返送ください。

地域自治の将来に関する意識調査（静岡県浜松市）

独立行政法人日本学術振興会 科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）

基盤研究(C)「ポスト「平成の大合併」の自治体政策の社会的評価手法の開発と実証」

（研究代表者：滋賀県立大学人間文化学部准教授 丸山真央）

ご回答にあたって

- ☆ 封筒の宛名のご本人がお答えください。
- ☆ 質問文に沿って、数字に○をつけるか、数字等を記入してください。
- ☆ ここでいう「旧浜松市」とは、2005年7月に12市町村合併する前の浜松市のことです。「旧天竜市」、「旧佐久間町」等も、2005年の合併以前のものを指します。
- ☆ ご不明な点がありましたら、以下までお問い合わせください。

調査事務局：滋賀県立大学人間文化学部 丸山（まるやま）研究室

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500

電話 0749-28-8438

電子メール maruyama.ma@shc.usp.ac.jp

問1 お住まいは、次のどちらですか。（あてはまる番号にひとつ〇をつけてください）

- | | | |
|-------------------------------|----------------|----------------|
| 1 中区 | 2 天竜区のうち旧天竜市 | 3 天竜区春野町（旧春野町） |
| 4 天竜区佐久間町（旧佐久間町） | 5 天竜区水窪町（旧水窪町） | 6 天竜区龍山町（旧龍山村） |
| 7 その他（ ） | | |

問2 お住まいのところの町内会・自治会名をご記入ください。

町内会・自治会

問3 お住まいのところは、どんな地域ですか。（あてはまる番号にひとつ〇）

- | | |
|-------------------------------|---------------------------|
| 1 工場の多い地域 | 2 商店・事業所の多い地域 |
| 3 主に古くからの住宅地（戦前からの住宅地） | 4 主に新興住宅地（戦後できたニュータウンを含む） |
| 5 農山村の中心部（住宅や施設が集まっている地域） | 6 農山村の周辺部（住宅がまばらな地域） |
| 7 その他（ ） | |

◇10年前（2005(平成17)年）におこなわれた、旧浜松市などによる12市町村合併について、
ご意見をうかがいます。

問4 あなたは、この市町村合併をどのように評価しますか。（あてはまる番号にひとつ〇）

1 評価する 2 ある程度評価する 3 ほとんど評価しない 4 評価しない

問5 合併の時点（2005年7月1日）で、あなたは、現在の浜松市内に住んでいましたか。（あてはまる番号に
ひとつ〇をつけてください）

1 住んでいた（→問5-1, 5-2へ） 2 住んでいなかった（→問6へ）

問5-1 【問5で「1 住んでいた」と答えた方にかがいます】

合併前と比べて、次のことについて、あなたのお考えに近いのはどれですか。（(a)~(f)それぞれあて
はまる番号にひとつずつ〇）

	そう思う	どちらともいえない	そう思わない
(a) 行政サービスが充実した	1	2	3
(b) 公共施設が利用しやすくなった	1	2	3
(c) 地域のイメージアップが図られた	1	2	3
(d) 自治体への住民参加が広がった	1	2	3
(e) 首長や議員が身近でなくなった	1	2	3
(f) 知らない行政職員ばかりになった	1	2	3

問5-2 【問5で「1 住んでいた」と答えた方にかがいます】

合併前と比べて行政の仕事はどう変わりましたか。（(a)~(i)それぞれあてはまる番号にひとつずつ〇）

	よくなった	変わらない	悪くなった	わからない
(a) 住民票・戸籍などの窓口サービス	1	2	3	9
(b) ごみの収集・処理	1	2	3	9
(c) 生活道路の整備	1	2	3	9
(d) 都市基盤の整備	1	2	3	9
(e) 小中学校	1	2	3	9
(f) 幼稚園・保育所	1	2	3	9
(g) 町内会・自治会への支援	1	2	3	9
(h) 産業の振興	1	2	3	9
(i) 健康・福祉施策	1	2	3	9

◇すべての方に、地域の行政や政治について、ご意見をうかがいます。

問6 現在の市の行政に、あなたは満足ですか、不満ですか。(a)~(i)それぞれあてはまる番号にひとつずつ○)

	満足	どちらかといえ ば満足	どちらかといえ ば不満	不満	わからない
(a) 住民票・戸籍などの窓口サービス	1	2	3	4	9
(b) ごみの収集・処理	1	2	3	4	9
(c) 生活道路の整備	1	2	3	4	9
(d) 都市基盤の整備	1	2	3	4	9
(e) 小中学校	1	2	3	4	9
(f) 幼稚園・保育所	1	2	3	4	9
(g) 町内会・自治会への支援	1	2	3	4	9
(h) 産業の振興	1	2	3	4	9
(i) 健康・福祉施策	1	2	3	4	9

問7 現在、市としての一体感を感じますか。(あてはまる番号にひとつ○)

1 感じる	2 どちらかといえば感じる	3 どちらともいえない
4 どちらかといえば感じない	5 感じない	

問8 あなたのお考えは、次のどれに近いですか。(あてはまる番号にひとつ○)

1 12市町村合併してよかった	2 12市町村合併は仕方がなかった
3 別の市町村と合併すべきだった () 市町村と)	4 合併せずに単独でいればよかった
5 その他 ()	

問9 次にあげるようなお知り合い(話をすることがあるぐらい、よく知っている人)はいますか。(a)~(c)それぞれあてはまる番号にひとつずつ○)

(a) 町内会・自治会の役員	1 いる	0 いない
(b) お住まいの区の区協議会委員	1 いる	0 いない
(c) 浜松市議会議員	1 いる	0 いない

問10 【天竜区佐久間町にお住まいの方】にうかがいます】

おたくは「NPOがんばらまいか佐久間」の会員になっていますか。(あてはまる番号にひとつ○)

1 会員になっている	2 会員になっていない	9 わからない・知らない
------------	-------------	--------------

◇すべての方に、ふだんの生活についてうかがいます。

問11 あなたは、次のことを、おもにどこでしていますか。(下から番号を選んで、数字を記入してください)

(a) 日用雑貨・食料品の購入

(b) 電化製品・家具の購入

(c) 病院・診療所の利用

- | | | |
|-------------------------|--------------|-----------------------|
| 1 中区内 | 2 中区以外の旧浜松市内 | 3 浜北区内 |
| 4 天竜区の旧天竜市内 | 5 天竜区春野町内 | 6 天竜区佐久間町内 |
| 7 天竜区水窪町内 | 8 天竜区龍山町内 | 9 その他の浜松市内 |
| 10 磐田市・森町 | 11 湖西市 | 12 その他の静岡県内 |
| 13 愛知県東部(豊橋市、新城市、東栄町など) | 14 その他の地域 | 15 移動販売・通販・宅配(ネットを含む) |
| 16 その他 | | |

問12 あなたは、自動車・バイクのどちらかを運転しますか。(あてはまる番号にひとつ〇)

1 運転する 0 運転しない

問13 次の地域に、愛着を感じますか。((a)~(d)それぞれあてはまる番号にひとつずつ〇)

	感じる	やや感じる	あまり感じない	感じない
(a) お住まいの区(中区、天竜区)	1	2	3	4
(b) 今の浜松市	1	2	3	4
(c) 【中区にお住まいの方のみ】合併前の旧浜松市	1	2	3	4
(d) 【天竜区にお住まいの方のみ】合併前の旧市町村 (旧天竜市、旧春野町、旧佐久間町、旧水窪町、旧龍山村)	1	2	3	4

問14 暮らしのなかで不安に思っていることがありますか。((a)~(i)それぞれあてはまる番号にひとつずつ〇)

	不安あり	不安なし
(a) 身のまわりの世話をしてくれる人の確保	1	0
(b) 安定した仕事・収入の確保	1	0
(c) 集落・地区の将来	1	0
(d) 交通手段の確保	1	0

	不安あり	不安なし
(e) 家のあとつぎ	1	0
(f) 救急時の医療体制	1	0
(g) 祖父母や両親の介護	1	0
(h) 子や孫の教育	1	0
(i) 自然環境の破壊	1	0

◇地域や社会について、ご意見をうかがいます。

問15 あなたは、次の見方について、AとBのどちらの意見に近いですか。(a)～(c)それぞれあてはまる番号にひとつずつ○)

	Aに近い	どちらかといえばAに近い	どちらかといえばBに近い	Bに近い	
【Aの意見】					【Bの意見】
(a) 小さな市町村の行政がすべての課題に対応するのは困難なので、合併によって、広域的な行政を進めるべきだ	1	2	3	4	身近な課題は小さな市町村のなかで解決するのが一番よいので、できる限り市町村独自で行政を進めていくべきだ
(b) 合併しても旧市町村の特色を残す行政をするべきだ	1	2	3	4	合併したら新市で一体の行政をするべきだ
(c) 行政の財政的な負担には限界があるので、集落移転や統合を押し進めるのがよい	1	2	3	4	福祉バスなどを充実させ、集落を今の場所で維持することを最優先するのがよい

問16 社会のあり方について、あなたは、AとBのどちらの意見に近いですか。(それぞれ、あてはまる番号にひとつずつ○)

	Aに近い	どちらかといえばAに近い	どちらかといえばBに近い	Bに近い	
【Aの意見】					【Bの意見】
(a) 自分のことは自分で面倒をみるように、個人が責任をもつ社会をめざすべきだ	1	2	3	4	生活に困っている人たちに手厚く福祉を提供する社会をめざすべきだ
(b) 個人の努力を促すために所得格差をもっとつけるべきだ	1	2	3	4	所得をもっと平等にすべきだ
(c) 競争は、社会の活力や勤勉のもとになる	1	2	3	4	競争は、格差を拡大させるなど、問題のほうが多い

問17 次にあげる意見について、あなたはどのように思いますか。(a)～(c)それぞれあてはまる番号にひとつずつ○)

	そう思う	どちらかといえば そう思う	いえない どちらかといえば いえない	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
(a) 権威ある人々にはつねに敬意を払わなければならない	1	2	3	4	5
(b) 以前からなされてきたやり方を守ることが、最上の結果を生む	1	2	3	4	5
(c) 伝統や慣習にしたがったやり方に疑問を持つ人は、結局は問題をひきおこすことになる	1	2	3	4	5
(d) この複雑な世の中で何をなすべきか知る一番よい方法は、指導者や専門家に頼ることである	1	2	3	4	5
(e) 保守か革新かと聞かれれば、私の立場は保守だ	1	2	3	4	5

問18 あなたは、ふだん、何党を支持していますか。(あてはまる番号にひとつ○)

1 自由民主党	2 民主党	3 公明党	4 維新の党	5 日本共産党
6 その他 ()	7 支持する政党はない			

◇最後に、あなたご自身についてうかがいます。

問19 あなたの性別にひとつ〇をつけてください。また、年齢を数字でご記入ください。

1 男性

2 女性

満

歳

問20 あなたは、中学校を卒業したときに、どちらに住んでいましたか。現在の地名でお答えください。(あてはまる番号にひとつ〇)

1 中区内

2 中区以外の旧浜松市内

3 浜北区内

4 天竜区の旧天竜市内

5 天竜区春野町内

6 天竜区佐久間町内

7 天竜区水窪町内

8 天竜区龍山町内

9 その他の浜松市内

10 磐田市・森町

11 湖西市

12 その他の静岡県内

13 愛知県東部(豊橋市、新城市、東栄町など)

14 その他の地域

問21 あなたが最後に卒業した学校(在学中を含む)はどちらですか。(あてはまる番号にひとつ〇)

(※旧制の場合は「その他」に具体的にお書きください)

1 中学校

2 高校

3 短大・高専、専門学校

4 大学・大学院

5 その他(

)

問22 同居しているご家族は、あなたを含めて、全員で何人でしょうか。数字でご記入ください。

あなたを含めて

計

人

問23 あなたは、今のところに何年お住まいですか。数字でご記入ください。

通算

年

⇒最後のページにお進みください

問24 あなたのお仕事は次のどれですか。複数あるときは、収入の最も多いものをお答えください。(あてはまる番号にひとつ〇)

- | | | |
|--------------------------------|--|---------------------------|
| 1 無職 (→問25へ) | 2 家事 (→問25へ) | 3 会社経営・役員 (→問24-1, 24-2へ) |
| 4 常雇・フルタイムの雇用者 (→問24-1, 24-2へ) | 5 非常勤・臨時・派遣・パート・アルバイト・内職など (→問24-1, 24-2へ) | |
| 6 農林漁業 (→問24-1, 24-2へ) | 7 農林漁業以外の自営業・家族従業員・自由業 (→問24-1, 24-2へ) | |

問24-1 **【問24で3~7と答えた方にかがいます】**お仕事の種類は次のどれですか。(あてはまる番号にひとつ〇)

- | |
|-------------------------------------|
| 1 専門職 (教員、医師、看護師、技術者など) |
| 2 管理職 (会社役員、課長以上の管理職、議員など) |
| 3 事務職 (総務・企画・経理事務、コンピューターのオペレーターなど) |
| 4 販売職 (小売店、外交員など) |
| 5 生産工程・労務、保安職 (工場・土木作業、運転手、警察官など) |
| 6 サービス職 (料理人、旅館、理容師、ウエイトレスなど) |
| 7 農林漁業 (農業、山林労働、漁業、造園など) |

問24-2 **【問24で3~7と答えた方にかがいます】**お仕事の場所はどちらですか。(あてはまる番号にひとつ〇)

- | | | | |
|-------------|--------------------------|--------------|-----------|
| 0 自宅・敷地内 | 1 中区内 | 2 中区以外の旧浜松市内 | 3 浜北区内 |
| 4 天竜区の旧天竜市内 | 5 天竜区春野町内 | 6 天竜区佐久間町内 | 7 天竜区水窪町内 |
| 8 天竜区龍山町内 | 9 その他の浜松市内 | 10 磐田市・森町 | 11 湖西市 |
| 12 その他の静岡県内 | 13 愛知県東部 (豊橋市、新城市、東栄町など) | 14 その他の地域 | |

問25 **【すべての方にかがいます】**今後めざすべき地域づくりのあり方についてお考えをお聞かせください。

長時間にわたってご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れて、**12月17日(木)まで**にポストに投函してください。(切手は不要です)

◇調査報告書 (2016年刊行予定、無償) の送付をご希望の方は、お名前とご住所をご記入ください。

お名前	
ご住所	〒

※こちらにご記入いただいたお名前とご住所は、調査報告書の送付以外には使用しません。

地域自治の将来に関する意識調査（新潟県上越市）

独立行政法人日本学術振興会 科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）

基盤研究(C)「ポスト「平成の大合併」の自治体政策の社会学的評価手法の開発と実証」

（研究代表者：滋賀県立大学人間文化学部准教授 丸山真央）

ご回答にあたって

☆ 封筒の宛名のご本人がお答えください。

☆ 質問文に沿って、数字に○をつけるか、数字等を記入してください。

☆ ここであいう「旧上越市」とは、2005年1月に14市町村合併する前の上越市（合併前上越市）のことです。
「旧安塚町」等も、2005年の合併以前のものを指します。

☆ ご不明な点がありましたら、以下までお問い合わせください。

調査事務局：滋賀県立大学人間文化学部 丸山（まるやま）研究室

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500

電話 0749-28-8438

電子メール maruyama.ma@shc.usp.ac.jp

問1 お住まいの区（地域自治区）はどちらですか。（あてはまる番号にひとつ〇）

1 高田区 2 直江津区 3 安塚区 4 浦川原区 5 大島区 6 その他（ 区）

問2 お住まいのところの町内会・自治会名をご記入ください。

町内会・自治会

問3 お住まいのところは、どんな地域ですか。（あてはまる番号にひとつ〇）

1 工場の多い地域

2 商店・事業所の多い地域

3 主に古くからの住宅地（戦前からの住宅地）

4 主に新興住宅地（戦後できたニュータウンを含む）

5 農山村の中心部（住宅や施設が集まっている地域）

6 農山村の周辺部（住宅がまばらな地域）

7 その他（ ）

◇10年前（2005(平成17)年）におこなわれた、旧上越市などによる14市町村合併について、
ご意見をうかがいます。

問4 あなたは、この市町村合併をどのように評価しますか。（あてはまる番号にひとつ〇）

1 評価する 2 ある程度評価する 3 ほとんど評価しない 4 評価しない

問5 合併の時点（2005年1月1日）で、あなたは、現在の上越市内に住んでいましたか。（あてはまる番号にひとつ〇）

1 住んでいた（→問5-1, 5-2へ） 2 住んでいなかった（→問6へ）

問5-1 【問5で「1 住んでいた」と答えた方にうかがいます】

合併前と比べて、次のことについて、あなたのお考えに近いのはどれですか。（(a)~(f)それぞれあてはまる番号にひとつずつ〇）

	そう思う	どちらともいえない	そう思わない
(a) 行政サービスが充実した	1	2	3
(b) 公共施設が利用しやすくなった	1	2	3
(c) 地域のイメージアップが図られた	1	2	3
(d) 自治体への住民参加が広がった	1	2	3
(e) 首長や議員が身近でなくなった	1	2	3
(f) 知らない行政職員ばかりになった	1	2	3

問5-2 【問5で「1 住んでいた」と答えた方にうかがいます】

合併前と比べて行政の仕事はどう変わりましたか。（(a)~(i)それぞれあてはまる番号にひとつずつ〇）

	よくなった	変わらない	悪くなった	わからない
(a) 住民票・戸籍などの窓口サービス	1	2	3	9
(b) ごみの収集・処理	1	2	3	9
(c) 生活道路の整備	1	2	3	9
(d) 都市基盤の整備	1	2	3	9
(e) 小中学校	1	2	3	9
(f) 幼稚園・保育所	1	2	3	9
(g) 町内会・自治会への支援	1	2	3	9
(h) 産業の振興	1	2	3	9
(i) 健康・福祉施策	1	2	3	9

◇すべての方に、地域の行政や政治について、ご意見をうかがいます。

問6 現在の市の行政に、あなたは満足ですか、不満ですか。(a)~(i)それぞれあてはまる番号にひとつずつ○)

	満足	どちらかと いえば満足	どちらかと いえば不満	不満	わからない
(a) 住民票・戸籍などの窓口サービス	1	2	3	4	9
(b) ごみの収集・処理	1	2	3	4	9
(c) 生活道路の整備	1	2	3	4	9
(d) 都市基盤の整備	1	2	3	4	9
(e) 小中学校	1	2	3	4	9
(f) 幼稚園・保育所	1	2	3	4	9
(g) 町内会・自治会への支援	1	2	3	4	9
(h) 産業の振興	1	2	3	4	9
(i) 健康・福祉施策	1	2	3	4	9

問7 現在、市としての一体感を感じますか。(あてはまる番号にひとつ○)

1 感じる	2 どちらかといえば感じる	3 どちらともいえない
4 どちらかといえば感じない	5 感じない	

問8 あなたのお考えは、次のどれに近いですか。(あてはまる番号にひとつ○)

1 14市町村合併してよかった	2 14市町村合併は仕方がなかった
3 別の市町村と合併すべきだった () 市町村と)	4 合併せずに単独でいけばよかった
5 その他 ()	

問9 次にあげるようなお知り合い(話をすることがあるぐらい、よく知っている人)はいますか。(a)~(c)それぞれあてはまる番号にひとつずつ○)

(a) 町内会・自治会の役員	1 いる	0 いない
(b) お住まいの区の地域協議会委員	1 いる	0 いない
(c) 上越市議会議員	1 いる	0 いない

問10 お住まいの地域自治区の「地域協議会」の活動に関心がありますか。(あてはまる番号にひとつ〇)

- 1 関心がある 2 どちらともいえない 3 関心がない 9 わからない・知らない

問11 上越市では、地域協議会の委員を「公募・公選」で選んでいます。このことについて、あなたはどのように考えですか。(あてはまる番号にひとつ〇)

- 1 賛成 2 どちらかといえば賛成 3 どちらかといえば反対 4 反対 9 わからない・知らない

問12 上越市には、地域自治区制度が必要だと思いますか。(あてはまる番号にひとつ〇)

- 1 必要 2 どちらかといえば必要 3 どちらかといえば必要でない 4 必要でない
9 わからない・知らない

問13 【安塚区・浦川原区・大島区にお住まいの方】にうかがいます】

おたくは、合併後に設立された新しい住民組織(「NPO雪のふるさと安塚」、「NPO夢あふれるまち浦川原」、「大島まちづくり振興会)の会員になっていますか。(あてはまる番号にひとつ〇)

- 1 会員になっている 2 会員になっていない 9 わからない・知らない

◇すべての方に、ふだんの生活についてうかがいます。

問14 あなたは、次のことを、主にどこでしていますか。(下から番号を選んで、数字を記入してください)

(a)日用雑貨・食料品の購入

(b)電化製品・家具の購入

(c)病院・診療所の利用

- 1 旧上越市内 2 安塚区内 3 浦川原区内 4 大島区内 5 その他の上越市内
6 糸魚川市・妙高市 7 十日町市 8 その他の新潟県内 9 県外
10 移動販売・通信販売(ネットも含む) 11 その他

問15 あなたは、自動車・バイクのどちらかを運転しますか。(あてはまる番号にひとつ〇)

- 1 運転する 0 運転しない

問16 次の地域に、愛着を感じますか。(a)~(c)それぞれあてはまる番号にひとつずつ○)

	感じる	やや感じる	あまり感じない	感じない
(a) お住まいの区(高田区、直江津区、安塚区、浦川原区、大島区等)	1	2	3	4
(b) 今の上越市	1	2	3	4
(c) 【高田区と直江津区にお住まいの方のみ】旧上越市	1	2	3	4

問17 暮らしのなかで不安に思っていることがありますか。(a)~(i)それぞれあてはまる番号にひとつずつ○)

	不安あり	不安なし
(a) 身のまわりの世話をしてくれる人の確保	1	0
(b) 安定した仕事・収入の確保	1	0
(c) 集落・地区の将来	1	0
(d) 交通手段の確保	1	0
(e) 家のあとつぎ	1	0
(f) 救急時の医療体制	1	0
(g) 祖父母や両親の介護	1	0
(h) 子や孫の教育	1	0
(i) 自然環境の破壊	1	0

◇地域や社会について、ご意見をうかがいます。

問18 あなたは、次の見方について、AとBのどちらの意見に近いですか。(a)~(c)それぞれあてはまる番号にひとつずつ○)

	Aに近い	Aに近い どちらかといえば	Bに近い	Bに近い どちらかといえば	
【Aの意見】					【Bの意見】
(a) 小さな市町村の行政がすべての課題に対応するのは困難なので、合併によって、広域的な行政を進めるべきだ	1	2	3	4	身近な課題は小さな市町村のなかで解決するのが一番よいので、できる限り市町村独自で行政を進めていくべきだ
(b) 合併しても旧市町村の特色を残す行政をするべきだ	1	2	3	4	合併したら新市で一体の行政をするべきだ
(c) 行政の財政的な負担には限界があるので、集落移転や統合を推し進めるのがよい	1	2	3	4	福祉バスなどを充実させ、集落を今の場所で維持することを最優先するのがよい

問19 社会のあり方について、あなたは、AとBのどちらの意見に近いですか。(それぞれ、あてはまる番号にひとつずつ〇)

	Aに近い	どちらかといえばAに近い	どちらかといえばBに近い	Bに近い	
【Aの意見】					【Bの意見】
(a) 自分のことは自分で面倒をみるように、個人が責任をもつ社会をめざすべきだ	1	2	3	4	生活に困っている人たちに手厚く福祉を提供する社会をめざすべきだ
(b) 個人の努力を促すために所得格差をもっとつけるべきだ	1	2	3	4	所得をもっと平等にすべきだ
(c) 競争は、社会の活力や勤勉のもとになる	1	2	3	4	競争は、格差を拡大させるなど、問題のほうが多い

問20 次にあげる意見について、あなたはどう思いますか。(a)~(c)それぞれあてはまる番号にひとつずつ〇)

	そう思う	どちらかといえばそう思う	いえない どちらともいえない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
(a) 権威ある人々にはつねに敬意を払わなければならない	1	2	3	4	5
(b) 以前からなされてきたやり方を守ることが、最上の結果を生む	1	2	3	4	5
(c) 伝統や慣習にしたがったやり方に疑問を持つ人は、結局は問題をひきおこすことになる	1	2	3	4	5
(d) この複雑な世の中で何をなすべきか知る一番よい方法は、指導者や専門家に頼ることである	1	2	3	4	5
(e) 保守か革新かと聞かれれば、私の立場は保守だ	1	2	3	4	5

問21 あなたは、ふだん、何党を支持していますか。(あてはまる番号にひとつ〇)

1 自由民主党	2 民主党	3 公明党	4 維新の党	5 日本共産党
6 その他 ()	7 支持する政党はない			

◇最後に、あなたご自身についてうかがいます。

問22 あなたの性別にひとつ〇をつけてください。また、年齢を数字でご記入ください。

1 男性

2 女性

満

歳

問23 あなたは、中学校を卒業したときに、どちらに住んでいましたか。(あてはまる番号にひとつ〇)

1 旧上越市内

2 旧安塚町内

3 旧浦川原村内

4 旧大島村内

5 その他の今の上越市内

6 今の糸魚川市・妙高市

7 今の十日町市

8 その他の新潟県内

9 県外

問24 あなたが最後に卒業した学校(在学中を含む)はどちらですか。(あてはまる番号にひとつ〇)

(※旧制の場合は「その他」に具体的にお書きください)

1 中学校

2 高校

3 短大・高専、専門学校

4 大学・大学院

5 その他(

)

問25 同居しているご家族は、あなたを含めて、全員で何人でしょうか。数字でご記入ください。

あなたを含めて

計

人

問26 あなたは、今のところに何年お住まいですか。数字でご記入ください。

通算

年

⇒最後のページにお進みください

問27 あなたのお仕事は次のどれですか。複数あるときは、収入の最も多いものをお答えください。(あてはまる番号にひとつ〇)

- | | | |
|--------------------------------|--|---------------------------|
| 1 無職 (→問28へ) | 2 家事 (→問28へ) | 3 会社経営・役員 (→問27-1, 27-2へ) |
| 4 常雇・フルタイムの雇用者 (→問27-1, 27-2へ) | 5 非常勤・臨時・派遣・パート・アルバイト・内職など (→問27-1, 27-2へ) | |
| 6 農林漁業 (→問27-1, 27-2へ) | 7 農林漁業以外の自営業・家族従業員・自由業 (→問27-1, 27-2へ) | |

問27-1 **【問27で3~7と答えた方にかがいます】**お仕事の種類は次のどれですか。(あてはまる番号にひとつ〇)

- | |
|-------------------------------------|
| 1 専門職 (教員、医師、看護師、技術者など) |
| 2 管理職 (会社役員、課長以上の管理職、議員など) |
| 3 事務職 (総務・企画・経理事務、コンピューターのオペレーターなど) |
| 4 販売職 (小売店、外交員など) |
| 5 生産工程・労務、保安職 (工場・土木作業、運転手、警察官など) |
| 6 サービス職 (料理人、旅館、理容師、ウエイトレスなど) |
| 7 農林漁業 (農業、山林労働、漁業、造園など) |

問27-2 **【問27で3~7と答えた方にかがいます】**お仕事の場所はどちらですか。(あてはまる番号にひとつ〇)

- | | | | |
|------------|------------|------------|---------|
| 0 自宅・敷地内 | 1 旧上越市内 | 2 安塚区内 | 3 浦川原区内 |
| 4 大島区内 | 5 その他の上越市内 | 6 糸魚川市・妙高市 | 7 十日町市 |
| 8 その他の新潟県内 | 9 県外 | | |

問28 **【すべての方にかがいます】**今後めざすべき地域づくりのあり方についてお考えをお聞かせください。

長時間にわたってご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れて、12月17日(木)までにポストに投函してください。(切手は不要です)

◇調査報告書(2016年刊行予定、無償)の送付をご希望の方は、お名前とご住所をご記入ください。

お名前	
ご住所	〒

※こちらにご記入いただいたお名前とご住所は、調査報告書の送付以外には使用しません。

単純集計表（浜松市調査・上越市調査）

- ・それぞれの市について、中心区と周辺区（浜松市は中区と天竜区、上越市は高田区・直江津区と安塚区・浦川原区・大島区）に分けて集計した。
- ・上越市の表中の「高・直」は高田区・直江津区、「大浦安」は安塚区・浦川原区・大島区の意。
- ・浜松市調査では「お住まい」（問1）が中区・天竜区以外が1票あった。以下では除外して集計した。
- ・上越市調査では「お住まい」（問1）が不明の1票があったが、以下では除外して集計した。
- ・【H】は浜松市調査、【J】は上越市調査のみの質問。とくに何も付していない場合は共通の質問。

問1 お住まいは、次のどちらですか。（あてはまる番号にひとつ○をつけてください）

	浜松市					
	中区		天竜区		計	
	N	%	N	%	N	%
1 中区	201	100.0	0	0.0	201	69.6
2 天竜区のうち旧天竜市	0	0.0	49	55.7	49	17.0
3 天竜区春野町(旧春野町)	0	0.0	14	15.9	14	4.8
4 天竜区佐久間町(旧佐久間町)	0	0.0	13	14.8	13	4.5
5 天竜区水窪町(旧水窪町)	0	0.0	9	10.2	9	3.1
6 天竜区龍山町(旧龍山村)	0	0.0	3	3.4	3	1.0
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0

	上越市					
	高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%
1 高田区	115	63.5	0	0.0	115	38.2
2 直江津区	66	36.5	0	0.0	66	21.9
3 安塚区	0	0.0	42	35.0	42	14.0
4 浦川原区	0	0.0	56	46.7	56	18.6
5 大島区	0	0.0	22	18.3	22	7.3
計	181	100.0	120	100.0	301	100.0

問2 お住まいのところの町内会・自治会名をご記入ください。

※省略

問3 お住まいの場所は、どんな地域ですか。(あてはまる番号にひとつ〇)

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 工場の多い地域	10	5.0	0	0.0	10	3.5	4	2.2	0	0.0	4	1.3
2 商店・事業所の多い地域	20	10.0	4	4.5	24	8.3	24	13.3	2	1.7	26	8.6
3 主に古くからの住宅地 (戦前からの住宅地)	93	46.3	17	19.3	110	38.1	93	51.4	9	7.5	102	33.9
4 主に新興住宅地(戦後で きたニュータウンを含む)	66	32.8	3	3.4	69	23.9	52	28.7	0	0.0	52	17.3
5 農山村の中心部(住宅や 施設が集まっている地域)	6	3.0	29	33.0	35	12.1	2	1.1	36	30.0	38	12.6
6 農山村の周辺部(住宅が まばらな地域)	2	1.0	33	37.5	35	12.1	2	1.1	72	60.0	74	24.6
7 その他	0	0.0	2	2.3	2	0.7	1	0.6	0	0.0	1	0.3
99 NA/DK	4	2.0	0	0.0	4	1.4	3	1.7	1	0.8	4	1.3
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

◇10年前(2005(平成17)年)におこなわれた、旧浜松市などによる12市町村合併について、
ご意見をうかがいます。

◇10年前(2005(平成17)年)におこなわれた、旧上越市などによる14市町村合併について、
ご意見をうかがいます。

問4 あなたは、この市町村合併をどのように評価しますか。(あてはまる番号にひとつ〇)

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 評価する	22	10.9	5	5.7	27	9.3	22	12.2	9	7.5	31	10.3
2 ある程度評価する	115	57.2	27	30.7	142	49.1	86	47.5	56	46.7	142	47.2
3 ほとんど評価しない	41	20.4	32	36.4	73	25.3	41	22.7	32	26.7	73	24.3
4 評価しない	13	6.5	16	18.2	29	10.0	13	7.2	14	11.7	27	9.0
99 NA/DK	10	5.0	8	9.1	18	6.2	19	10.5	9	7.5	28	9.3
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

【H】問5 合併の時点(2005年7月1日)で、あなたは、現在の浜松市内に住んでいましたか。(あてはまる番号にひとつ〇をつけてください)

【J】問5 合併の時点(2005年1月1日)で、あなたは、現在の上越市内に住んでいましたか。(あてはまる番号にひとつ〇をつけてください)

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 住んでいた	171	85.1	75	85.2	246	85.1	152	84.0	100	83.3	252	83.7
2 住んでいなかった	28	13.9	11	12.5	39	13.5	22	12.2	17	14.2	39	13.0
99 NA/DK	2	1.0	2	2.3	4	1.4	7	3.9	3	2.5	10	3.3
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

問5-1 【問5で「1 住んでいた」と答えた方にうかがいます】合併前と比べて、次のことについて、あなたのお考えに近いのはどれですか。(a)～(f)それぞれあてはまる番号にひとつずつ○)

(a) 行政サービスが充実した

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 そう思う	25	12.4	2	2.3	27	9.3	16	8.8	3	2.5	19	6.3
2 どちらともいえない	106	52.7	27	30.7	133	46.0	92	50.8	48	40.0	140	46.5
3 そう思わない	35	17.4	36	40.9	71	24.6	39	21.5	43	35.8	82	27.2
88 非該当	28	13.9	11	12.5	39	13.5	22	12.2	17	14.2	39	13.0
99 NA/DK	7	3.5	12	13.6	19	6.6	12	6.6	9	7.5	21	7.0
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(b) 公共施設が利用しやすくなった

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 そう思う	26	12.9	7	8.0	33	11.4	22	12.2	6	5.0	28	9.3
2 どちらともいえない	107	53.2	26	29.5	133	46.0	85	47.0	38	31.7	123	40.9
3 そう思わない	31	15.4	33	37.5	64	22.1	39	21.5	49	40.8	88	29.2
88 非該当	28	13.9	11	12.5	39	13.5	22	12.2	17	14.2	39	13.0
99 NA/DK	9	4.5	11	12.5	20	6.9	13	7.2	10	8.3	23	7.6
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(c) 地域のイメージアップが図られた

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 そう思う	50	24.9	7	8.0	57	19.7	27	14.9	7	5.8	34	11.3
2 どちらともいえない	80	39.8	27	30.7	107	37.0	65	35.9	42	35.0	107	35.5
3 そう思わない	35	17.4	32	36.4	67	23.2	53	29.3	42	35.0	95	31.6
88 非該当	28	13.9	11	12.5	39	13.5	22	12.2	17	14.2	39	13.0
99 NA/DK	8	4.0	11	12.5	19	6.6	14	7.7	12	10.0	26	8.6
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(d) 自治体への住民参加が広がった

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 そう思う	10	5.0	1	1.1	11	3.8	9	5.0	6	5.0	15	5.0
2 どちらともいえない	101	50.2	24	27.3	125	43.3	92	50.8	33	27.5	125	41.5
3 そう思わない	53	26.4	40	45.5	93	32.2	44	24.3	49	40.8	93	30.9
88 非該当	28	13.9	11	12.5	39	13.5	22	12.2	17	14.2	39	13.0
99 NA/DK	9	4.5	12	13.6	21	7.3	14	7.7	15	12.5	29	9.6
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(e) 首長や議員が身近でなくなった

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 そう思う	24	11.9	42	47.7	66	22.8	42	23.2	57	47.5	99	32.9
2 どちらともいえない	104	51.7	16	18.2	120	41.5	81	44.8	23	19.2	104	34.6
3 そう思わない	36	17.9	9	10.2	45	15.6	26	14.4	13	10.8	39	13.0
88 非該当	28	13.9	11	12.5	39	13.5	22	12.2	17	14.2	39	13.0
99 NA/DK	9	4.5	10	11.4	19	6.6	10	5.5	10	8.3	20	6.6
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(f) 知らない行政職員ばかりになった

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 そう思う	26	12.9	36	40.9	62	21.5	47	26.0	61	50.8	108	35.9
2 どちらともいえない	114	56.7	23	26.1	137	47.4	81	44.8	24	20.0	105	34.9
3 そう思わない	23	11.4	8	9.1	31	10.7	21	11.6	11	9.2	32	10.6
88 非該当	28	13.9	11	12.5	39	13.5	22	12.2	17	14.2	39	13.0
99 NA/DK	10	5.0	10	11.4	20	6.9	10	5.5	7	5.8	17	5.6
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

問5-2 【問5で「1 住んでいた」と答えた方にうかがいます】合併前と比べて行政の仕事はどう変わりましたか。(a)～(i)それぞれあてはまる番号にひとつずつ○)

(a) 住民票・戸籍などの窓口サービス

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 よくなった	46	22.9	10	11.4	56	19.4	30	16.6	14	11.7	44	14.6
2 変わらない	105	52.2	43	48.9	148	51.2	105	58.0	62	51.7	167	55.5
3 悪くなった	3	1.5	3	3.4	6	2.1	1	0.6	13	10.8	14	4.7
9 わからない	14	7.0	9	10.2	23	8.0	12	6.6	8	6.7	20	6.6
88 非該当	28	13.9	11	12.5	39	13.5	22	12.2	17	14.2	39	13.0
99 NA/DK	5	2.5	12	13.6	17	5.9	11	6.1	6	5.0	17	5.6
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(b) ごみの収集・処理

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 よくなった	30	14.9	20	22.7	50	17.3	42	23.2	21	17.5	63	20.9
2 変わらない	120	59.7	35	39.8	155	53.6	92	50.8	67	55.8	159	52.8
3 悪くなった	10	5.0	9	10.2	19	6.6	12	6.6	6	5.0	18	6.0
9 わからない	11	5.5	2	2.3	13	4.5	6	3.3	2	1.7	8	2.7
88 非該当	28	13.9	11	12.5	39	13.5	22	12.2	17	14.2	39	13.0
99 NA/DK	2	1.0	11	12.5	13	4.5	7	3.9	7	5.8	14	4.7
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(c) 生活道路の整備

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 よくなった	27	13.4	4	4.5	31	10.7	22	12.2	12	10.0	34	11.3
2 変わらない	114	56.7	35	39.8	149	51.6	95	52.5	52	43.3	147	48.8
3 悪くなった	13	6.5	21	23.9	34	11.8	20	11.0	28	23.3	48	15.9
9 わからない	15	7.5	6	6.8	21	7.3	11	6.1	2	1.7	13	4.3
88 非該当	28	13.9	11	12.5	39	13.5	22	12.2	17	14.2	39	13.0
99 NA/DK	4	2.0	11	12.5	15	5.2	11	6.1	9	7.5	20	6.6
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(d) 都市基盤の整備

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 よくなった	15	7.5	3	3.4	18	6.2	9	5.0	9	7.5	18	6.0
2 変わらない	117	58.2	26	29.5	143	49.5	101	55.8	36	30.0	137	45.5
3 悪くなった	13	6.5	16	18.2	29	10.0	13	7.2	18	15.0	31	10.3
9 わからない	23	11.4	16	18.2	39	13.5	25	13.8	29	24.2	54	17.9
88 非該当	28	13.9	11	12.5	39	13.5	22	12.2	17	14.2	39	13.0
99 NA/DK	5	2.5	16	18.2	21	7.3	11	6.1	11	9.2	22	7.3
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(e) 小中学校

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 よくなった	6	3.0	1	1.1	7	2.4	12	6.6	6	5.0	18	6.0
2 変わらない	113	56.2	26	29.5	139	48.1	91	50.3	52	43.3	143	47.5
3 悪くなった	12	6.0	23	26.1	35	12.1	13	7.2	21	17.5	34	11.3
9 わからない	35	17.4	13	14.8	48	16.6	31	17.1	17	14.2	48	15.9
88 非該当	28	13.9	11	12.5	39	13.5	22	12.2	17	14.2	39	13.0
99 NA/DK	7	3.5	14	15.9	21	7.3	12	6.6	7	5.8	19	6.3
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(f) 幼稚園・保育所

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 よくなった	5	2.5	1	1.1	6	2.1	10	5.5	6	5.0	16	5.3
2 変わらない	111	55.2	28	31.8	139	48.1	88	48.6	52	43.3	140	46.5
3 悪くなった	9	4.5	21	23.9	30	10.4	12	6.6	17	14.2	29	9.6
9 わからない	42	20.9	14	15.9	56	19.4	37	20.4	19	15.8	56	18.6
88 非該当	28	13.9	11	12.5	39	13.5	22	12.2	17	14.2	39	13.0
99 NA/DK	6	3.0	13	14.8	19	6.6	12	6.6	9	7.5	21	7.0
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(g) 町内会・自治会への支援

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 よくなった	9	4.5	2	2.3	11	3.8	8	4.4	5	4.2	13	4.3
2 変わらない	107	53.2	23	26.1	130	45.0	79	43.6	33	27.5	112	37.2
3 悪くなった	10	5.0	28	31.8	38	13.1	24	13.3	41	34.2	65	21.6
9 わからない	44	21.9	12	13.6	56	19.4	37	20.4	17	14.2	54	17.9
88 非該当	28	13.9	11	12.5	39	13.5	22	12.2	17	14.2	39	13.0
99 NA/DK	3	1.5	12	13.6	15	5.2	11	6.1	7	5.8	18	6.0
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(h) 産業の振興

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 よくなった	9	4.5	1	1.1	10	3.5	6	3.3	4	3.3	10	3.3
2 変わらない	106	52.7	22	25.0	128	44.3	84	46.4	39	32.5	123	40.9
3 悪くなった	13	6.5	29	33.0	42	14.5	15	8.3	29	24.2	44	14.6
9 わからない	40	19.9	15	17.0	55	19.0	44	24.3	23	19.2	67	22.3
88 非該当	28	13.9	11	12.5	39	13.5	22	12.2	17	14.2	39	13.0
99 NA/DK	5	2.5	10	11.4	15	5.2	10	5.5	8	6.7	18	6.0
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(i) 健康・福祉施策

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 よくなった	19	9.5	7	8.0	26	9.0	29	16.0	20	16.7	49	16.3
2 変わらない	99	49.3	38	43.2	137	47.4	88	48.6	52	43.3	140	46.5
3 悪くなった	15	7.5	15	17.0	30	10.4	11	6.1	13	10.8	24	8.0
9 わからない	37	18.4	7	8.0	44	15.2	22	12.2	12	10.0	34	11.3
88 非該当	28	13.9	11	12.5	39	13.5	22	12.2	17	14.2	39	13.0
99 NA/DK	3	1.5	10	11.4	13	4.5	9	5.0	6	5.0	15	5.0
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

◇すべての方に、地域の行政や政治について、ご意見をうかがいます。

問 6 現在の市の行政に、あなたは満足ですか、不満ですか。(a)～(i)それぞれあてはまる番号にひとつずつ○)

(a) 住民票・戸籍などの窓口サービス

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 満足	38	18.9	10	11.4	48	16.6	30	16.6	20	16.7	50	16.6
2 どちらかといえば満足	122	60.7	44	50.0	166	57.4	97	53.6	55	45.8	152	50.5
3 どちらかといえば不満	14	7.0	7	8.0	21	7.3	10	5.5	17	14.2	27	9.0
4 不満	3	1.5	4	4.5	7	2.4	4	2.2	6	5.0	10	3.3
9 わからない	15	7.5	12	13.6	27	9.3	22	12.2	15	12.5	37	12.3
99 NA/DK	9	4.5	11	12.5	20	6.9	18	9.9	7	5.8	25	8.3
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(b) ごみの収集・処理

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 満足	44	21.9	11	12.5	55	19.0	34	18.8	30	25.0	64	21.3
2 どちらかといえば満足	107	53.2	43	48.9	150	51.9	90	49.7	59	49.2	149	49.5
3 どちらかといえば不満	25	12.4	11	12.5	36	12.5	19	10.5	12	10.0	31	10.3
4 不満	6	3.0	9	10.2	15	5.2	12	6.6	7	5.8	19	6.3
9 わからない	11	5.5	3	3.4	14	4.8	10	5.5	6	5.0	16	5.3
99 NA/DK	8	4.0	11	12.5	19	6.6	16	8.8	6	5.0	22	7.3
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(c) 生活道路の整備

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 満足	21	10.4	5	5.7	26	9.0	14	7.7	12	10.0	26	8.6
2 どちらかといえば満足	99	49.3	17	19.3	116	40.1	67	37.0	39	32.5	106	35.2
3 どちらかといえば不満	37	18.4	26	29.5	63	21.8	43	23.8	38	31.7	81	26.9
4 不満	18	9.0	23	26.1	41	14.2	20	11.0	15	12.5	35	11.6
9 わからない	18	9.0	6	6.8	24	8.3	18	9.9	8	6.7	26	8.6
99 NA/DK	8	4.0	11	12.5	19	6.6	19	10.5	8	6.7	27	9.0
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(d) 都市基盤の整備

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 満足	9	4.5	3	3.4	12	4.2	7	3.9	4	3.3	11	3.7
2 どちらかといえば満足	83	41.3	14	15.9	97	33.6	63	34.8	25	20.8	88	29.2
3 どちらかといえば不満	40	19.9	20	22.7	60	20.8	33	18.2	33	27.5	66	21.9
4 不満	15	7.5	14	15.9	29	10.0	18	9.9	13	10.8	31	10.3
9 わからない	43	21.4	23	26.1	66	22.8	39	21.5	33	27.5	72	23.9
99 NA/DK	11	5.5	14	15.9	25	8.7	21	11.6	12	10.0	33	11.0
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(e) 小中学校

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 満足	11	5.5	1	1.1	12	4.2	14	7.7	9	7.5	23	7.6
2 どちらかといえば満足	89	44.3	20	22.7	109	37.7	75	41.4	35	29.2	110	36.5
3 どちらかといえば不満	16	8.0	20	22.7	36	12.5	12	6.6	28	23.3	40	13.3
4 不満	10	5.0	13	14.8	23	8.0	11	6.1	8	6.7	19	6.3
9 わからない	63	31.3	20	22.7	83	28.7	51	28.2	31	25.8	82	27.2
99 NA/DK	12	6.0	14	15.9	26	9.0	18	9.9	9	7.5	27	9.0
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(f) 幼稚園・保育所

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 満足	10	5.0	3	3.4	13	4.5	18	9.9	6	5.0	24	8.0
2 どちらかといえば満足	69	34.3	19	21.6	88	30.4	65	35.9	44	36.7	109	36.2
3 どちらかといえば不満	19	9.5	18	20.5	37	12.8	16	8.8	19	15.8	35	11.6
4 不満	19	9.5	14	15.9	33	11.4	7	3.9	9	7.5	16	5.3
9 わからない	71	35.3	20	22.7	91	31.5	58	32.0	33	27.5	91	30.2
99 NA/DK	13	6.5	14	15.9	27	9.3	17	9.4	9	7.5	26	8.6
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(g) 町内会・自治会への支援

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 満足	10	5.0	0	0.0	10	3.5	7	3.9	3	2.5	10	3.3
2 どちらかといえば満足	68	33.8	15	17.0	83	28.7	59	32.6	29	24.2	88	29.2
3 どちらかといえば不満	28	13.9	22	25.0	50	17.3	35	19.3	41	34.2	76	25.2
4 不満	10	5.0	20	22.7	30	10.4	12	6.6	18	15.0	30	10.0
9 わからない	75	37.3	18	20.5	93	32.2	51	28.2	20	16.7	71	23.6
99 NA/DK	10	5.0	13	14.8	23	8.0	17	9.4	9	7.5	26	8.6
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(h) 産業の振興

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 満足	5	2.5	1	1.1	6	2.1	9	5.0	2	1.7	11	3.7
2 どちらかといえば満足	66	32.8	10	11.4	76	26.3	32	17.7	19	15.8	51	16.9
3 どちらかといえば不満	37	18.4	24	27.3	61	21.1	36	19.9	31	25.8	67	22.3
4 不満	14	7.0	20	22.7	34	11.8	27	14.9	32	26.7	59	19.6
9 わからない	67	33.3	21	23.9	88	30.4	56	30.9	27	22.5	83	27.6
99 NA/DK	12	6.0	12	13.6	24	8.3	21	11.6	9	7.5	30	10.0
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(i) 健康・福祉施策

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 満足	16	8.0	2	2.3	18	6.2	15	8.3	11	9.2	26	8.6
2 どちらかといえば満足	67	33.3	24	27.3	91	31.5	64	35.4	49	40.8	113	37.5
3 どちらかといえば不満	35	17.4	22	25.0	57	19.7	31	17.1	20	16.7	51	16.9
4 不満	24	11.9	12	13.6	36	12.5	20	11.0	15	12.5	35	11.6
9 わからない	49	24.4	17	19.3	66	22.8	35	19.3	15	12.5	50	16.6
99 NA/DK	10	5.0	11	12.5	21	7.3	16	8.8	10	8.3	26	8.6
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

問7 現在、市としての一体感を感じますか。(あてはまる番号にひとつ〇)

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 感じる	9	4.5	2	2.3	11	3.8	8	4.4	3	2.5	11	3.7
2 どちらかといえば感じる	37	18.4	8	9.1	45	15.6	34	18.8	15	12.5	49	16.3
3 どちらともいえない	90	44.8	21	23.9	111	38.4	61	33.7	37	30.8	98	32.6
4 どちらかといえば感じない	25	12.4	22	25.0	47	16.3	35	19.3	35	29.2	70	23.3
5 感じない	36	17.9	31	35.2	67	23.2	34	18.8	27	22.5	61	20.3
99 NA/DK	4	2.0	4	4.5	8	2.8	9	5.0	3	2.5	12	4.0
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

問8 あなたのお考えは、次のどれに近いですか。(あてはまる番号にひとつ〇)

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 市町村合併してよかった	46	22.9	9	10.2	55	19.0	30	16.6	15	12.5	45	15.0
2 市町村合併は仕方なかった	93	46.3	51	58.0	144	49.8	97	53.6	79	65.8	176	58.5
3 別の市町村と合併すべきだった	0	0.0	2	2.3	2	0.7	0	0.0	7	5.8	7	2.3
4 合併せずに単独でいればよかった	33	16.4	22	25.0	55	19.0	31	17.1	12	10.0	43	14.3
5 その他	13	6.5	1	1.1	14	4.8	7	3.9	2	1.7	9	3.0
99 NA/DK	16	8.0	3	3.4	19	6.6	16	8.8	5	4.2	21	7.0
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

問9 次にあげるようなお知り合い(話をすることがあるぐらい、よく知っている人)はいますか。(a)～(c)それぞれあてはまる番号にひとつずつ〇)

(a) 町内会・自治会の役員

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
0 いない	99	49.3	16	18.2	115	39.8	60	33.1	24	20.0	84	27.9
1 いる	96	47.8	70	79.5	166	57.4	113	62.4	90	75.0	203	67.4
99 NA/DK	6	3.0	2	2.3	8	2.8	8	4.4	6	5.0	14	4.7
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

【H】(b) お住まいの区の区協議会委員

	浜松市					
	中区		天竜区		計	
	N	%	N	%	N	%
0 いない	176	87.6	58	65.9	234	81.0
1 いる	19	9.5	20	22.7	39	13.5
99 NA/DK	6	3.0	10	11.4	16	5.5
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0

【J】(b) お住まいの区の地域協議会委員

	上越市					
	高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%
0 いない	142	78.5	57	47.5	199	66.1
1 いる	29	16.0	55	45.8	84	27.9
99 NA/DK	10	5.5	8	6.7	18	6.0
計	181	100.0	120	100.0	301	100.0

【H】(c) 浜松市議会議員

【J】(c) 上越市議会議員

	浜松市					上越市						
	中区		天竜区		計	高・直		大浦安		計		
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%		
0 いない	151	75.1	56	63.6	207	71.6	138	76.2	75	62.5	213	70.8
1 いる	46	22.9	25	28.4	71	24.6	33	18.2	41	34.2	74	24.6
99 NA/DK	4	2.0	7	8.0	11	3.8	10	5.5	4	3.3	14	4.7
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

【H】問 10 【天竜区佐久間町にお住まいの方にかがいます】おたくは「NPO がんばらまいか佐久間」の会員になっていますか。(あてはまる番号にひとつ〇)

	浜松市					
	中区		天竜区		計	
	N	%	N	%	N	%
1 会員になっている			7	8.0		
2 会員になっていない			5	5.7		
9 わからない・知らない			1	1.1		
88 非該当			75	85.2		
計			88	100.0		

【J】問 10 お住まいの地域自治区の「地域協議会」の活動に関心がありますか。(あてはまる番号にひとつ〇)

	上越市					
	高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%
1 関心がある	18	9.9	14	11.7	32	10.6
2 どちらともいえない	61	33.7	46	38.3	107	35.5
3 関心がない	69	38.1	46	38.3	115	38.2
9 わからない・知らない	29	16.0	10	8.3	39	13.0
99 NA/DK	4	2.2	4	3.3	8	2.7
計	181	100.0	120	100.0	301	100.0

【J】問11 上越市では、地域協議会の委員を「公募・公選」で選んでいます。このことについて、あなたはどうお考えですか。（あてはまる番号にひとつ〇）

	上越市					
	高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%
1 賛成	25	13.8	27	22.5	52	17.3
2 どちらかといえば賛成	56	30.9	38	31.7	94	31.2
3 どちらかといえば反対	11	6.1	10	8.3	21	7.0
4 反対	3	1.7	3	2.5	6	2.0
9 わからない・知らない	80	44.2	41	34.2	121	40.2
99 NA/DK	6	3.3	1	0.8	7	2.3
計	181	100.0	120	100.0	301	100.0

【J】問12 上越市には、地域自治区制度が必要だと思いますか。（あてはまる番号にひとつ〇）

	上越市					
	高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%
1 必要	20	11.0	24	20.0	44	14.6
2 どちらかといえば必要	57	31.5	46	38.3	103	34.2
3 どちらかといえば必要でない	13	7.2	10	8.3	23	7.6
4 必要でない	12	6.6	10	8.3	22	7.3
9 わからない・知らない	74	40.9	29	24.2	103	34.2
99 NA/DK	5	2.8	1	0.8	6	2.0
計	181	100.0	120	100.0	301	100.0

【J】問13 【安塚区・浦川原区・大島区にお住まいの方にうかがいます】おたくは、合併後に設立された新しい住民組織（「NPO 雪のふるさと安塚」、「NPO 夢あふれるまち浦川原」、「大島まちづくり振興会」）の会員になっていますか。（あてはまる番号にひとつ〇）

	上越市					
	高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%
1 会員になっている			72	60.0		
2 会員になっていない			34	28.3		
9 わからない・知らない			13	10.8		
99 NA/DK			1	0.8		
計			120	100.0		

◇すべての方に、ふだんの生活についてうかがいます。

【H】問11、【J】問14 あなたは、次のことを、おもにどこでしていますか。(下から番号を選んで、数字を記入してください)

(a) 日用雑貨・食料品の購入

	浜松市					
	中区		天竜区		計	
	N	%	N	%	N	%
1 中区内	181	90.0	2	2.3	183	63.3
2 中区以外の旧浜松市内	12	6.0	4	4.5	16	5.5
3 浜北区内	0	0.0	24	27.3	24	8.3
4 天竜区の旧天竜市内	0	0.0	37	42.0	37	12.8
5 天竜区春野町内	0	0.0	2	2.3	2	0.7
6 天竜区佐久間町内	0	0.0	4	4.5	4	1.4
7 天竜区水窪町内	0	0.0	3	3.4	3	1.0
8 天竜区龍山町内	0	0.0	1	1.1	1	0.3
9 その他の浜松市内	5	2.5	3	3.4	8	2.8
13 愛知県東部(豊橋市、新城市、東栄町など)	0	0.0	2	2.3	2	0.7
15 移動販売・通販・宅配(ネットを含む)	1	0.5	3	3.4	4	1.4
99 NA/DK	2	1.0	3	3.4	5	1.7
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0

	上越市					
	高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%
1 旧上越市内	172	95.0	33	27.5	205	68.1
2 安塚区内	1	0.6	21	17.5	22	7.3
3 浦川原区内	0	0.0	51	42.5	51	16.9
4 大島区内	0	0.0	3	2.5	3	1.0
5 その他の上越市内	4	2.2	6	5.0	10	3.3
10 移動販売・通販・宅配(ネットを含む)	0	0.0	2	1.7	2	0.7
11 その他	1	0.6	0	0.0	1	0.3
99 NA/DK	3	1.7	4	3.3	7	2.3
計	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(b) 電化製品・家具の購入

	浜松市					
	中区		天竜区		計	
	N	%	N	%	N	%
1 中区内	140	69.7	5	5.7	145	50.2
2 中区以外の旧浜松市内	41	20.4	15	17.0	56	19.4
3 浜北区内	1	0.5	30	34.1	31	10.7
4 天竜区の旧天竜市内	0	0.0	14	15.9	14	4.8
6 天竜区佐久間町内	0	0.0	6	6.8	6	2.1
9 その他の浜松市内	6	3.0	9	10.2	15	5.2
10 磐田市・森町	2	1.0	0	0.0	2	0.7
13 愛知県東部(豊橋市、新 城市、東栄町など)	0	0.0	2	2.3	2	0.7
15 移動販売・通販・宅配 (ネットを含む)	7	3.5	1	1.1	8	2.8
16 その他	0	0.0	2	2.3	2	0.7
99 NA/DK	4	2.0	4	4.5	8	2.8
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0

	上越市					
	高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%
1 旧上越市内	144	79.6	84	70.0	228	75.7
2 安塚区内	1	0.6	7	5.8	8	2.7
3 浦川原区内	0	0.0	2	1.7	2	0.7
4 大島区内	0	0.0	1	0.8	1	0.3
5 その他の上越市内	16	8.8	20	16.7	36	12.0
8 その他の新潟県内	1	0.6	0	0.0	1	0.3
9 県外	2	1.1	0	0.0	2	0.7
10 移動販売・通販・宅配 (ネットを含む)	12	6.6	1	0.8	13	4.3
11 その他	1	0.6	0	0.0	1	0.3
99 NA/DK	4	2.2	5	4.2	9	3.0
計	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(c) 病院・診療所の利用

	浜松市					
	中区		天竜区		計	
	N	%	N	%	N	%
1 中区内	170	84.6	6	6.8	176	60.9
2 中区以外の旧浜松市内	21	10.4	8	9.1	29	10.0
3 浜北区内	2	1.0	13	14.8	15	5.2
4 天竜区の旧天竜市内	0	0.0	31	35.2	31	10.7
5 天竜区春野町内	0	0.0	2	2.3	2	0.7
6 天竜区佐久間町内	0	0.0	11	12.5	11	3.8
7 天竜区水窪町内	0	0.0	6	6.8	6	2.1
8 天竜区龍山町内	0	0.0	1	1.1	1	0.3
9 その他の浜松市内	3	1.5	1	1.1	4	1.4
10 磐田市・森町	1	0.5	0	0.0	1	0.3
14 その他の地域	0	0.0	1	1.1	1	0.3
99 NA/DK	4	2.0	8	9.1	12	4.2
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0

	上越市					
	高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%
1 旧上越市内	168	92.8	58	48.3	226	75.1
2 安塚区内	1	0.6	22	18.3	23	7.6
3 浦川原区内	0	0.0	19	15.8	19	6.3
4 大島区内	0	0.0	6	5.0	6	2.0
5 その他の上越市内	7	3.9	11	9.2	18	6.0
6 糸魚川市・妙高市	1	0.6	0	0.0	1	0.3
99 NA/DK	4	2.2	4	3.3	8	2.7
計	181	100.0	120	100.0	301	100.0

【H】問12、【J】問15 あなたは、自動車・バイクのどちらかを運転しますか。(あてはまる番号にひとつ)

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
0 運転しない	41	20.4	22	25.0	63	21.8	41	22.7	21	17.5	62	20.6
1 運転する	159	79.1	64	72.7	223	77.2	137	75.7	97	80.8	234	77.7
99 NA/DK	1	0.5	2	2.3	3	1.0	3	1.7	2	1.7	5	1.7
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

【H】問13、【J】問16 次の地域に、愛着を感じますか。(a)～(d)それぞれあてはまる番号にひとつ)

【H】(a) お住まいの区(中区、天竜区)

【J】(a) お住まいの区(高田区、直江津区、安塚区、浦川原区、大島区等)

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 感じる	110	54.7	45	51.1	155	53.6	95	52.5	75	62.5	170	56.5
2 やや感じる	52	25.9	23	26.1	75	26.0	45	24.9	20	16.7	65	21.6
3 あまり感じない	28	13.9	8	9.1	36	12.5	21	11.6	20	16.7	41	13.6
4 感じない	8	4.0	1	1.1	9	3.1	5	2.8	1	0.8	6	2.0
99 NA/DK	3	1.5	11	12.5	14	4.8	15	8.3	4	3.3	19	6.3
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

【H】(b) 今の浜松市

【J】(b) 今の上越市

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 感じる	70	34.8	10	11.4	80	27.7	57	31.5	17	14.2	74	24.6
2 やや感じる	70	34.8	25	28.4	95	32.9	54	29.8	46	38.3	100	33.2
3 あまり感じない	40	19.9	24	27.3	64	22.1	39	21.5	35	29.2	74	24.6
4 感じない	9	4.5	14	15.9	23	8.0	16	8.8	5	4.2	21	7.0
99 NA/DK	12	6.0	15	17.0	27	9.3	15	8.3	17	14.2	32	10.6
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

【H】(c) 【中区にお住まいの方のみ】合併前の旧浜松市

【J】(c) 【高田区と直江津区にお住まいの方のみ】旧上越市

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 感じる	77	38.3					87	48.1				
2 やや感じる	67	33.3					49	27.1				
3 あまり感じない	29	14.4					22	12.2				
4 感じない	17	8.5					9	5.0				
99 NA/DK	11	5.5					14	7.7				
計	201	100.0					181	100.0				

【H】(d) 【天竜区にお住まいの方のみ】合併前の旧市町村（旧天竜市、旧春野町、旧佐久間町、旧水窪町、旧龍山村）

	浜松市					
	中区		天竜区		計	
	N	%	N	%	N	%
1 感じる			51	58.0		
2 やや感じる			19	21.6		
3 あまり感じない			10	11.4		
4 感じない			4	4.5		
99 NA/DK			4	4.5		
計			88	100.0		

【H】問14、【J】問17 暮らしのなかで不安に思っていることがありますか。(a)～(i)それぞれあてはまる番号にひとつずつ○)

(a) 身のまわりの世話をしてくれる人の確保

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
0 不安なし	112	55.7	35	39.8	147	50.9	87	48.1	42	35.0	129	42.9
1 不安あり	87	43.3	47	53.4	134	46.4	84	46.4	71	59.2	155	51.5
99 NA/DK	2	1.0	6	6.8	8	2.8	10	5.5	7	5.8	17	5.6
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(b) 安定した仕事・収入の確保

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
0 不安なし	103	51.2	23	26.1	126	43.6	71	39.2	35	29.2	106	35.2
1 不安あり	90	44.8	56	63.6	146	50.5	97	53.6	74	61.7	171	56.8
99 NA/DK	8	4.0	9	10.2	17	5.9	13	7.2	11	9.2	24	8.0
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(c) 集落・地区の将来

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
0 不安なし	124	61.7	20	22.7	144	49.8	67	37.0	19	15.8	86	28.6
1 不安あり	65	32.3	60	68.2	125	43.3	97	53.6	94	78.3	191	63.5
99 NA/DK	12	6.0	8	9.1	20	6.9	17	9.4	7	5.8	24	8.0
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(d) 交通手段の確保

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
0 不安なし	136	67.7	22	25.0	158	54.7	86	47.5	39	32.5	125	41.5
1 不安あり	60	29.9	59	67.0	119	41.2	81	44.8	72	60.0	153	50.8
99 NA/DK	5	2.5	7	8.0	12	4.2	14	7.7	9	7.5	23	7.6
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(e) 家のあとつぎ

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
0 不安なし	120	59.7	38	43.2	158	54.7	83	45.9	48	40.0	131	43.5
1 不安あり	76	37.8	41	46.6	117	40.5	85	47.0	64	53.3	149	49.5
99 NA/DK	5	2.5	9	10.2	14	4.8	13	7.2	8	6.7	21	7.0
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(f) 救急時の医療体制

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
0 不安なし	143	71.1	27	30.7	170	58.8	105	58.0	39	32.5	144	47.8
1 不安あり	52	25.9	54	61.4	106	36.7	63	34.8	74	61.7	137	45.5
99 NA/DK	6	3.0	7	8.0	13	4.5	13	7.2	7	5.8	20	6.6
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(g) 祖父母や両親の介護

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
0 不安なし	92	45.8	33	37.5	125	43.3	78	43.1	56	46.7	134	44.5
1 不安あり	91	45.3	37	42.0	128	44.3	86	47.5	54	45.0	140	46.5
99 NA/DK	18	9.0	18	20.5	36	12.5	17	9.4	10	8.3	27	9.0
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(h) 子や孫の教育

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
0 不安なし	114	56.7	30	34.1	144	49.8	96	53.0	60	50.0	156	51.8
1 不安あり	73	36.3	42	47.7	115	39.8	69	38.1	50	41.7	119	39.5
99 NA/DK	14	7.0	16	18.2	30	10.4	16	8.8	10	8.3	26	8.6
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(i) 自然環境の破壊

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
0 不安なし	73	36.3	29	33.0	102	35.3	63	34.8	51	42.5	114	37.9
1 不安あり	117	58.2	48	54.5	165	57.1	103	56.9	60	50.0	163	54.2
99 NA/DK	11	5.5	11	12.5	22	7.6	15	8.3	9	7.5	24	8.0
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

◇地域や社会について、ご意見をうかがいます。

【H】問15、【J】問18 あなたは、次の見方について、AとBのどちらの意見に近いですか。(a)～(c)それぞれあてはまる番号にひとつずつ○)

(a) 【Aの意見】小さな市町村の行政がすべての課題に対応するのは困難なので、合併によって、広域的な行政を進めるべきだ

【Bの意見】身近な課題は小さな市町村のなかで解決するのが一番よいので、できる限り市町村自分で行政を進めていくべきだ

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 Aに近い	20	10.0	10	11.4	30	10.4	30	16.6	7	5.8	37	12.3
2 どちらかといえばAに近い	94	46.8	22	25.0	116	40.1	59	32.6	40	33.3	99	32.9
3 どちらかといえばBに近い	56	27.9	31	35.2	87	30.1	64	35.4	45	37.5	109	36.2
4 Bに近い	26	12.9	20	22.7	46	15.9	18	9.9	21	17.5	39	13.0
99 NA/DK	5	2.5	5	5.7	10	3.5	10	5.5	7	5.8	17	5.6
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(b) 【Aの意見】合併しても旧市町村の特色を残す行政をするべきだ

【Bの意見】合併したら新市で一体の行政をすべきだ

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 Aに近い	38	18.9	31	35.2	69	23.9	43	23.8	31	25.8	74	24.6
2 どちらかといえばAに近い	101	50.2	37	42.0	138	47.8	76	42.0	62	51.7	138	45.8
3 どちらかといえばBに近い	32	15.9	7	8.0	39	13.5	27	14.9	13	10.8	40	13.3
4 Bに近い	23	11.4	6	6.8	29	10.0	26	14.4	8	6.7	34	11.3
99 NA/DK	7	3.5	7	8.0	14	4.8	9	5.0	6	5.0	15	5.0
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

- (c) 【Aの意見】行政の財政的な負担には限界があるので、集落移転や統合を推し進めるのがよい
 【Bの意見】福祉バスなどを充実させ、集落を今の場所で維持することを最優先するのがよい

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 Aに近い	23	11.4	4	4.5	27	9.3	18	9.9	5	4.2	23	7.6
2 どちらかといえばAに近い	54	26.9	17	19.3	71	24.6	34	18.8	32	26.7	66	21.9
3 どちらかといえばBに近い	81	40.3	32	36.4	113	39.1	73	40.3	39	32.5	112	37.2
4 Bに近い	32	15.9	29	33.0	61	21.1	46	25.4	38	31.7	84	27.9
99 NA/DK	11	5.5	6	6.8	17	5.9	10	5.5	6	5.0	16	5.3
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

- 【H】問16、【J】問19 社会のあり方について、あなたは、AとBのどちらの意見に近いですか。（それぞれ、あてはまる番号にひとつずつ〇）

- (a) 【Aの意見】自分のことは自分で面倒をみるように、個人が責任をもつ社会をめざすべきだ
 【Bの意見】生活に困っている人たちに手厚く福祉を提供する社会をめざすべきだ

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 Aに近い	29	14.4	10	11.4	39	13.5	21	11.6	8	6.7	29	9.6
2 どちらかといえばAに近い	69	34.3	20	22.7	89	30.8	42	23.2	25	20.8	67	22.3
3 どちらかといえばBに近い	66	32.8	31	35.2	97	33.6	61	33.7	44	36.7	105	34.9
4 Bに近い	31	15.4	22	25.0	53	18.3	46	25.4	33	27.5	79	26.2
99 NA/DK	6	3.0	5	5.7	11	3.8	11	6.1	10	8.3	21	7.0
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

- (b) 【Aの意見】個人の努力を促すために所得格差をもっとつけるべきだ
 【Bの意見】所得をもっと平等にすべきだ

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 Aに近い	16	8.0	2	2.3	18	6.2	9	5.0	5	4.2	14	4.7
2 どちらかといえばAに近い	64	31.8	18	20.5	82	28.4	42	23.2	15	12.5	57	18.9
3 どちらかといえばBに近い	82	40.8	44	50.0	126	43.6	80	44.2	60	50.0	140	46.5
4 Bに近い	29	14.4	16	18.2	45	15.6	36	19.9	29	24.2	65	21.6
99 NA/DK	10	5.0	8	9.1	18	6.2	14	7.7	11	9.2	25	8.3
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

- (c) 【Aの意見】競争は、社会の活力や勤勉のもとになる
 【Bの意見】競争は、格差を拡大させるなど、問題のほうが多い

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 Aに近い	27	13.4	9	10.2	36	12.5	19	10.5	4	3.3	23	7.6
2 どちらかといえばAに近い	110	54.7	35	39.8	145	50.2	66	36.5	38	31.7	104	34.6
3 どちらかといえばBに近い	45	22.4	24	27.3	69	23.9	54	29.8	46	38.3	100	33.2
4 Bに近い	11	5.5	11	12.5	22	7.6	27	14.9	16	13.3	43	14.3
99 NA/DK	8	4.0	9	10.2	17	5.9	15	8.3	16	13.3	31	10.3
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

【H】問17、【J】問20 次にあげる意見について、あなたはどのように思いますか。(a)～(c)それぞれあてはまる番号にひとつずつ○)

(a) 権威ある人々にはつねに敬意を払わなければならない

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 そう思う	8	4.0	2	2.3	10	3.5	10	5.5	6	5.0	16	5.3
2 どちらかといえばそう思う	36	17.9	13	14.8	49	17.0	28	15.5	15	12.5	43	14.3
3 どちらともいえない	79	39.3	38	43.2	117	40.5	56	30.9	42	35.0	98	32.6
4 どちらかといえばそう思わない	40	19.9	10	11.4	50	17.3	38	21.0	25	20.8	63	20.9
5 そう思わない	33	16.4	18	20.5	51	17.6	40	22.1	24	20.0	64	21.3
99 NA/DK	5	2.5	7	8.0	12	4.2	9	5.0	8	6.7	17	5.6
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(b) 以前からなされてきたやり方を守ることが、最上の結果を生む

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 そう思う	2	1.0	2	2.3	4	1.4	3	1.7	1	0.8	4	1.3
2 どちらかといえばそう思う	11	5.5	7	8.0	18	6.2	11	6.1	8	6.7	19	6.3
3 どちらともいえない	86	42.8	36	40.9	122	42.2	74	40.9	44	36.7	118	39.2
4 どちらかといえばそう思わない	51	25.4	21	23.9	72	24.9	43	23.8	32	26.7	75	24.9
5 そう思わない	46	22.9	15	17.0	61	21.1	41	22.7	27	22.5	68	22.6
99 NA/DK	5	2.5	7	8.0	12	4.2	9	5.0	8	6.7	17	5.6
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(c) 伝統や慣習にしたがったやり方に疑問を持つ人は、結局は問題をひきおこすことになる

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 そう思う	6	3.0	2	2.3	8	2.8	8	4.4	3	2.5	11	3.7
2 どちらかといえばそう思う	14	7.0	8	9.1	22	7.6	20	11.0	17	14.2	37	12.3
3 どちらともいえない	95	47.3	30	34.1	125	43.3	63	34.8	44	36.7	107	35.5
4 どちらかといえばそう思わない	43	21.4	25	28.4	68	23.5	40	22.1	25	20.8	65	21.6
5 そう思わない	40	19.9	16	18.2	56	19.4	42	23.2	22	18.3	64	21.3
99 NA/DK	3	1.5	7	8.0	10	3.5	8	4.4	9	7.5	17	5.6
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(d) この複雑な世の中で何をなすべきか知る一番よい方法は、指導者や専門家に頼ることである

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 そう思う	7	3.5	5	5.7	12	4.2	12	6.6	7	5.8	19	6.3
2 どちらかといえばそう思う	41	20.4	16	18.2	57	19.7	26	14.4	22	18.3	48	15.9
3 どちらともいえない	75	37.3	30	34.1	105	36.3	71	39.2	52	43.3	123	40.9
4 どちらかといえばそう思わない	42	20.9	19	21.6	61	21.1	34	18.8	18	15.0	52	17.3
5 そう思わない	31	15.4	12	13.6	43	14.9	28	15.5	13	10.8	41	13.6
99 NA/DK	5	2.5	6	6.8	11	3.8	10	5.5	8	6.7	18	6.0
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

(e) 保守か革新かと聞かれれば、私の立場は保守だ

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 そう思う	14	7.0	5	5.7	19	6.6	21	11.6	6	5.0	27	9.0
2 どちらかといえばそう思う	62	30.8	22	25.0	84	29.1	47	26.0	29	24.2	76	25.2
3 どちらともいえない	75	37.3	35	39.8	110	38.1	65	35.9	54	45.0	119	39.5
4 どちらかといえばそう思わない	27	13.4	14	15.9	41	14.2	19	10.5	9	7.5	28	9.3
5 そう思わない	19	9.5	4	4.5	23	8.0	19	10.5	8	6.7	27	9.0
99 NA/DK	4	2.0	8	9.1	12	4.2	10	5.5	14	11.7	24	8.0
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

【H】問18、【J】問21 あなたは、ふだん、何党を支持していますか。(あてはまる番号にひとつ〇)

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 自由民主党	59	29.4	24	27.3	83	28.7	47	26.0	49	40.8	96	31.9
2 民主党	20	10.0	8	9.1	28	9.7	17	9.4	14	11.7	31	10.3
3 公明党	6	3.0	4	4.5	10	3.5	1	0.6	3	2.5	4	1.3
4 維新の党	4	2.0	3	3.4	7	2.4	1	0.6	0	0.0	1	0.3
5 日本共産党	10	5.0	3	3.4	13	4.5	5	2.8	3	2.5	8	2.7
6 その他	4	2.0	0	0.0	4	1.4	6	3.3	1	0.8	7	2.3
7 支持する政党はない	94	46.8	40	45.5	134	46.4	96	53.0	43	35.8	139	46.2
99 NA/DK	4	2.0	6	6.8	10	3.5	8	4.4	7	5.8	15	5.0
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

◇最後に、あなたご自身についてうかがいます。

【H】問19、【J】問22 あなたの性別にひとつ〇をつけてください。また、年齢を数字でご記入ください。

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 男性	99	49.3	32	36.4	131	45.3	102	56.4	64	53.3	166	55.1
2 女性	99	49.3	53	60.2	152	52.6	76	42.0	55	45.8	131	43.5
99 NA/DK	3	1.5	3	3.4	6	2.1	3	1.7	1	0.8	4	1.3
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
20歳代以下	12	6.0	2	2.3	14	4.8	17	9.4	4	3.3	21	7.0
30歳代	28	13.9	6	6.8	34	11.8	12	6.6	7	5.8	19	6.3
40歳代	39	19.4	4	4.5	43	14.9	25	13.8	6	5.0	31	10.3
50歳代	26	12.9	17	19.3	43	14.9	31	17.1	20	16.7	51	16.9
60歳代	36	17.9	25	28.4	61	21.1	38	21.0	30	25.0	68	22.6
70歳代以上	51	25.4	29	33.0	80	27.7	51	28.2	47	39.2	98	32.6
99 NA/DK	9	4.5	5	5.7	14	4.8	7	3.9	6	5.0	13	4.3
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

【H】問 20、【J】問 23 あなたは、中学校を卒業したときに、どちらに住んでいましたか。現在の地名でお答えください。(あてはまる番号にひとつ〇)

	浜松市					
	中区		天竜区		計	
	N	%	N	%	N	%
1 中区内	83	41.3	3	3.4	86	29.8
2 中区以外の旧浜松市内	28	13.9	4	4.5	32	11.1
3 浜北区内	6	3.0	3	3.4	9	3.1
4 天竜区の旧天竜市内	1	0.5	27	30.7	28	9.7
5 天竜区春野町内	0	0.0	10	11.4	10	3.5
6 天竜区佐久間町内	1	0.5	8	9.1	9	3.1
7 天竜区水窪町内	1	0.5	4	4.5	5	1.7
8 天竜区龍山町内	0	0.0	5	5.7	5	1.7
9 その他の浜松市内	5	2.5	1	1.1	6	2.1
10 磐田市・森町	8	4.0	5	5.7	13	4.5
11 湖西市	4	2.0	0	0.0	4	1.4
12 その他の静岡県内	14	7.0	3	3.4	17	5.9
13 愛知県東部(豊橋市、新城市、東栄町など)	4	2.0	2	2.3	6	2.1
14 その他の地域	43	21.4	9	10.2	52	18.0
99 NA/DK	3	1.5	4	4.5	7	2.4
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0

	上越市					
	高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%
1 旧上越市内	103	56.9	5	4.2	108	35.9
2 旧安塚町内	3	1.7	36	30.0	39	13.0
3 旧浦川原区内	1	0.6	29	24.2	30	10.0
4 旧大島村内	0	0.0	20	16.7	20	6.6
5 その他の今の上越市内	27	14.9	9	7.5	36	12.0
6 今の糸魚川市・妙高市	6	3.3	2	1.7	8	2.7
7 今の十日町市	1	0.6	3	2.5	4	1.3
8 その他の新潟県内	19	10.5	3	2.5	22	7.3
9 県外	16	8.8	11	9.2	27	9.0
99 NA/DK	5	2.8	2	1.7	7	2.3
計	181	100.0	120	100.0	301	100.0

【H】問 21、【J】問 24 あなたが最後に卒業した学校(在学中を含む)はどちらですか。(あてはまる番号にひとつ〇)(※旧制の場合は「その他」に具体的にお書きください)

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 中学校	23	11.4	23	26.1	46	15.9	17	9.4	41	34.2	58	19.3
2 高校	62	30.8	29	33.0	91	31.5	96	53.0	55	45.8	151	50.2
3 短大・高専、専門学校	34	16.9	18	20.5	52	18.0	30	16.6	13	10.8	43	14.3
4 大学・大学院	74	36.8	10	11.4	84	29.1	34	18.8	7	5.8	41	13.6
5 その他	4	2.0	2	2.3	6	2.1	0	0.0	2	1.7	2	0.7
99 NA/DK	4	2.0	6	6.8	10	3.5	4	2.2	2	1.7	6	2.0
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

【H】問 22、【J】問 25 同居しているご家族は、あなたを含めて、全員で何人でしょうか。数字でご記入ください。

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1人	23	11.4	14	15.9	37	12.8	0	0.0	1	0.8	1	0.3
2人	61	30.3	27	30.7	88	30.4	22	12.2	8	6.7	30	10.0
3人	55	27.4	17	19.3	72	24.9	66	36.5	42	35.0	108	35.9
4人	24	11.9	14	15.9	38	13.1	39	21.5	21	17.5	60	19.9
5人	24	11.9	8	9.1	32	11.1	24	13.3	22	18.3	46	15.3
6人	6	3.0	2	2.3	8	2.8	10	5.5	8	6.7	18	6.0
7人	2	1.0	1	1.1	3	1.0	15	8.3	8	6.7	23	7.6
8人	1	0.5	0	0.0	1	0.3	1	0.6	6	5.0	7	2.3
9人	0	0.0	1	1.1	1	0.3	0	0.0	1	0.8	1	0.3
10人	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.8	1	0.3
99 NA/DK	5	2.5	4	4.5	9	3.1	4	2.2	2	1.7	6	2.0
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

【H】問 23、【J】問 26 あなたは、今のところに何年お住まいですか。数字でご記入ください。

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
5年未満	27	13.4	5	5.7	32	11.1	26	14.4	3	2.5	29	9.6
5～10年	40	19.9	4	4.5	44	15.2	12	6.6	9	7.5	21	7.0
11～20年	35	17.4	8	9.1	43	14.9	29	16.0	11	9.2	40	13.3
21～30年	26	12.9	10	11.4	36	12.5	32	17.7	11	9.2	43	14.3
31～40年	34	16.9	18	20.5	52	18.0	23	12.7	14	11.7	37	12.3
41～50年	16	8.0	9	10.2	25	8.7	29	16.0	18	15.0	47	15.6
51年以上	17	8.5	30	34.1	47	16.3	22	12.2	51	42.5	73	24.3
99 NA/DK	6	3.0	4	4.5	10	3.5	8	4.4	3	2.5	11	3.7
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

【H】問 24、【J】問 27 あなたのお仕事は次のどれですか。複数あるときは、収入の最も多いものをお答えください。(あてはまる番号にひとつ〇)

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 無職	55	27.4	33	37.5	88	30.4	57	31.5	30	25.0	87	28.9
2 家事	16	8.0	16	18.2	32	11.1	32	17.7	10	8.3	42	14.0
3 会社経営・役員	20	10.0	4	4.5	24	8.3	12	6.6	3	2.5	15	5.0
4 常雇・フルタイムの雇用者	56	27.9	13	14.8	69	23.9	41	22.7	31	25.8	72	23.9
5 非常勤・臨時・派遣・パート・アルバイト・内職など	38	18.9	10	11.4	48	16.6	28	15.5	17	14.2	45	15.0
6 農林漁業	1	0.5	6	6.8	7	2.4	1	0.6	19	15.8	20	6.6
7 農林漁業以外の自営業・家族従業員・自由業	11	5.5	4	4.5	15	5.2	7	3.9	8	6.7	15	5.0
99 NA/DK	4	2.0	2	2.3	6	2.1	3	1.7	2	1.7	5	1.7
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

【H】問 24-1 【問 24 で 3～7 と答えた方にうかがいます】お仕事の種類は次のどれですか。(あてはまる番号にひとつ〇)

【J】問 27-1 【問 27 で 3～7 と答えた方にうかがいます】お仕事の種類は次のどれですか。(あてはまる番号にひとつ〇)

	浜松市						上越市					
	中区		天竜区		計		高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 専門職	33	16.4	10	11.4	43	14.9	27	14.9	16	13.3	43	14.3
2 管理職	18	9.0	2	2.3	20	6.9	10	5.5	4	3.3	14	4.7
3 事務職	31	15.4	3	3.4	34	11.8	11	6.1	6	5.0	17	5.6
4 販売職	14	7.0	2	2.3	16	5.5	8	4.4	7	5.8	15	5.0
5 生産工程・労務、保安職	19	9.5	7	8.0	26	9.0	19	10.5	16	13.3	35	11.6
6 サービス職	9	4.5	5	5.7	14	4.8	9	5.0	8	6.7	17	5.6
7 農林漁業	1	0.5	8	9.1	9	3.1	1	0.6	19	15.8	20	6.6
88 非該当	71	35.3	49	55.7	120	41.5	89	49.2	40	33.3	129	42.9
99 NA/DK	5	2.5	2	2.3	7	2.4	7	3.9	4	3.3	11	3.7
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0	181	100.0	120	100.0	301	100.0

【H】問 24-2 【問 24 で 3～7 と答えた方にうかがいます】お仕事の場所はどちらですか。(あてはまる番号にひとつ〇)

【J】問 27-2 【問 27 で 3～7 と答えた方にうかがいます】お仕事の場所はどちらですか。(あてはまる番号にひとつ〇)

	浜松市					
	中区		天竜区		計	
	N	%	N	%	N	%
0 自宅・敷地内	12	6.0	3	3.4	15	5.2
1 中区内	44	21.9	0	0.0	44	15.2
2 中区以外の旧浜松市内	30	14.9	3	3.4	33	11.4
3 浜北区内	2	1.0	1	1.1	3	1.0
4 天竜区の旧天竜市内	2	1.0	11	12.5	13	4.5
5 天竜区春野町内	0	0.0	4	4.5	4	1.4
6 天竜区佐久間町内	0	0.0	4	4.5	4	1.4
7 天竜区水窪町内	0	0.0	4	4.5	4	1.4
8 天竜区龍山町内	0	0.0	2	2.3	2	0.7
9 その他の浜松市内	3	1.5	0	0.0	3	1.0
10 磐田市・森町	7	3.5	0	0.0	7	2.4
11 湖西市	2	1.0	0	0.0	2	0.7
12 その他の静岡県内	7	3.5	1	1.1	8	2.8
13 愛知県東部(豊橋市、新城市、東栄町など)	0	0.0	1	1.1	1	0.3
14 その他の地域	4	2.0	2	2.3	6	2.1
88 非該当	71	35.3	49	55.7	120	41.5
99 NA/DK	17	8.5	3	3.4	20	6.9
計	201	100.0	88	100.0	289	100.0

	上越市					
	高・直		大浦安		計	
	N	%	N	%	N	%
0 自宅・敷地内	8	4.4	0	0.0	8	2.7
1 旧上越市内	57	31.5	15	12.5	72	23.9
2 安塚区内	0	0.0	15	12.5	15	5.0
3 浦川原区内	0	0.0	17	14.2	17	5.6
4 大島区内	0	0.0	10	8.3	10	3.3
5 その他の上越市内	8	4.4	6	5.0	14	4.7
6 糸魚川市・妙高市	1	0.6	0	0.0	1	0.3
7 十日町市	1	0.6	1	0.8	2	0.7
8 その他の新潟県内	1	0.6	3	2.5	4	1.3
9 県外	3	1.7	0	0.0	3	1.0
88 非該当	89	49.2	40	33.3	129	42.9
99 NA/DK	13	7.2	13	10.8	26	8.6
計	181	100.0	120	100.0	301	100.0

単純集計表（佐久間町調査・安塚区調査）

・【S】は佐久間町調査（浜松市調査）、【Y】は安塚区調査（上越市調査）のみの質問。とくに何も付していない場合は共通の質問。

問1 お住まいは、次のどちらですか。（あてはまる番号にひとつ〇をつけてください）

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
天竜区佐久間町(旧佐久間町)	98	100.0		
安塚区			126	100.0

問2 お住まいのところの町内会・自治会名をご記入ください。

※省略

問3 お住まいのところは、どんな地域ですか。（あてはまる番号にひとつ〇）

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
5 農山村の中心部(住宅や施設が集まっている地域)	42	42.9	35	27.8
6 農山村の周辺部(住宅がまばらな地域)	52	53.1	91	72.2
99 NA/DK	4	4.1		
計	98	100.0	126	100.0

◇10年前（2005(平成17)年）におこなわれた、旧浜松市などによる12市町村合併について、ご意見をうかがいます。

◇10年前（2005(平成17)年）におこなわれた、旧上越市などによる14市町村合併について、ご意見をうかがいます。

問4 あなたは、この市町村合併をどのように評価しますか。（あてはまる番号にひとつ〇）

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 評価する	2	2.0	5	4.0
2 ある程度評価する	36	36.7	58	46.0
3 ほとんど評価しない	41	41.8	39	31.0
4 評価しない	14	14.3	17	13.5
99 NA/DK	5	5.1	7	5.6
計	98	100.0	126	100.0

【S】問5 合併の時点（2005年7月1日）で、あなたは、現在の浜松市内に住んでいましたか。（あてはまる番号にひとつ〇をつけてください）

【Y】問5 合併の時点（2005年1月1日）で、あなたは、現在の上越市内に住んでいましたか。（あてはまる番号にひとつ〇をつけてください）

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 住んでいた	90	91.8	112	88.9
2 住んでいなかった	5	5.1	13	10.3
99 NA/DK	3	3.1	1	.8
計	98	100.0	126	100.0

問5-1 【問5で「1 住んでいた」と答えた方にうかがいます】合併前と比べて、次のことについて、
あなたのお考えに近いのはどれですか。(a)～(f)それぞれあてはまる番号にひとつずつ○)

(a) 行政サービスが充実した

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
2 どちらともいえない	32	32.7	44	34.9
3 そう思わない	37	37.8	58	46.0
88 非該当	5	5.1	13	10.3
99 NA/DK	21	21.4	7	5.6
計	98	100.0	126	100.0

(b) 公共施設が利用しやすくなった

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 そう思う	5	5.1	8	6.3
2 どちらともいえない	30	30.6	47	37.3
3 そう思わない	36	36.7	50	39.7
88 非該当	5	5.1	13	10.3
99 NA/DK	22	22.4	8	6.3
計	98	100.0	126	100.0

(c) 地域のイメージアップが図られた

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 そう思う	6	6.1	6	4.8
2 どちらともいえない	22	22.4	40	31.7
3 そう思わない	44	44.9	58	46.0
88 非該当	5	5.1	13	10.3
99 NA/DK	21	21.4	9	7.1
計	98	100.0	126	100.0

(d) 自治体への住民参加が広がった

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 そう思う	3	3.1	7	5.6
2 どちらともいえない	27	27.6	34	27.0
3 そう思わない	42	42.9	60	47.6
88 非該当	5	5.1	13	10.3
99 NA/DK	21	21.4	12	9.5
計	98	100.0	126	100.0

(e) 首長や議員が身近でなくなった

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
2 どちらともいえない	8	8.2	22	17.5
3 そう思わない	9	9.2	15	11.9
88 非該当	5	5.1	13	10.3
99 NA/DK	20	20.4	8	6.3
計	98	100.0	126	100.0

(f) 知らない行政職員ばかりになった

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 そう思う	28	28.6	61	48.4
2 どちらともいえない	34	34.7	34	27.0
3 そう思わない	11	11.2	13	10.3
88 非該当	5	5.1	13	10.3
99 NA/DK	20	20.4	5	4.0
計	98	100.0	126	100.0

問5-2 【問5で「1 住んでいた」と答えた方にうかがいます】合併前と比べて行政の仕事はどう変わりましたか。(a)～(i)それぞれあてはまる番号にひとつずつ○)

(a) 住民票・戸籍などの窓口サービス

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
2 変わらない	51	52.0	82	65.1
3 悪くなった	8	8.2	15	11.9
9 わからない	5	5.1	5	4.0
88 非該当	5	5.1	13	10.3
99 NA/DK	16	16.3	6	4.8
計	98	100.0	126	100.0

(b) ごみの収集・処理

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 よくなった	26	26.5	23	18.3
2 変わらない	38	38.8	78	61.9
3 悪くなった	8	8.2	4	3.2
9 わからない	6	6.1	2	1.6
88 非該当	5	5.1	13	10.3
99 NA/DK	15	15.3	6	4.8
計	98	100.0	126	100.0

(c) 生活道路の整備

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 よくなった	5	5.1	13	10.3
2 変わらない	31	31.6	54	42.9
3 悪くなった	35	35.7	34	27.0
9 わからない	6	6.1	3	2.4
88 非該当	5	5.1	13	10.3
99 NA/DK	16	16.3	9	7.1
計	98	100.0	126	100.0

(d) 都市基盤の整備

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 よくなった	3	3.1	6	4.8
2 変わらない	27	27.6	50	39.7
3 悪くなった	20	20.4	25	19.8
9 わからない	21	21.4	21	16.7
88 非該当	5	5.1	13	10.3
99 NA/DK	22	22.4	11	8.7
計	98	100.0	126	100.0

(e) 小中学校

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 よくなった	2	2.0	1	.8
2 変わらない	17	17.3	60	47.6
3 悪くなった	33	33.7	30	23.8
9 わからない	21	21.4	14	11.1
88 非該当	5	5.1	13	10.3
99 NA/DK	20	20.4	8	6.3
計	98	100.0	126	100.0

(f) 幼稚園・保育所

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 よくなった	2	2.0	1	.8
2 変わらない	22	22.4	60	47.6
3 悪くなった	26	26.5	25	19.8
9 わからない	23	23.5	17	13.5
88 非該当	5	5.1	13	10.3
99 NA/DK	20	20.4	10	7.9
計	98	100.0	126	100.0

(g) 町内会・自治会への支援

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 よくなった	3	3.1	3	2.4
2 変わらない	21	21.4	38	30.2
3 悪くなった	37	37.8	46	36.5
9 わからない	14	14.3	16	12.7
88 非該当	5	5.1	13	10.3
99 NA/DK	18	18.4	10	7.9
計	98	100.0	126	100.0

(h) 産業の振興

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 よくなった	1	1.0	2	1.6
2 変わらない	25	25.5	34	27.0
3 悪くなった	31	31.6	44	34.9
9 わからない	17	17.3	23	18.3
88 非該当	5	5.1	13	10.3
99 NA/DK	19	19.4	10	7.9
計	98	100.0	126	100.0

(i) 健康・福祉施策

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 よくなった	11	11.2	14	11.1
2 変わらない	42	42.9	57	45.2
3 悪くなった	12	12.2	26	20.6
9 わからない	11	11.2	10	7.9
88 非該当	5	5.1	13	10.3
99 NA/DK	17	17.3	6	4.8
計	98	100.0	126	100.0

◇すべての方に、地域の行政や政治について、ご意見をうかがいます。

問 6 現在の市の行政に、あなたは満足ですか、不満ですか。(a)～(i)それぞれあてはまる番号にひとつずつ○)

(a) 住民票・戸籍などの窓口サービス

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 満足	11	11.2	23	18.3
2 どちらかといえば満足	49	50.0	61	48.4
3 どちらかといえば不満	9	9.2	15	11.9
4 不満	3	3.1	6	4.8
9 わからない	14	14.3	10	7.9
99 NA/DK	12	12.2	11	8.7
計	98	100.0	126	100.0

(b) ごみの収集・処理

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 満足	15	15.3	39	31.0
2 どちらかといえば満足	47	48.0	55	43.7
3 どちらかといえば不満	9	9.2	14	11.1
4 不満	9	9.2	3	2.4
9 わからない	6	6.1	6	4.8
99 NA/DK	12	12.2	9	7.1
計	98	100.0	126	100.0

(c) 生活道路の整備

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 満足	4	4.1	17	13.5
2 どちらかといえば満足	6	6.1	40	31.7
3 どちらかといえば不満	30	30.6	35	27.8
4 不満	36	36.7	12	9.5
9 わからない	6	6.1	10	7.9
99 NA/DK	16	16.3	12	9.5
計	98	100.0	126	100.0

(d) 都市基盤の整備

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 満足	3	3.1	7	5.6
2 どちらかといえば満足	11	11.2	23	18.3
3 どちらかといえば不満	18	18.4	33	26.2
4 不満	24	24.5	14	11.1
9 わからない	27	27.6	32	25.4
99 NA/DK	15	15.3	17	13.5
計	98	100.0	126	100.0

(e) 小中学校

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 満足	2	2.0	14	11.1
2 どちらかといえば満足	11	11.2	35	27.8
3 どちらかといえば不満	24	24.5	27	21.4
4 不満	15	15.3	7	5.6
9 わからない	28	28.6	30	23.8
99 NA/DK	18	18.4	13	10.3
計	98	100.0	126	100.0

(f) 幼稚園・保育所

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 満足	4	4.1	13	10.3
2 どちらかといえば満足	15	15.3	34	27.0
3 どちらかといえば不満	18	18.4	22	17.5
4 不満	12	12.2	7	5.6
9 わからない	33	33.7	35	27.8
99 NA/DK	16	16.3	15	11.9
計	98	100.0	126	100.0

(g) 町内会・自治会への支援

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 満足	1	1.0	5	4.0
2 どちらかといえば満足	12	12.2	22	17.5
3 どちらかといえば不満	35	35.7	47	37.3
4 不満	22	22.4	13	10.3
9 わからない	15	15.3	25	19.8
99 NA/DK	13	13.3	14	11.1
計	98	100.0	126	100.0

(h) 産業の振興

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 満足	1	1.0	4	3.2
2 どちらかといえば満足	8	8.2	15	11.9
3 どちらかといえば不満	21	21.4	39	31.0
4 不満	30	30.6	25	19.8
9 わからない	22	22.4	30	23.8
99 NA/DK	16	16.3	13	10.3
計	98	100.0	126	100.0

(i) 健康・福祉施策

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 満足	6	6.1	15	11.9
2 どちらかといえば満足	36	36.7	44	34.9
3 どちらかといえば不満	19	19.4	32	25.4
4 不満	9	9.2	11	8.7
9 わからない	15	15.3	13	10.3
99 NA/DK	13	13.3	11	8.7
計	98	100.0	126	100.0

問7 現在、市としての一体感を感じますか。(あてはまる番号にひとつ〇)

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 感じる	2	2.0	4	3.2
2 どちらかといえば感じる	7	7.1	14	11.1
3 どちらともいえない	22	22.4	42	33.3
4 どちらかといえば感じない	27	27.6	35	27.8
5 感じない	35	35.7	29	23.0
99 NA/DK	5	5.1	2	1.6
計	98	100.0	126	100.0

問8 あなたのお考えは、次のどれに近いですか。(あてはまる番号にひとつ〇)

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 市町村合併してよかった	3	3.1	12	9.5
2 市町村合併は仕方がなかった	61	62.2	82	65.1
3 別の市町村と合併すべきだった	6	6.1	10	7.9
4 合併せずに単独でいればよかった	21	21.4	14	11.1
5 その他			2	1.6
99 NA/DK	7	7.1	6	4.8
計	98	100.0	126	100.0

問9 次にあげるようなお知り合い(話をすることがあるぐらい、よく知っている人)はいますか。((a) ~ (c)それぞれあてはまる番号にひとつずつ〇)

(a) 町内会・自治会の役員

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
0 いない	18	18.4	20	15.9
1 いる	74	75.5	102	81.0
99 NA/DK	6	6.1	4	3.2
計	98	100.0	126	100.0

【S】(b) お住まいの区の区協議会委員

	佐久間町	
	N	%
0 いない	56	57.1
1 いる	32	32.7
99 NA/DK	10	10.2
計	98	100.0

【Y】(b) お住まいの区の地域協議会委員

	安塚区	
	N	%
0 いない	65	51.6
1 いる	53	42.1
99 NA/DK	8	6.3
計	126	100.0

【S】(c) 浜松市議会議員

【Y】(c) 上越市議会議員

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
0 いない	84	85.7	101	80.2
1 いる	5	5.1	21	16.7
99 NA/DK	9	9.2	4	3.2
計	98	100.0	126	100.0

【Y】問 10 お住まいの地域の「地域協議会」の活動に関心がありますか。(あてはまる番号にひとつ〇)

	安塚区	
	N	%
1 関心がある	14	11.1
2 どちらともいえない	56	44.4
3 関心がない	35	27.8
9 わからない・知らない	19	15.1
99 NA/DK	2	1.6
計	126	100.0

【Y】問 11 上越市では、地域協議会の委員を「公募・公選」で選んでいます。このことについて、あなたはどのようにお考えですか。(あてはまる番号にひとつ〇)

	安塚区	
	N	%
1 賛成	25	19.8
2 どちらかといえば賛成	50	39.7
3 どちらかといえば反対	5	4.0
4 反対	2	1.6
9 わからない・知らない	41	32.5
99 NA/DK	3	2.4
計	126	100.0

【Y】問 12 上越市には、地域自治区制度が必要だと思いますか。(あてはまる番号にひとつ〇)

	安塚区	
	N	%
1 必要	37	29.4
2 どちらかといえば必要	48	38.1
3 どちらかといえば必要でない	8	6.3
4 必要でない	7	5.6
9 わからない・知らない	21	16.7
99 NA/DK	5	4.0
計	126	100.0

【S】問 10 【天竜区佐久間町にお住まいの方にうかがいます】おたくは「NPO がんばらまいか佐久間」の会員になっていますか。(あてはまる番号にひとつ〇)

【Y】問 13 【安塚区・浦川原区・大島区にお住まいの方にうかがいます】おたくは、合併後に設立された新しい住民組織（「NPO 雪のふるさと安塚」、「NPO 夢あふれるまち浦川原」、「大島まちづくり振興会」）の会員になっていますか。(あてはまる番号にひとつ〇)

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 会員になっている	65	66.3	92	73.0
2 会員になっていない	22	22.4	29	23.0
9 わからない・知らない	7	7.1	3	2.4
99 NA/DK	4	4.1	2	1.6
計	98	100.0	126	100.0

◇すべての方に、ふだんの生活についてうかがいます。

【S】問11、【Y】問14 あなたは、次のことを、おもにどこでしていますか。(下から番号を選んで、数字を記入してください)

(a) 日用雑貨・食料品の購入

	佐久間町	
	N	%
1 中区内	1	1.0
2 中区以外の旧浜松市内	2	2.0
3 浜北区内	14	14.3
4 天竜区の旧天竜市内	10	10.2
6 天竜区佐久間町内	35	35.7
7 天竜区水窪町内	3	3.1
9 その他の浜松市内	7	7.1
13 愛知県東部(豊橋市、新城市、東栄町など)	11	11.2
14 その他の地域	1	1.0
15 移動販売・通販・宅配(ネットを含む)	5	5.1
99 NA/DK	9	9.2
計	98	100.0

	安塚区	
	N	%
1 旧上越市内	37	29.4
2 安塚区内	45	35.7
3 浦川原区内	31	24.6
5 その他の上越市内	8	6.3
10 移動販売・通販・宅配(ネットを含む)	1	.8
99 NA/DK	4	3.2
計	126	100.0

(b) 電化製品・家具の購入

	佐久間町	
	N	%
1 中区内	3	3.1
2 中区以外の旧浜松市内	10	10.2
3 浜北区内	21	21.4
6 天竜区佐久間町内	21	21.4
9 その他の浜松市内	12	12.2
10 磐田市・森町	1	1.0
12 その他の静岡県内	1	1.0
13 愛知県東部(豊橋市、新城市、東栄町など)	19	19.4
15 移動販売・通販・宅配(ネットを含む)	2	2.0
99 NA/DK	8	8.2
計	98	100.0

	安塚区	
	N	%
1 旧上越市内	85	67.5
2 安塚区内	17	13.5
3 浦川原区内	2	1.6
5 その他の上越市内	15	11.9
10 移動販売・通販・宅配(ネットを含む)	3	2.4
99 NA/DK	4	3.2
計	126	100.0

(c) 病院・診療所の利用

	佐久間町	
	N	%
1 中区内	2	2.0
2 中区以外の旧浜松市内	7	7.1
3 浜北区内	2	2.0
4 天竜区の旧天竜市内	1	1.0
6 天竜区佐久間町内	64	65.3
7 天竜区水窪町内	4	4.1
10 磐田市・森町	1	1.0
13 愛知県東部(豊橋市、新城市、東栄町など)	8	8.2
14 その他の地域	1	1.0
99 NA/DK	8	8.2
計	98	100.0

	安塚区	
	N	%
1 旧上越市内	54	42.9
2 安塚区内	52	41.3
3 浦川原区内	6	4.8
5 その他の上越市内	10	7.9
99 NA/DK	4	3.2
計	126	100.0

【S】問12、【Y】問15 あなたは、自動車・バイクのどちらかを運転しますか。(あてはまる番号にひとつ〇)

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
0 運転しない	21	21.4	17	13.5
1 運転する	73	74.5	108	85.7
99 NA/DK	4	4.1	1	.8
計	98	100.0	126	100.0

【S】問13、【Y】問16 次の地域に、愛着を感じますか。(a)～(d)それぞれあてはまる番号にひとつ〇)

【S】(a) お住まいの区(中区、天竜区)

【Y】(a) お住まいの区(高田区、直江津区、安塚区、浦川原区、大島区等)

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 感じる	34	34.7	73	57.9
2 やや感じる	27	27.6	35	27.8
3 あまり感じない	13	13.3	12	9.5
4 感じない	5	5.1	2	1.6
99 NA/DK	19	19.4	4	3.2
計	98	100.0	126	100.0

【S】(b) 今の浜松市

【Y】(b) 今の上越市

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 感じる	6	6.1	16	12.7
2 やや感じる	23	23.5	42	33.3
3 あまり感じない	33	33.7	37	29.4
4 感じない	12	12.2	8	6.3
99 NA/DK	24	24.5	23	18.3
計	98	100.0	126	100.0

【S】(d) 【天竜区にお住まいの方のみ】合併前の旧市町村（旧天竜市、旧春野町、旧佐久間町、旧水窪町、旧龍山村）

	佐久間町	
	N	%
1 感じる	43	43.9
2 やや感じる	29	29.6
3 あまり感じない	12	12.2
4 感じない	4	4.1
99 NA/DK	10	10.2
計	98	100.0

【S】問14、【J】問17 暮らしのなかで不安に思っていることがありますか。(a)～(i)それぞれあてはまる番号にひとつずつ○)

(a) 身のまわりの世話をしてくれる人の確保

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
0 不安なし	32	32.7	52	41.3
1 不安あり	56	57.1	66	52.4
99 NA/DK	10	10.2	8	6.3
計	98	100.0	126	100.0

(b) 安定した仕事・収入の確保

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
0 不安なし	30	30.6	29	23.0
1 不安あり	58	59.2	87	69.0
99 NA/DK	10	10.2	10	7.9
計	98	100.0	126	100.0

(c) 集落・地区の将来

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
0 不安なし	8	8.2	9	7.1
1 不安あり	80	81.6	111	88.1
99 NA/DK	10	10.2	6	4.8
計	98	100.0	126	100.0

(d) 交通手段の確保

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
0 不安なし	13	13.3	26	20.6
1 不安あり	75	76.5	91	72.2
99 NA/DK	10	10.2	9	7.1
計	98	100.0	126	100.0

(e) 家のあとつぎ

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
0 不安なし	41	41.8	50	39.7
1 不安あり	47	48.0	68	54.0
99 NA/DK	10	10.2	8	6.3
計	98	100.0	126	100.0

(f) 救急時の医療体制

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
0 不安なし	35	35.7	31	24.6
1 不安あり	49	50.0	87	69.0
99 NA/DK	14	14.3	8	6.3
計	98	100.0	126	100.0

(g) 祖父母や両親の介護

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
0 不安なし	44	44.9	48	38.1
1 不安あり	38	38.8	67	53.2
99 NA/DK	16	16.3	11	8.7
計	98	100.0	126	100.0

(h) 子や孫の教育

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
0 不安なし	45	45.9	54	42.9
1 不安あり	39	39.8	63	50.0
99 NA/DK	14	14.3	9	7.1
計	98	100.0	126	100.0

(i) 自然環境の破壊

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
0 不安なし	34	34.7	48	38.1
1 不安あり	51	52.0	67	53.2
99 NA/DK	13	13.3	11	8.7
計	98	100.0	126	100.0

◇地域や社会について、ご意見をうかがいます。

【S】問 15、【Y】問 18 あなたは、次の見方について、AとBのどちらの意見に近いですか。(a)～(c)それぞれあてはまる番号にひとつずつ○)

(a) 【Aの意見】小さな市町村の行政がすべての課題に対応するのは困難なので、合併によって、広域的な行政を進めるべきだ

【Bの意見】身近な課題は小さな市町村のなかで解決するのが一番よいので、できる限り市町村独自で行政を進めていくべきだ

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 Aに近い	9	9.2	12	9.5
2 どちらかといえばAに近い	20	20.4	35	27.8
3 どちらかといえばBに近い	38	38.8	48	38.1
4 Bに近い	23	23.5	24	19.0
99 NA/DK	8	8.2	7	5.6
計	98	100.0	126	100.0

(b) 【Aの意見】合併しても旧市町村の特色を残す行政をするべきだ

【Bの意見】合併したら新市で一体の行政をすべきだ

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 Aに近い	30	30.6	34	27.0
2 どちらかといえばAに近い	43	43.9	70	55.6
3 どちらかといえばBに近い	8	8.2	11	8.7
4 Bに近い	8	8.2	4	3.2
99 NA/DK	9	9.2	7	5.6
計	98	100.0	126	100.0

(c) 【Aの意見】行政の財政的な負担には限界があるので、集落移転や統合を推し進めるのがよい

【Bの意見】福祉バスなどを充実させ、集落を今の場所で維持することを最優先するのがよい

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 Aに近い	3	3.1	6	4.8
2 どちらかといえばAに近い	12	12.2	27	21.4
3 どちらかといえばBに近い	29	29.6	49	38.9
4 Bに近い	45	45.9	36	28.6
99 NA/DK	9	9.2	8	6.3
計	98	100.0	126	100.0

【S】問 16、【Y】問 19 社会のあり方について、あなたは、AとBのどちらの意見に近いですか。(それぞれ、あてはまる番号にひとつずつ○)

(a) 【Aの意見】自分のことは自分で面倒をみるように、個人が責任をもつ社会をめざすべきだ

【Bの意見】生活に困っている人たちに手厚く福祉を提供する社会をめざすべきだ

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 Aに近い	7	7.1	6	4.8
2 どちらかといえばAに近い	23	23.5	27	21.4
3 どちらかといえばBに近い	37	37.8	54	42.9
4 Bに近い	22	22.4	30	23.8
99 NA/DK	9	9.2	9	7.1
計	98	100.0	126	100.0

- (b) 【Aの意見】個人の努力を促すために所得格差をもっとつけるべきだ
 【Bの意見】所得をもっと平等にすべきだ

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 Aに近い	3	3.1	2	1.6
2 どちらかといえばAに近い	16	16.3	26	20.6
3 どちらかといえばBに近い	40	40.8	65	51.6
4 Bに近い	27	27.6	20	15.9
99 NA/DK	12	12.2	13	10.3
計	98	100.0	126	100.0

- (c) 【Aの意見】競争は、社会の活力や勤勉のもとになる
 【Bの意見】競争は、格差を拡大させるなど、問題のほうが多い

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 Aに近い	8	8.2	4	3.2
2 どちらかといえばAに近い	33	33.7	50	39.7
3 どちらかといえばBに近い	33	33.7	46	36.5
4 Bに近い	12	12.2	11	8.7
99 NA/DK	12	12.2	15	11.9
計	98	100.0	126	100.0

【S】問17、【Y】問20 次にあげる意見について、あなたはどのように思いますか。(a)～(c)それぞれあてはまる番号にひとつずつ○)

- (a) 権威ある人々にはつねに敬意を払わなければならない

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 そう思う	6	6.1	5	4.0
2 どちらかといえばそう思う	20	20.4	18	14.3
3 どちらともいえない	33	33.7	57	45.2
4 どちらかといえばそう思わない	12	12.2	21	16.7
5 そう思わない	18	18.4	16	12.7
99 NA/DK	9	9.2	9	7.1
計	98	100.0	126	100.0

- (b) 以前からなされてきたやり方を守ることが、最上の結果を生む

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 そう思う	5	5.1	1	.8
2 どちらかといえばそう思う	10	10.2	7	5.6
3 どちらともいえない	45	45.9	52	41.3
4 どちらかといえばそう思わない	15	15.3	40	31.7
5 そう思わない	13	13.3	19	15.1
99 NA/DK	10	10.2	7	5.6
計	98	100.0	126	100.0

(c) 伝統や慣習にしたがったやり方に疑問を持つ人は、結局は問題をひきおこすことになる

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 そう思う	7	7.1	2	1.6
2 どちらかといえばそう思う	14	14.3	10	7.9
3 どちらともいえない	33	33.7	59	46.8
4 どちらかといえばそう思わない	16	16.3	29	23.0
5 そう思わない	15	15.3	17	13.5
99 NA/DK	13	13.3	9	7.1
計	98	100.0	126	100.0

(d) この複雑な世の中で何をなすべきか知る一番よい方法は、指導者や専門家に頼ることである

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 そう思う	7	7.1	7	5.6
2 どちらかといえばそう思う	31	31.6	26	20.6
3 どちらともいえない	28	28.6	40	31.7
4 どちらかといえばそう思わない	9	9.2	32	25.4
5 そう思わない	12	12.2	12	9.5
99 NA/DK	11	11.2	9	7.1
計	98	100.0	126	100.0

(e) 保守か革新かと聞かれれば、私の立場は保守だ

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 そう思う	9	9.2	8	6.3
2 どちらかといえばそう思う	20	20.4	27	21.4
3 どちらともいえない	42	42.9	53	42.1
4 どちらかといえばそう思わない	7	7.1	18	14.3
5 そう思わない	7	7.1	9	7.1
99 NA/DK	13	13.3	11	8.7
計	98	100.0	126	100.0

【S】問18、【Y】問21 あなたは、ふだん、何党を支持していますか。(あてはまる番号にひとつ〇)

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 自由民主党	44	44.9	50	39.7
2 民主党	8	8.2	23	18.3
3 公明党	2	2.0	4	3.2
4 維新の党	1	1.0	0	.0
5 日本共産党	2	2.0	2	1.6
6 その他	1	1.0	2	1.6
7 支持する政党はない	37	37.8	41	32.5
99 NA/DK	3	3.1	4	3.2
計	98	100.0	126	100.0

◇最後に、あなたご自身についてうかがいます。

【S】問 19、【Y】問 22 あなたの性別にひとつ○をつけてください。また、年齢を数字でご記入ください。

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 男性	52	53.1	68	54.0
2 女性	44	44.9	58	46.0
99 NA/DK	2	2.0	0	.0
計	98	100.0	126	100.0

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
20歳代以下	2	2.0	7	5.6
30歳代	9	9.2	5	4.0
40歳代	4	4.1	7	5.6
50歳代	17	17.3	21	16.7
60歳代	19	19.4	40	31.7
70歳代以上	42	42.9	38	30.2
NA/DK	5	5.1	8	6.3
計	98	100.0	126	100.0

【S】問 20、【Y】問 23 あなたは、中学校を卒業したときに、どちらに住んでいましたか。現在の地名でお答えください。(あてはまる番号にひとつ○)

	佐久間町	
	N	%
1 中区内	2	2.0
2 中区以外の旧浜松市内	3	3.1
4 天竜区の旧天竜市内	1	1.0
6 天竜区佐久間町内	64	65.3
7 天竜区水窪町内	3	3.1
8 天竜区龍山町内	2	2.0
10 磐田市・森町	1	1.0
12 その他の静岡県内	2	2.0
13 愛知県東部(豊橋市、新城市、東栄町など)	8	8.2
14 その他の地域	9	9.2
99 NA/DK	3	3.1
計	98	100.0

	安塚区	
	N	%
1 旧上越市内	5	4.0
2 旧安塚町内	87	69.0
3 旧浦川原区内	7	5.6
4 旧大島村内	6	4.8
5 その他の今の上越市内	5	4.0
6 今の糸魚川市・妙高市	1	.8
8 その他の新潟県内	3	2.4
9 県外	12	9.5
計	126	100.0

【S】問21、【Y】問24 あなたが最後に卒業した学校（在学中を含む）はどちらですか。（あてはまる番号にひとつ〇）（※旧制の場合は「その他」に具体的にお書きください）

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 中学校	26	26.5	36	28.6
2 高校	33	33.7	59	46.8
3 短大・高専、専門学校	11	11.2	15	11.9
4 大学・大学院	14	14.3	13	10.3
5 その他	6	6.1	3	2.4
99 NA/DK	8	8.2	0	.0
計	98	100.0	126	100.0

【S】問22、【Y】問25 同居しているご家族は、あなたを含めて、全員で何人でしょうか。数字でご記入ください。

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1人	22	22.4	9	7.1
2人	33	33.7	51	40.5
3人	23	23.5	29	23.0
4人	5	5.1	24	19.0
5人	10	10.2	6	4.8
6人	0	.0	3	2.4
7人	1	1.0	3	2.4
8人	1	1.0	1	.8
99 NA/DK	3	3.1	0	.0
計	98	100.0	126	100.0

【S】問23、【Y】問26 あなたは、今のところに何年お住まいですか。数字でご記入ください。

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
5年未満	6	6.1	2	1.6
5～10年	1	1.0	8	6.3
11～20年	7	7.1	12	9.5
21～30年	13	13.3	19	15.1
31～40年	18	18.4	17	13.5
41～50年	16	16.3	18	14.3
51年以上	34	34.7	47	37.3
NA/DK	3	3.1	3	2.4
計	98	100.0	126	100.0

【S】問 24、【Y】問 27 あなたのお仕事は次のどれですか。複数あるときは、収入の最も多いものをお答えください。(あてはまる番号にひとつ〇)

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 無職	38	38.8	33	26.2
2 家事	12	12.2	11	8.7
3 会社経営・役員	3	3.1	3	2.4
4 常雇・フルタイムの雇用者	13	13.3	31	24.6
5 非常勤・臨時・派遣・パート・アルバイト・内職など	13	13.3	15	11.9
6 農林漁業	2	2.0	18	14.3
7 農林漁業以外の自営業・家族従業員・自由業	8	8.2	13	10.3
99 NA/DK	9	9.2	2	1.6
計	98	100.0	126	100.0

【S】問 24-1 【問 24 で 3～7 と答えた方にうかがいます】お仕事の種類は次のどれですか。(あてはまる番号にひとつ〇)

【Y】問 27-1 【問 27 で 3～7 と答えた方にうかがいます】お仕事の種類は次のどれですか。(あてはまる番号にひとつ〇)

	佐久間町		安塚区	
	N	%	N	%
1 専門職	8	8.2	15	11.9
2 管理職	1	1.0	6	4.8
3 事務職	3	3.1	5	4.0
4 販売職	2	2.0	4	3.2
5 生産工程・労務、保安職	12	12.2	18	14.3
6 サービス職	7	7.1	10	7.9
7 農林漁業	4	4.1	18	14.3
88 非該当	50	51.0	44	34.9
99 NA/DK	11	11.2	6	4.8
計	98	100.0	126	100.0

【S】問 24-2 【問 24 で 3～7 と答えた方にうかがいます】お仕事の場所はどちらですか。(あてはまる番号にひとつ〇)

【Y】問 27-2 【問 27 で 3～7 と答えた方にうかがいます】お仕事の場所はどちらですか。(あてはまる番号にひとつ〇)

	佐久間町	
	N	%
0 自宅・敷地内	1	1.0
3 浜北区内	1	1.0
6 天竜区佐久間町内	28	28.6
7 天竜区水窪町内	2	2.0
10 磐田市・森町	2	2.0
12 その他の静岡県内	1	1.0
13 愛知県東部(豊橋市、新城市、東栄町など)	5	5.1
88 非該当	50	51.0
99 NA/DK	8	8.2
計	98	100.0

	安塚区	
	N	%
0 自宅・敷地内	3	2.4
1 旧上越市内	13	10.3
2 安塚区内	42	33.3
3 浦川原区内	2	1.6
5 その他の上越市内	9	7.1
6 糸魚川市・妙高市	1	.8
8 その他の新潟県内	3	2.4
88 非該当	44	34.9
99 NA/DK	9	7.1
計	126	100.0

地域自治の将来に関する意識調査 調査結果のあらまし

静岡県浜松市

2016年12月1日 発行

編集：丸山真央

発行：滋賀県立大学人間文化学部 丸山真央研究室

「平成の市町村大合併」の最盛期から10年、「大合併」政策の終了から5年という節目を迎えるにあたって、合併自治体にお住まいの皆様が、合併や行政施策をどのように評価しているかを明らかにすることをめざして、調査を実施しました。この報告書は、静岡県浜松市の調査結果のあらましをまとめたものです。調査にご協力いただいた皆様に、心より御礼を申し上げます。

研究代表者 滋賀県立大学人間文化学部准教授 丸山真央

※この調査は、独立行政法人日本学術振興会科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）「ポスト「平成の大合併」の自治体政策の社会的評価手法の開発と実証」（基盤研究(C)(一般)、課題番号 25518011）の一環として実施しました。

●ご回答をお願いした皆様

浜松市中区にお住まいの皆様、および合併によって新たに浜松市となった地域である天竜区にお住まいの皆様に、ご回答をお願いしました。選挙人名簿を閲覧して、20～79歳の男女の皆様の中から無作為に計650名の方を選ばせていただき、質問紙を郵送しました（回収も郵送）。発送と回収は2015年12月におこないました。その結果、質問紙をお送りした約半数の290名の皆様からご回答いただきました。

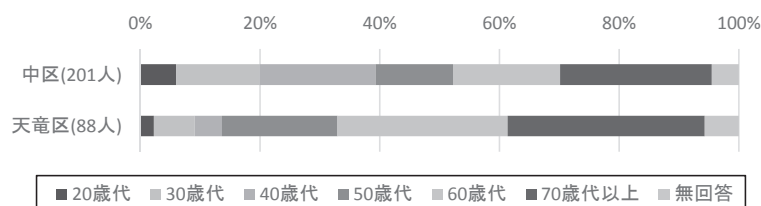
区・旧市町村別の回収状況

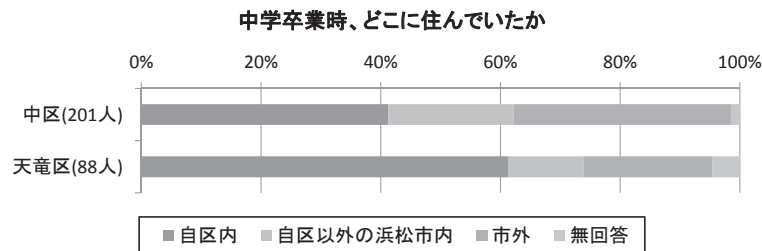
	配布数	不達数	回収数	有効回収率
中区	485	8	201	42.1%
天竜区	165	0	88	53.3%
（内訳） 旧天竜市	100	0	49	49.0%
旧春野町	26	0	14	53.8%
旧佐久間町	22	0	13	59.1%
旧水窪町	13	0	9	69.2%
旧龍山村	4	0	3	75.0%
その他			1	
計	650	8	290	45.2%

●ご回答いただいた皆様

ご回答いただいた皆様は、中区は男女半々ですが、天竜区は女性が若干多いです（男女比のグラフは省略）。年齢別では、中区に比べて天竜区のほうが、全体に年齢層が高い方が多いです。

回答者の年齢





ご回答いただいた皆様の出身地として、この調査では「中学校卒業時に住んでいたところ」を尋ねました。中区では、区内が4割、他区を含めて現浜松市内が6割です。天竜区では、中区より市外出身者が少なく、区内が6割、区外を含めて7割強が現市内と答えています。

●ふだんの生活圏

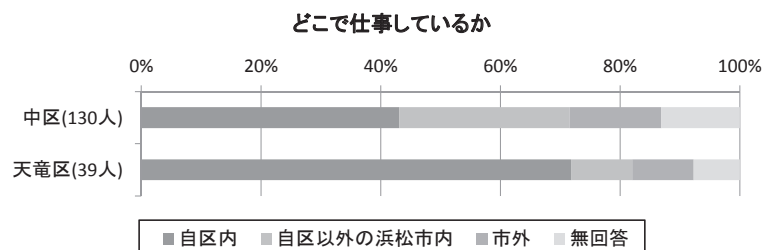
皆様のふだんの生活は、市の範囲とどのように重なっているのでしょうか。まず仕事先からみてみましょう。無職と家事とを除いた回答者のうち、中区では4割が区内、全体で7割が市内で働いています。それに対して天竜区では、区内で働く人の割合が中区の2倍近くあり、全体で8割以上が市内で働いています。

ふだんの買物（日用雑貨・食料品）は、中区では区内で買物する人が9割を占めていますが、天竜区では半数強です。ただ、中区でも天竜区でも、区外を含めると、9割以上が市内で買物をする答えています。

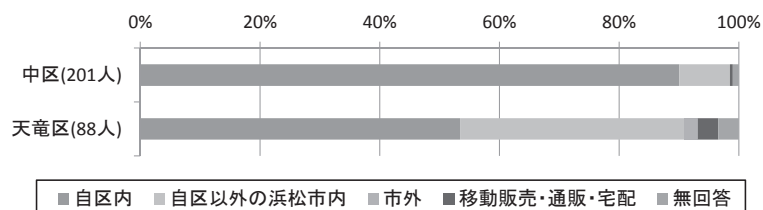
こうした傾向は、非日用品（電化製品・家具）でもみられます。中区では区内で買う人が7割程度ですが、天竜区では2割程度です。しかし、区外を含めると、中区でも天竜区でも、9割以上が市内で買うと答えています。

病院・診療所にかかる先としては、中区では8割が区内、他区も含めるとほとんど全員が市内という結果です。天竜区では、区内が6割弱ですが、他区を含めると、やはり9割が市内です。

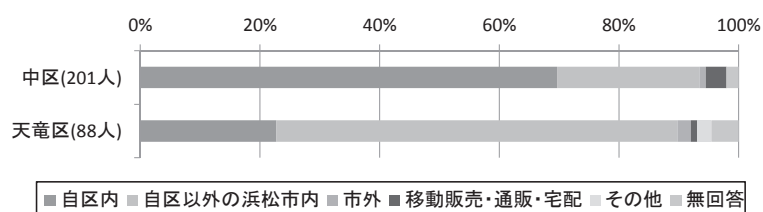
仕事、買物、病院通いのいずれも、かなり多くの人が、中区でも天竜区でも、現在の浜松市内でおこなっているといえそうです。



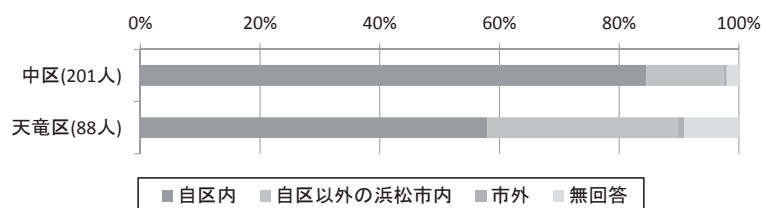
どこで買物するか(日用雑貨・食料品)



どこで買物するか(電化製品・家具)



病院・診療所はどこでかかるか



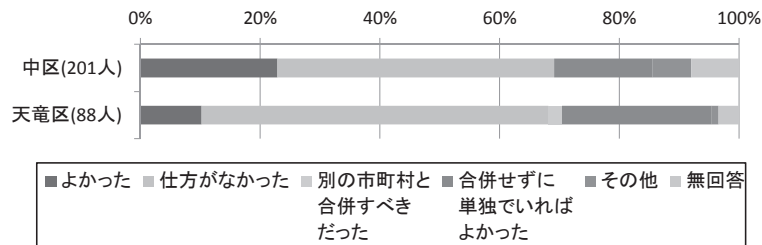
●市町村合併の評価

浜松市は2005年に12市町村が合併してできました。この合併をふりかえって、「12市町村合併してよかった」「12市町村合併は仕方がなかった」「別の市町村と合併すべきだった」「合併せずに単独でいればよかった」「その他」の5つの選択肢から、近い考えを選んでもらいました。

中区では、「仕方がなかった」という回答が最多で4割を占めています。「よかった」という回答が2割強ある一方、「合併せずにいればよかった」も2割近くあります。

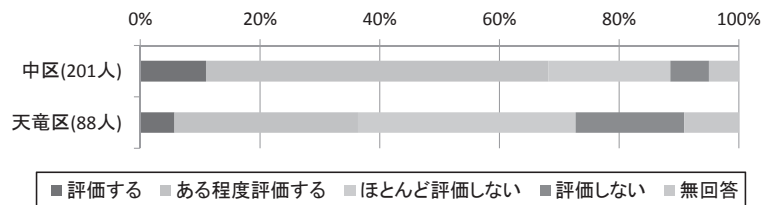
それに対して天竜区では、「仕方がなかった」が6割と、中区より大きな割合を占めています。「よかった」という回答は1割程度しかありません。「合併せずに単独でいればよかった」を選んだ回答は2割程度あります。

12市町村合併をふりかえって



「あなたは、この市町村合併をどのように評価しますか」という質問に対しては、「評価する」と「ある程度評価する」をあわせた割合は、中区では7割近くに上りますが、天竜区では4割を下回っています。「ほとんど評価しない」と「評価しない」をあわせた割合は、中区では3割程度ですが、天竜区では半数を占めています。中区では肯定的、天竜区では否定的な評価が強く、市の中心部と周辺部とで対照的です。

2005年の12市町村合併を評価するか



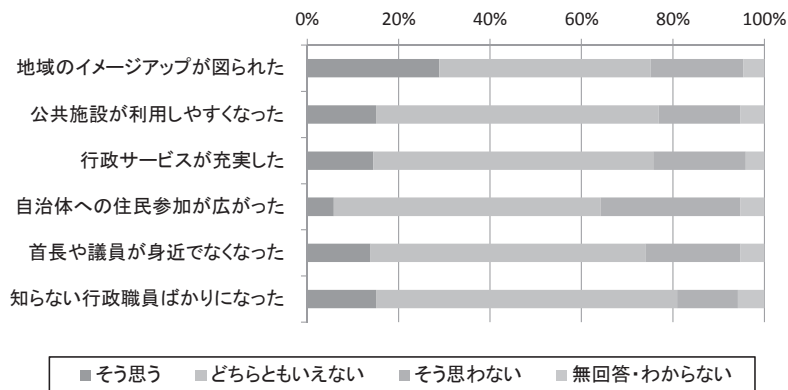
●合併のメリットとデメリット

市町村合併にはメリットとデメリットがありますが、6項目を挙げて、「あなたのお考えに近いのはどれですか」と尋ねました（合併時に現浜松市内に住んでいなかった人を除く）。

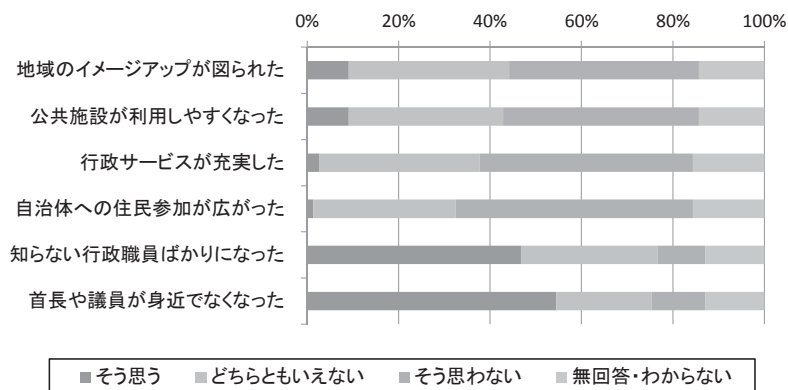
合併前から浜松市の中区では、どの項目でも「どちらともいえない」という回答が目立ちます。「地域のイメージアップが図られた」に「そう思う」と答えた人は、「そう思わない」と答えた人より多くいます。「自治体への住民参加が広がった」は、「そう思う」より「そう思わない」という回答のほうが大きな割合を占めています。

浜松市に編入合併された地域の天竜区では、「地域のイメージアップが図られた」「公共施設が利用しやすくなった」「行政サービスが充実した」「自治体への住民参加が広がった」のいずれについても、「そう思う」という回答はわずかで、「どちらともいえない」と「そう思わない」という回答が目立ちます。「首長や議員が身近でなくなった」と「知らない行政職員ばかりになった」は、「そう思う」という回答が大きな割合を占めています。

市町村合併のメリットとデメリット(中区、173人)



市町村合併のメリットとデメリット(天竜区、77人)

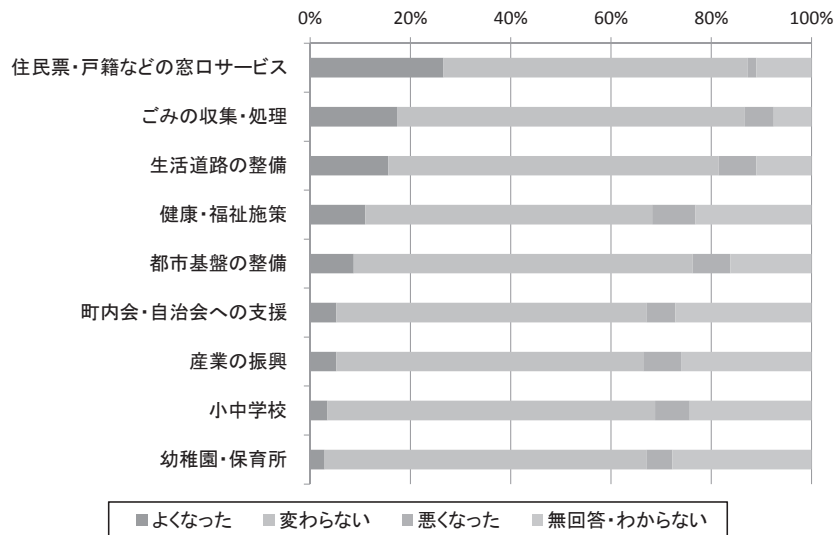


●合併に伴う行政サービスの変化について

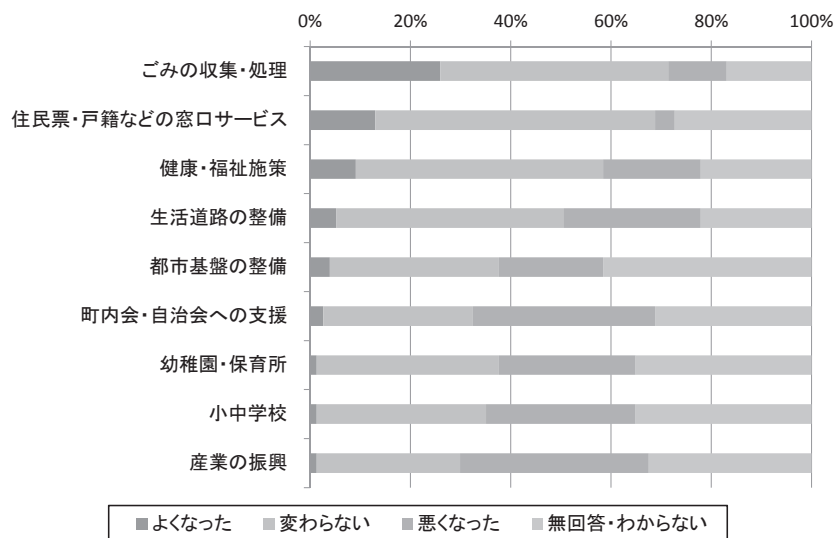
「合併前と比べて行政の仕事はどう変わりましたか」という質問（合併時に現浜松市内に住んでいなかった人を除く）に対して、中区では、9項目のいずれも「変わらない」との回答が最も大きな割合を占めています。「よくなった」という回答が「悪くなった」を上回っているのは、「住民票・戸籍などの窓口サービス」「ごみの収集・処理」「生活道路の整備」「健康・福祉施策」です。

編入合併された地域である天竜区でも、全体に「変わらない」という回答が目立ちますが、項目によっては「悪くなった」という回答が多くみられます。「ごみの収集・処理」と「住民票・戸籍などの窓口サービス」は、「よくなった」という回答が「悪くなった」を上回っていますが、それ以外は「悪くなった」という回答のほうが大きな割合を占めています。

合併に伴う行政サービスの変化(中区、173人)



合併に伴う行政サービスの変化(天竜区、77人)

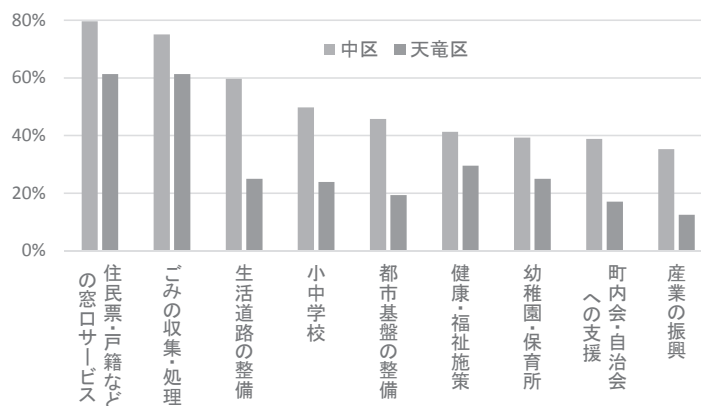


●行政サービスの満足度

今の浜松市の行政サービスについて、前項と同じ9項目を挙げて、「満足」「どちらかといえば満足」「どちらかといえば不満」「不満」「わからない」という5つの選択肢から選んでもらいました。「満足」と「どちらかといえば満足」を選んだ割合を「満足度」とすると、どちらの区でも「住民票・戸籍などの窓口サービス」と「ごみの収集・処理」は、満足度が8割を超えています。「産業の

振興」「町内会・自治会への支援」「幼稚園・保育所」は、どちらの区でも満足度が4割を下回っています。中区と天竜区とを比べると、9項目のいずれでも、中区の満足度のほうが、天竜区の満足度より高くなっています。なかでも「生活道路の整備」「小中学校」「都市基盤の整備」「町内会・自治会への支援」「産業の振興」は、中区と天竜区とで大きな開きがあります。

行政サービスの満足度(中区201人、天竜区88人)

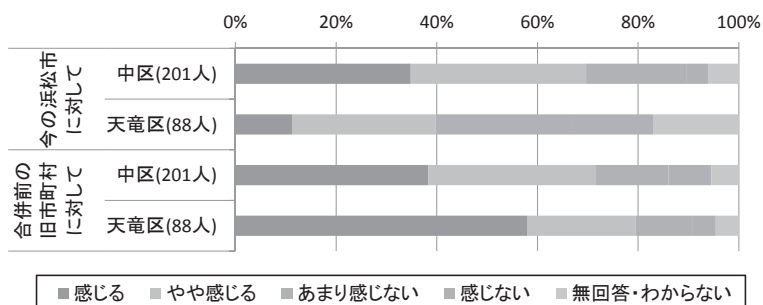


● 浜松市への愛着と一体感

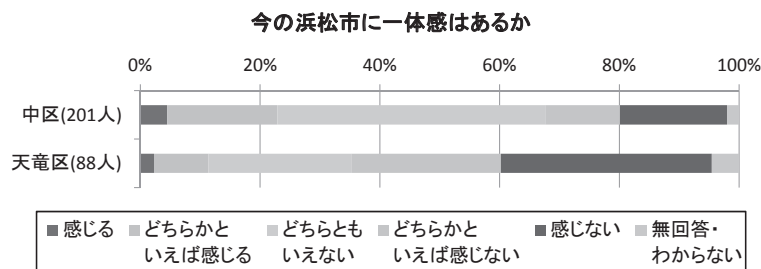
合併から10年、市民の皆様は浜松市にどの程度の愛着をお持ちでしょうか。「今の浜松市」に対する愛着を尋ねたところ、愛着を「感じる」と「やや感じる」と答えた人をあわせて、中区では7割に上りますが、天竜区では4割しかおらず、だいぶ差があります。天竜区では、「あまり感じない」と「感じない」と答えた人のほうが、「感じる」と「やや感じる」と答えた人を上回っています。

では、合併前の旧市町村に対してはどうでしょうか。中区の結果は、今の浜松市と合併前の浜松市とでほとんど違いがなく、7割の人が愛着を持っていて、2割強の人が愛着を持っていないというものです。それに対して天竜区の結果は、「今の浜松市」への愛着と大きく違いがあります。合併前の旧市町村に愛着を「感じる」と「やや感じる」と答えた人は、あわせて8割に上ります。

愛着を感じるか



次に、12市町村という関係市町村の多い合併によってできた今の浜松市に対して、市民の皆様はどの程度の一体感をお持ちでしょうか。「現在、市としての一体感を感じますか」という質問に対して、中区では「どちらともいえない」と答えた割合が4割を占めています。一体だと「感じる」と「どちらかといえば感じる」をあわせても2割強、「どちらかといえば感じない」と「感じない」をあわせると3割程度です。天竜区では、「どちらかといえば感じない」と「感じない」をあわせた割合が6割に上ります。「感じる」と「どちらかといえば感じる」をあわせても1割程度です。



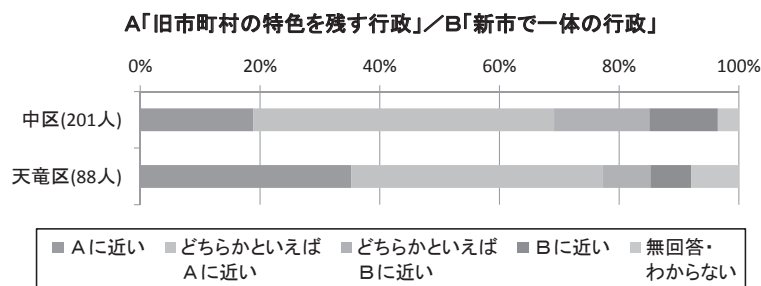
●合併自治体の行政運営

合併後の行政運営について、2つの異なる意見を示して、どちらに近いかを選んでいただきました。

【Aの意見】「合併しても旧市町村の特色を残す行政をするべきだ」

【Bの意見】合併したら新市で一体の行政をすべきだ」

中区でも天竜区でも、「Aに近い」と「どちらかといえばAに近い」をあわせた「特色重視派」が、「どちらかといえばBに近い」と「Bに近い」をあわせた「一体化重視派」を大きく上回っています。中区より天竜区のほうが、特色重視派の割合が高く、一体化重視派の割合が低いです。



◇この報告書に関するお問い合わせは、以下にお願いいたします。

滋賀県立大学人間文化学部 丸山真央研究室

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500 TEL:0749-28-8438 E-mail:maruyama.ma@shc.usp.ac.jp

地域自治の将来に関する意識調査 調査結果のあらまし

新潟県上越市

2016年12月1日 発行

編集：丸山真央

発行：滋賀県立大学人間文化学部 丸山真央研究室

「平成の市町村大合併」の最盛期から10年、「大合併」政策の終了から5年という節目を迎えるにあたって、合併自治体にお住まいの皆様が、合併や行政施策をどのように評価しているかを明らかにすることをめざして、調査を実施しました。この報告書は、新潟県上越市の調査結果のあらましをまとめたものです。調査にご協力いただいた皆様に、心から御礼を申し上げます。

研究代表者 滋賀県立大学人間文化学部准教授 丸山真央

※この調査は科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）「ポスト「平成の大合併」の自治体政策の社会的評価手法の開発と実証」（基盤研究(C)（一般）、課題番号 25518011）の一環として実施しました。

●ご回答をお願いした皆様

合併前上越市の高田区と直江津区にお住まいの皆様、および合併で上越市となった「13区」の安塚区（旧安塚町）・浦川原区（旧浦川原村）・大島区（旧大島村）にお住まいの皆様にご回答をお願いしました。選挙人名簿を閲覧して、20～79歳の男女の皆様の中から無作為に計650名の方を選ばせていただき、質問紙を郵送しました（回収も郵送）。発送と回収は2015年12月におこなわれました。その結果、質問紙をお送りした約半数の302名の皆様からご回答いただきました。

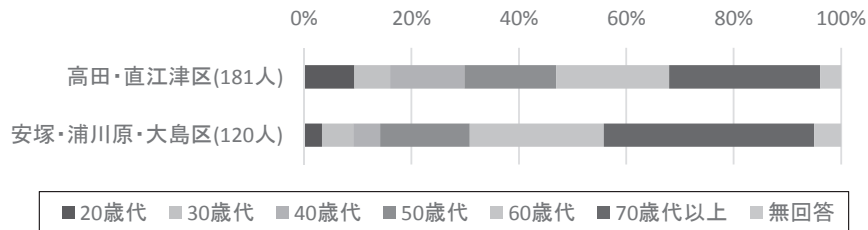
地域自治区別の回収状況

	配布数	不達数	回収数	有効回収率
高田・直江津区	427	3	181	42.7%
（内訳） 高田区	259	2	115	44.7%
直江津区	168	1	66	39.5%
安塚・浦川原・大島区	223	0	120	53.8%
（内訳） 安塚区	76	0	42	55.3%
浦川原区	97	0	56	57.7%
大島区	50	0	22	44.0%
不明			1	
計	650	3	302	46.7%

●ご回答いただいた皆様

ご回答いただいた皆様は、高田・直江津区、安塚・浦川原・大島区のいずれも、男性が多く女性が少なめです（男女構成のグラフは省略）。年齢別にみると、安塚・浦川原・大島区のほうが、高田・直江津区に比べて高齢の方の割合が高いです。

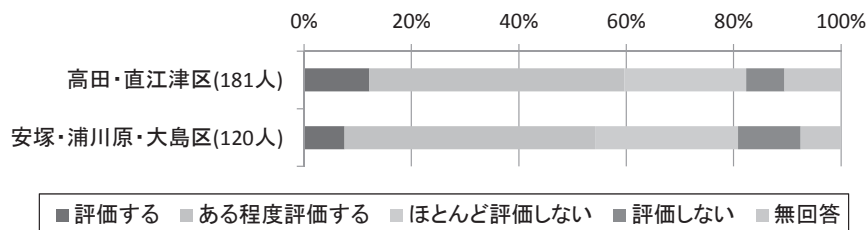
回答者の年齢



●市町村合併の評価

上越市は2005年に14市町村が合併しました。「あなたは、この市町村合併をどのように評価しますか」という質問に対して、「評価する」と「ある程度評価する」をあわせた肯定的評価の割合は、高田・直江津区では6割ですが、安塚・浦川原・大島区では5割強で若干低いです。「ほとんど評価しない」と「評価しない」をあわせた否定的評価の割合は、高田・直江津区では3割ですが、安塚・浦川原・大島区では4割弱とやや多いです。

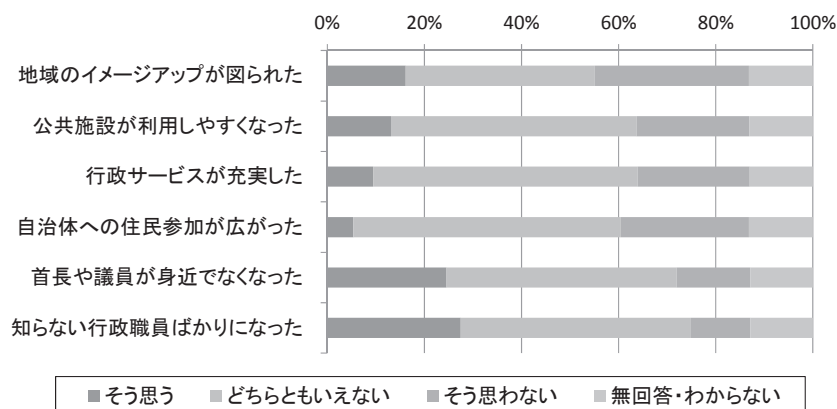
2005年の14市町村合併を評価するか



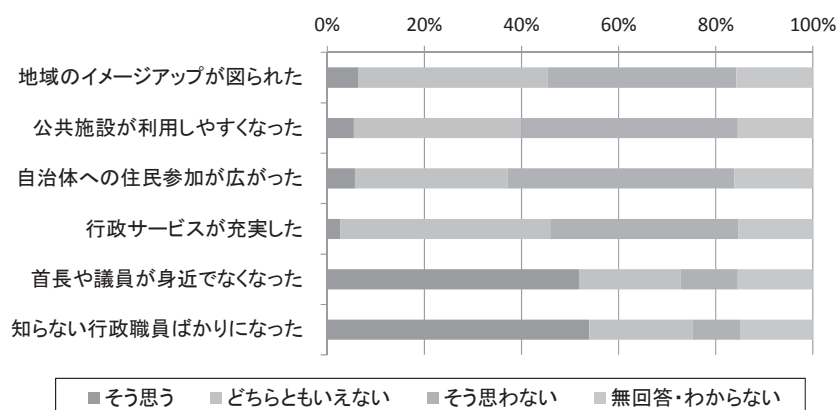
2005年の合併当時、現市内に住んでいなかったと答えた人を除いて、「合併前と比べて、次のことについて、あなたのお考えに近いのはどれですか」という質問文で、6項目を挙げて、それぞれ、「そう思う」「どちらともいえない」「そう思わない」の選択肢から選んでもらいました。

合併前上越市の高田・直江津区では、どの項目でも「どちらともいえない」という回答が目立ちます。「地域のイメージアップが図られた」「公共施設が利用しやすくなった」「行政サービスが充実した」「自治体への住民参加が広がった」のいずれも、「そう思う」より「そう思わない」という回答のほうが大きな割合を占めています。「首長や議員が身近でなくなった」と「知らない行政職員ばかりになった」は、いずれも「そう思う」という回答が「そう思わない」という回答の割合を上回っています。

市町村合併のメリットとデメリット(高田・直江津区、181人)



市町村合併のメリットとデメリット(安塚・浦川原・大島区、120人)



編入合併された地域の安塚・浦川原・大島区では、「地域のイメージアップが図られた」「公共施設が利用しやすくなった」「行政サービスが充実した」「自治体への住民参加が広がった」のいずれも、「そう思う」という回答はごくわずかで、「どちらともいえない」と「そう思わない」という回答が目立ちます。「首長や議員が身近でなくなった」と「知らない行政職員ばかりになった」は、「そう思う」という回答が大きな割合を占めています。

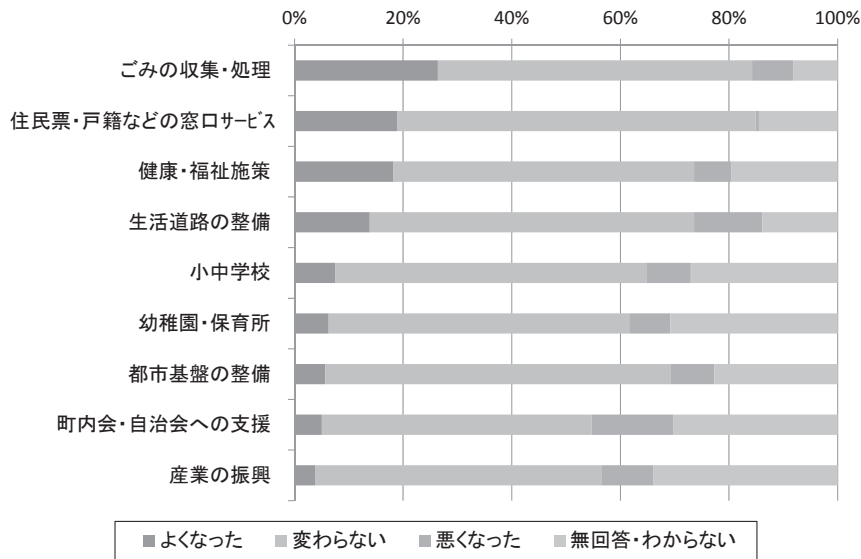
●合併に伴う行政サービスの変化について

2005年の合併当時、現市内に住んでいなかったと答えた人を除いて、「合併前と比べて行政の仕事はどう変わりましたか」という質問文で、9項目について、それぞれ「よくなった」「変わら

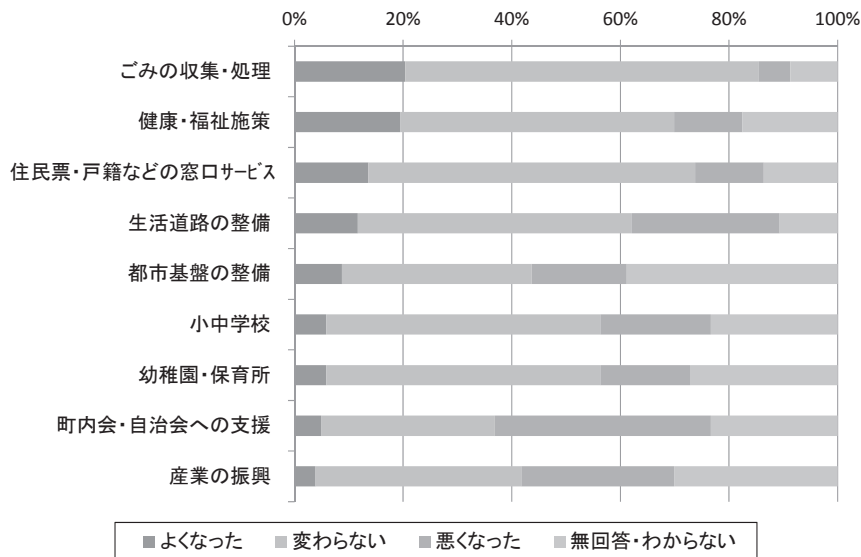
ない」「悪くなった」「わからない」の選択肢から選んでもらいました。

高田・直江津区では、全体に「変わらない」という回答が大きな割合を占めています。「よくなった」という回答が「悪くなった」の割合を上回っているのは、「ごみの収集・処理」「住民票・戸籍などの窓口サービス」「健康・福祉施策」などです。

合併に伴う行政サービスの変化(高田・直江津区、159人)



合併に伴う行政サービスの変化(安塚・浦川原・大島区、103人)



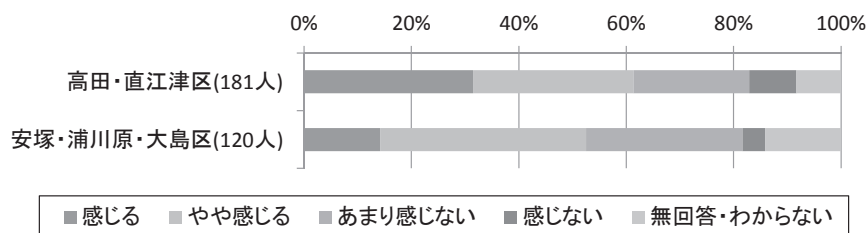
安塚・浦川原・大島区でも、全体に「変わらない」という回答がかなりの割合を占めていますが、項目によっては「悪くなった」という回答が、高田・直江津区より多くみられます。「ごみの収集・処理」や「健康・福祉施策」は「よくなった」という回答が「悪くなった」を上回っています。しかし、「生活道路の整備」「小中学校」「幼稚園・保育所」町内会・自治会への支援」「産業の振興」などは、「悪くなった」という回答のほうが大きな割合を占めています。

●上越市への愛着と一体感

合併から10年、新しい上越市に対して、住民の皆様はどの程度、愛着をお持ちでしょうか。「次の地域に、愛着を感じますか」という質問文で「今の上越市」への愛着の有無を尋ね、「感じる」「やや感じる」「あまり感じない」「感じない」から選んでももらいました。

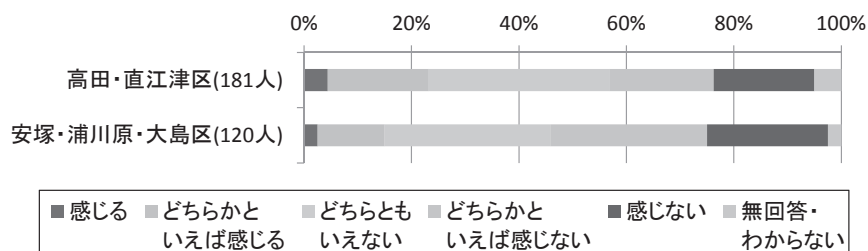
高田・直江津区でも安塚・浦川原・大島区でも、愛着を「感じる」と「やや感じる」をあわせた割合は、「あまり感じない」と「感じない」をあわせた割合を上回っています。また、高田・直江津区のほうが、安塚・浦川原・大島区と比べると、愛着をもつ人の割合が高いという結果です。

今の上越市に愛着を感じるか



14市町村という関係市町村の多い合併によってできた市に対して、住民の皆様はどの程度、一体感をお持ちでしょうか。「現在、市としての一体感を感じますか」という質問に対して、「感じる」「やや感じる」「どちらともいえない」「あまり感じない」「感じない」から選んでももらいました。

今の上越市に一体感はあるか



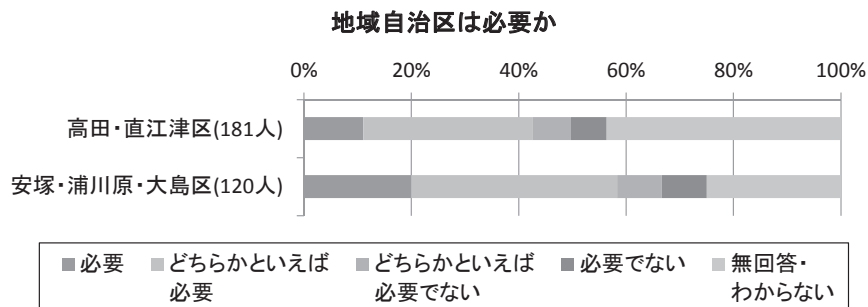
合併前上越市の高田・直江津区でも、編入合併された安塚・浦川原・大島区でも、「どちらともいえない」という回答が最も多いです。また、いずれでも、一体だと「感じる」と「どちらかといえば感じる」をあわせた割合は、「どちらかといえば感じない」と「感じない」をあわせた割合より低いです。合併前上越市と「13区」とを比べると、合併前上越市の高田・直江津区のほうが、「13区」の安塚・浦川原・大島区より、一体感をもつ人の割合が低いです。

●地域自治区制度について

上越市では、合併にあたって、旧13町村の区域にそれぞれ「地域自治区」を設置しました。また、合併前上越市についても、14の地域自治区を設置しました。上越市の地域自治区の特徴として、地域協議会の委員を、公募公選制で選んでいることが挙げられます。こうした地域自治の先進的試みに対する住民の皆様の評価をみてみましょう。

◆地域自治区の意義

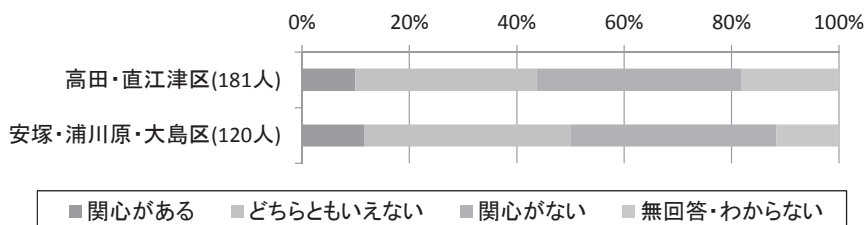
「上越市には、地域自治区制度が必要だと思いますか」という質問に対して、「必要」「どちらかといえば必要」「どちらかといえば必要でない」「必要でない」「わからない・知らない」から選ばれました。高田・直江津区でも安塚・浦川原・大島区でも、「必要」と「どちらかといえば必要」をあわせた割合は、「どちらかといえば必要でない」と「必要でない」をあわせた割合を大きく上回っています。また、高田・直江津区と比べると、安塚・浦川原・大島区のほうが、「必要」と「どちらかといえば必要」をあわせた割合が高いです。ただ、いずれでも、無回答・「わからない」がかなり大きな割合を占めています。



◆地域協議会への関心

「お住まいの地域自治区の「地域協議会」の活動に関心がありますか」という質問に対して、「関心がある」「どちらともいえない」「関心がない」「わからない・知らない」から選ばれました。高田・直江津区では、「関心がない」という回答が最も多く、「どちらともいえない」がそれに続いています。「関心がある」は1割程度です。安塚・浦川原・大島区でも似たような傾向がみられます。

地域協議会に関心があるか



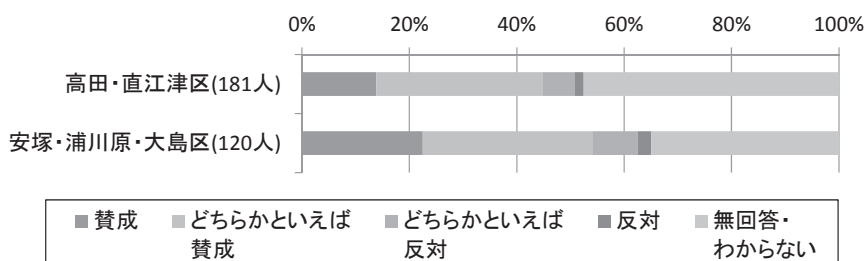
◆公募公選制について

「上越市では、地域協議会の委員を「公募・公選」で選んでいます。このことについて、あなたはどうお考えですか」という質問に対して、「賛成」「どちらかといえば賛成」「どちらかといえば反対」「反対」「わからない・知らない」から選んでもらいました。

高田・直江津区でも安塚・浦川原・大島区でも、「賛成」と「どちらかといえば賛成」をあわせた割合は、「どちらかといえば反対」と「反対」をあわせた割合を大きく上回っています。ただし、高田・直江津区でも安塚・浦川原・大島区でも、無回答・「わからない」がかなり大きな割合を占めています。

高田・直江津区と安塚・浦川原・大島区とを比べると、安塚・浦川原・大島区のほうが、「賛成」と「どちらかといえば賛成」をあわせた割合が大きく、公募公選制への支持は強いといえます。

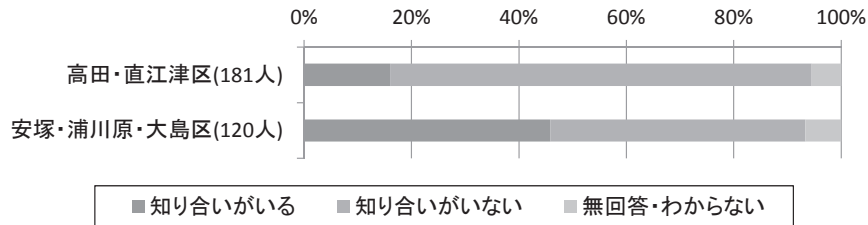
地域協議会委員の公募公選制をどうみるか



◆地域協議会委員とのつながり

お住まいの区の地域協議会の委員に知り合いがいるという人は、高田・直江津区では2割弱で、知り合いがいないという人のほうが大きな割合を占めています。それに対して、安塚・浦川原・大島区では、知り合いがいるという割合といないという割合は同程度です。高田・直江津区に比べると、安塚・浦川原・大島区のほうが、知り合いがいると答えた割合が高いです。

地域協議会の委員に知り合いはいるか



●合併自治体の行政運営

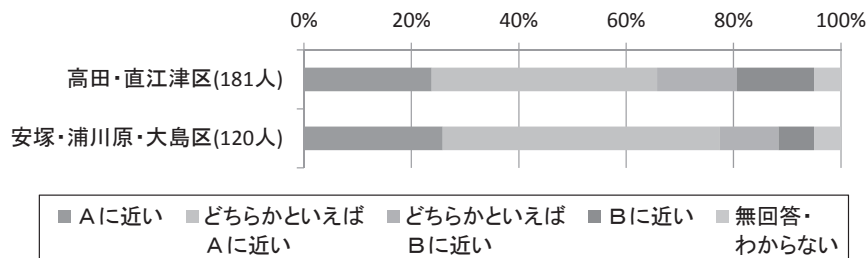
合併後の行政運営について、異なる2つの意見を示して、どちらに近いか選んでもらいました。

【Aの意見】「合併しても旧市町村の特色を残す行政をするべきだ」

【Bの意見】合併したら新市で一体の行政をすべきだ」

「Aに近い」と「どちらかといえばAに近い」をあわせて「特色重視派」, 「どちらかといえばBに近い」と「Bに近い」を「一体化重視派」を呼んでおきます。高田・直江津区でも安塚・浦川原・大島区でも、特色重視派が一体化重視派を大きく上回っています。高田・直江津区より安塚・浦川原・大島区のほうが、特色重視派の割合が高く、一体化重視派の割合が低いです。

A「旧市町村の特色を残す行政」/B「新市で一体の行政」



◇この報告書に関するお問い合わせは、以下にお願いいたします。

滋賀県立大学人間文化学部 丸山真央研究室

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500 TEL:0749-28-8438 E-mail:maruyama.ma@shc.usp.ac.jp

「地域自治の将来に関する意識調査」結果報告書

2017年3月31日 発行

編集 丸山真央
発行 滋賀県立大学 人間文化学部 丸山真央研究室
〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500
印刷 有限会社木村桂文社

